

租

稅

相續稅賦課額

一九二

租別 租額 租率
一、山林
二、田圃
三、田圃
四、田圃
五、田圃
六、田圃
七、田圃
八、田圃
九、田圃
十、田圃
十一、田圃
十二、田圃
十三、田圃
十四、田圃
十五、田圃
十六、田圃
十七、田圃
十八、田圃
十九、田圃
二十、田圃
二十一、田圃
二十二、田圃
二十三、田圃
二十四、田圃
二十五、田圃
二十六、田圃
二十七、田圃
二十八、田圃
二十九、田圃
三十、田圃
三十一、田圃
三十二、田圃
三十三、田圃
三十四、田圃
三十五、田圃
三十六、田圃
三十七、田圃
三十八、田圃
三十九、田圃
四十、田圃
四十一、田圃
四十二、田圃
四十三、田圃
四十四、田圃
四十五、田圃
四十六、田圃
四十七、田圃
四十八、田圃
四十九、田圃
五十、田圃
五十一、田圃
五十二、田圃
五十三、田圃
五十四、田圃
五十五、田圃
五十六、田圃
五十七、田圃
五十八、田圃
五十九、田圃
六十、田圃
六十一、田圃
六十二、田圃
六十三、田圃
六十四、田圃
六十五、田圃
六十六、田圃
六十七、田圃
六十八、田圃
六十九、田圃
七十、田圃
七十一、田圃
七十二、田圃
七十三、田圃
七十四、田圃
七十五、田圃
七十六、田圃
七十七、田圃
七十八、田圃
七十九、田圃
八十、田圃
八十一、田圃
八十二、田圃
八十三、田圃
八十四、田圃
八十五、田圃
八十六、田圃
八十七、田圃
八十八、田圃
八十九、田圃
九十、田圃
九十一、田圃
九十二、田圃
九十三、田圃
九十四、田圃
九十五、田圃
九十六、田圃
九十七、田圃
九十八、田圃
九十九、田圃
一百、田圃

營業收益賦課額

Table with columns: 種別 (Category), 納税額 (Taxable Amount), 納税率 (Tax Rate). Rows include 個人營業收益 (Individual Business Income) and 營業人員 (Business Personnel).

營業收益賦課額

Table with columns: 種別 (Category), 納税額 (Taxable Amount), 納税率 (Tax Rate). Rows include 個人營業收益 (Individual Business Income) and 營業人員 (Business Personnel).

相續稅賦課額

Table with columns: 課税價額 (Taxable Amount), 人員 (Personnel), 課税價格 (Tax Price), 稅額 (Tax Amount). Rows include 千圓以下 (Under 1000 Yen) and 千圓以上 (Over 1000 Yen).

相續稅納額別人員

Table with columns: 納税額 (Taxable Amount), 人員 (Personnel), 遺産 (Estate), 計 (Total). Rows include 千圓以下 (Under 1000 Yen) and 千圓以上 (Over 1000 Yen).

鑛業稅賦課額

Table with columns: 年度 (Year), 種別 (Category), 納税額 (Taxable Amount), 納税率 (Tax Rate). Rows include 鑛業稅 (Mining Tax) and 鑛探稅 (Mining Exploration Tax).

兌換券發行稅

Table with columns: 年度 (Year), 種別 (Category), 納税額 (Taxable Amount), 納税率 (Tax Rate). Rows include 兌換券發行稅 (Exchange Note Issuance Tax).

取引所稅賦課額

Table with columns: 年度 (Year), 種別 (Category), 納税額 (Taxable Amount), 納税率 (Tax Rate). Rows include 取引所稅 (Exchange Office Tax).

狩獵免許稅額

Table with columns: 種別 (Category), 納税額 (Taxable Amount), 納税率 (Tax Rate). Rows include 狩獵免許稅 (Hunting License Tax).

印紙稅額

Table with columns: 種別 (Category), 納税額 (Taxable Amount), 納税率 (Tax Rate). Rows include 印紙稅 (Stamp Duty).

酒造稅賦課額

Table with columns: 種別 (Category), 納税額 (Taxable Amount), 納税率 (Tax Rate). Rows include 酒造稅 (Sake Tax).

清涼飲料稅額

Table with columns: 種別 (Category), 納税額 (Taxable Amount), 納税率 (Tax Rate). Rows include 清涼飲料稅 (Soft Drink Tax).

砂糖消費稅額

Table with columns: 種別 (Category), 數量 (Quantity), 稅額 (Tax Amount). Rows include 砂糖消費稅 (Sugar Consumption Tax).

織物消費稅賦課額

Table with columns: 種別 (Category), 課稅價格 (Taxable Price), 稅額 (Tax Amount). Rows include 織物消費稅 (Textile Consumption Tax).

登錄稅賦課額

Table with columns: 種別 (Category), 件數 (Number of Items), 稅額 (Tax Amount). Rows include 不動產登記 (Real Estate Registration), 船舶登記 (Ship Registration), etc.

骨牌稅額

Table with columns: 種別 (Category), 組數 (Number of Groups), 稅額 (Tax Amount). Rows include 骨牌稅 (Billiard Tax).

專賣

煙草耕作高

Table showing tobacco cultivation statistics for years 6, 7, and 8, including categories like '耕作人員' (cultivators) and '耕作段別' (cultivation stages).

葉煙草收購高

Table showing leaf tobacco acquisition statistics for years 6, 7, and 8, including '新葉' (new leaves) and '古葉' (old leaves).

外國煙草購買高

Table showing foreign tobacco purchase statistics for years 6, 7, and 8, listing countries like '米國' (USA), 'トルコ' (Turkey), etc.

鹽製造許可現在高

Table showing current salt production permit statistics for years 6, 7, and 8, including '製造方法' (production methods) and '製造人員' (production staff).

鹽消費高

Table showing salt consumption statistics for years 6, 7, and 8, categorized by '用途別' (by use).

輸移入鹽購買高

Table showing import and export salt purchase statistics for years 6, 7, and 8, including '外國鹽' (foreign salt) and '臺灣鹽' (Taiwan salt).

樟腦及樟腦油賣渡高

Table showing camellia oil and camellia resin sales statistics for years 6, 7, and 8, including '樟腦' (camellia resin) and '樟腦油' (camellia oil).

粗製樟腦、樟腦油

Table showing statistics for crude camellia resin and camellia oil, including '補償金' (compensation) and '高及補償金' (high and compensation).

樟腦、樟腦油收購高及補償金

Table showing statistics for camellia resin and camellia oil acquisition and compensation, including '補償金' (compensation) and '高及補償金' (high and compensation).

金融及商業

財界大勢

一般の狀態

World economic conditions are generally favorable... (Text describing the general state of the economy and international relations.)

World economic conditions are generally favorable... (Continuation of the general state text.)

World economic conditions are generally favorable... (Continuation of the general state text.)

World economic conditions are generally favorable... (Continuation of the general state text.)

World economic conditions are generally favorable... (Continuation of the general state text.)

World economic conditions are generally favorable... (Continuation of the general state text.)

World economic conditions are generally favorable... (Continuation of the general state text.)

World economic conditions are generally favorable... (Continuation of the general state text.)

World economic conditions are generally favorable... (Continuation of the general state text.)

World economic conditions are generally favorable... (Continuation of the general state text.)

World economic conditions are generally favorable... (Continuation of the general state text.)

World economic conditions are generally favorable... (Continuation of the general state text.)

響を及ぼすことが少なかった。即ち財政インフレーションの齎した好響と認むべきものは、爲替安に基づく輸出の増進、輸入の防止の外、軍事費、時局巨費の散布に依る国内購買力の増進と、之に伴ふ金融緩漫に依る低金利の好影響である。而して財政インフレーションの弊害として恐れられてゐる物價の狂騰は、物資の豊富や、後に説く如き金融事情よりして日本銀行の通貨統制政策の實行を可能ならしめて、物價狂騰に依る弊害を避けることが出来た。のみならず寧ろ通貨統制に過ぎず、物價の騰勢を抑止し、一般財界の活氣を殺すとも認めらるるものである。之を物價の實際の動きに徴するに、昭和八年下期の物價は、日本銀行の卸賣指數で、最高は同年七月の一八二、最低は同年十二月の一七五となり、同期の平均は一七七餘であるが、大勢としては軟調を辿つてゐる。又昭和九年上期は、日本銀行の同指數で、最高は一月の一七五、最低は六月の一七四と、前期同様軟調を辿り平均は一七四餘となつて前期よりも、一歩下落し前年同期平均の一八〇に比較すれば、六點の下落に當つてゐる。

千萬元前後に上ると稱せられてゐる。加ふる四萬石と云ふ未曾有の豊作を告げたるに、加へて前年の持越米は、九百七萬石と云ふ巨額に上り且臺灣、朝鮮の外地米も亦豊作に、茲に未曾有の米の過剰を訴ふることもなつた。現在政府の米穀政策に於ては米價が米穀統制法の基準最低公定價格二十三圓三十三錢十二月十二日決定（それ以前は十月廿五日決定暫定公定價格二十二圓七十錢）を割る場合には政府が、買上を實行すると、なつてゐる爲めに、出来秋には小農の換金急ぎの買物殺到して、最低公定價格以上を出づる能はなかつたものである。然るに、その後、本年春期に至るや政府の買上が、統制法に依る買上約千二百七萬石、季節的出過数を調節する買上約二百萬石が内地外地を合せ約九百萬石に及ぶや、茲に米は有ガスル状態となり、米價は、漸歩調に轉じ、小農は、米を米價の低廉なる時に處分し、高價になつた場合に購米を必要とする事情に立ち至り、之が爲めに小農の經濟を壓迫するものありと思はるる上に、一般農家製産品の市價は、農家の購入品の市價より割安にて、其間農産品と一般物價との間に所謂價格の缺陥を呈し、農家の立場を不利となし、その購買力を減殺するものあり、一般財界に暗影を投じた。それが爲に国内市場相手の中小商業は依然として不況を脱出することが出来なかつた。

公設市場等の壓迫を蒙るものとして、中小商業の更生策は、大資本大信用あるもの、活動の制限と、中小業者の共同團結を主たる對策として来たものであるが、最近に於ては中小業者の数の過剰が、因窮の一因との議論が有力となり、東京商店會所の中小商業對策委員會では中小商店の店舗の制限が問題となつたことは注目すべき現象と云はねばならぬ。この問題は、我國の人口問題に關聯する重大問題で、簡單に解決し難い問題であるが我國の中小商業問題の重要な鍵に手を觸れたものとして、又中小商業問題の一の發展として、特筆すべき點であらう。

利潤から見た事業界—財界氣の最も正確なる指標は、利潤の多少である。利潤の多きは、事業會社に於ては、普通に資本對純益の比率即ち収益率に依つて窺ふことが出来る。好景氣と稱せらるゝは、資本に對する純益率の増加を意味し、不景氣と稱せらるゝは、之が減少を意味するが、試みに昭和八年下期並に九年上期に於ける我事業會社の資本對純益の比率を、三菱經濟研究所の調査に徴するに左の如きものがある。三菱經濟研究所の調査會社は、百六十五社であつて、その昭和八年下期、昭和九年上期の拂込資本に對する純益の割合、収益率の平均は、昭和八年下期が九・一%、昭和九年上期が九・五%となつてゐる。昭和八年上期の八・七%に比せば、昭和八年下期は〇・四%、昭和九年上期は〇・八%、夫れ々増加してゐる。更らに之を、各業種別に見るに左の如し。

業種別収益率總括表
業種別 八年上期 八年下期 九年上期
製造工業 二・一% 二・七% 二・七%
鑛業 二・一% 二・六% 二・五%
公共事業 二・四% 二・六% 二・六%
商業 二・八% 二・九% 二・九%
總計 二・八% 三・一% 三・一%

事業界の好調—因る生産増大—然らば、我事業界は何故に左の如く好調を辿りつゝありやと云へば、その原因は、觀察點に依り種々に云ひ得るが、最近一ヶ年に於て事業界の増大の主たる原因となつたものは、國內の原因としてはインフレーションに依る需の増進、金利の低下、爲替安に依る輸入の防止であり、國外の原因としては、爲替安に依る輸出の増進である。この内外の原因が結局需要の増大生産の増加を招來し、それが、經營能率の向上に依る生産費の低下と相俟つて、利潤の増大を示しつゝあるものと思はれるのである。云ふまでもなく

商品一個當りの利潤が等しくともその數量が増加すれば、利潤は増大する。従つて生産の増大は、當然利潤の増大を招來することとなるものであるが、我事業會社の生産數量は、三菱經濟研究所の調査の生産指數に依れば左の如くなつてゐる。

十二月日 十二月日 十二月日
一月 二七・六 二月 二七・五 三月 二七・五
二月 二七・六 三月 二七・五 四月 二七・五
三月 二七・六 四月 二七・五 五月 二七・五
四月 二七・六 五月 二七・五 六月 二七・五
五月 二七・六 六月 二七・五 七月 二七・五
六月 二七・六 七月 二七・五 八月 二七・五
七月 二七・六 八月 二七・五 九月 二七・五
八月 二七・六 九月 二七・五 十月 二七・五
九月 二七・六 十月 二七・五 十一月 二七・五
十月 二七・六 十一月 二七・五 十二月 二七・五

金融界の近況
昭和八年下期、昭和九年の上期の財界の大勢を記述するに當つて、最も見逃し難い現象は、金融の緩漫と、之に伴ふ金利の低下である。

全國銀行預金總額(大藏省調査單位千圓)
特別銀行 九、三〇、〇〇〇
普通銀行 九、四四、〇〇〇
貯蓄銀行 一、八〇、〇〇〇
合計 一、一〇四、〇〇〇

接投下せらるゝものが少なく、多くは、證券投資に振り向けらるゝこととなつたものである。その一端を示すものは、昭和九年六月末に於ける全國銀行の有價證券所有高が、六十三億四千四百圓と我國未曾有の高に上り、その時預金比率約五割二分に當るに見ても、略ぼ想像し得るのである。之があるが爲めに、政府の老大方なる赤字公債もよく消化せらるゝのみならず、頻出した社債發行計畫もよく消化せられた次第である。

低金利の普遍化と財界—上述の如き金融緩漫は、必然に金利の低下を來たすこととなつた。日本銀行の金利は昭和七年七月一日日歩二厘を引下げ、商業手形割引歩合を日歩一錢と云ふ日本銀行創立以來の低記録となした。之より前、東西預金協定銀行では昭和八年六月廿七日預金利率を甲種三分七厘、乙種四分二厘に引下げ、七月一日より實施することとなつたが、其後の金融緩漫は、遂に乙種銀行をして、昭和九年六月廿二日に至つて、實行利率引下の形式を以て定期年四分、特別當座預金日歩七厘に利下げを實行するに至つたものである。而してこの前後地方銀行に於ても預金利率を下すもの頻出し、都鄙の金利の平準化の傾向が強いことが一般の注目を惹いた。一方貸出利率は、日銀の通貨統制政策が、効果を發揮した爲めに、其低下の割合は少なくなつたが、それでも、三菱經濟研究所の調査に依れば東京商業手形割引歩合最低一日平均は、昭和八年下期に於ける最高一錢一厘三毛(十二月)、最低九厘六毛(七月)、昭和九年上期に於ては同最高一錢八毛(一月)、最低一錢一毛(六月)とあつて、昭和八年、七年頃に一錢五厘前後を呼んでゐるに比較すれば格段の下落と稱せねばならぬ。尚同期間のヨールは、東京翌日物最低一日平均六厘前後

取リ達された中小商業—以上の如く大勢として、我事業界は好調にあるも、等しく、好調にありと稱せられながら、その企業規模の大小に依り、其程度が相異なるものがある。概して中以上の企業が、より好調で以下の企業がより不振である。就中不振なるは、中小商業であつた。中小商業の不振の原因は、從來主として、資本信用の薄弱な點を擧げられ、之が爲めに百貨店、

公設市場等の壓迫を蒙るものとして、中小商業の更生策は、大資本大信用あるもの、活動の制限と、中小業者の共同團結を主たる對策として来たものであるが、最近に於ては中小業者の数の過剰が、因窮の一因との議論が有力となり、東京商店會所の中小商業對策委員會では中小商店の店舗の制限が問題となつたことは注目すべき現象と云はねばならぬ。この問題は、我國の人口問題に關聯する重大問題で、簡單に解決し難い問題であるが我國の中小商業問題の重要な鍵に手を觸れたものとして、又中小商業問題の一の發展として、特筆すべき點であらう。

金融界の近況
昭和八年下期、昭和九年の上期の財界の大勢を記述するに當つて、最も見逃し難い現象は、金融の緩漫と、之に伴ふ金利の低下である。

全國銀行預金總額(大藏省調査單位千圓)
特別銀行 九、三〇、〇〇〇
普通銀行 九、四四、〇〇〇
貯蓄銀行 一、八〇、〇〇〇
合計 一、一〇四、〇〇〇

接投下せらるゝものが少なく、多くは、證券投資に振り向けらるゝこととなつたものである。その一端を示すものは、昭和九年六月末に於ける全國銀行の有價證券所有高が、六十三億四千四百圓と我國未曾有の高に上り、その時預金比率約五割二分に當るに見ても、略ぼ想像し得るのである。之があるが爲めに、政府の老大方なる赤字公債もよく消化せらるゝのみならず、頻出した社債發行計畫もよく消化せられた次第である。

低金利の普遍化と財界—上述の如き金融緩漫は、必然に金利の低下を來たすこととなつた。日本銀行の金利は昭和七年七月一日日歩二厘を引下げ、商業手形割引歩合を日歩一錢と云ふ日本銀行創立以來の低記録となした。之より前、東西預金協定銀行では昭和八年六月廿七日預金利率を甲種三分七厘、乙種四分二厘に引下げ、七月一日より實施することとなつたが、其後の金融緩漫は、遂に乙種銀行をして、昭和九年六月廿二日に至つて、實行利率引下の形式を以て定期年四分、特別當座預金日歩七厘に利下げを實行するに至つたものである。而してこの前後地方銀行に於ても預金利率を下すもの頻出し、都鄙の金利の平準化の傾向が強いことが一般の注目を惹いた。一方貸出利率は、日銀の通貨統制政策が、効果を發揮した爲めに、其低下の割合は少なくなつたが、それでも、三菱經濟研究所の調査に依れば東京商業手形割引歩合最低一日平均は、昭和八年下期に於ける最高一錢一厘三毛(十二月)、最低九厘六毛(七月)、昭和九年上期に於ては同最高一錢八毛(一月)、最低一錢一毛(六月)とあつて、昭和八年、七年頃に一錢五厘前後を呼んでゐるに比較すれば格段の下落と稱せねばならぬ。尚同期間のヨールは、東京翌日物最低一日平均六厘前後

であつて、これ又昭和六、七年頃に一銭五厘前後を呼んでゐたに比較せば、低利なりと云はねばならぬ。

斯くして、短期金利の低下は、自然に長期金利にも及び、高利債の借替は頻出することとなつた。而して如何に長期金利が低下したかは左の東京株式取引所調査の債券の利廻り表に依つて、知ることが出来る。

債券利廻り

年月 國債 地方債 銀行債 社債 平均

昭和六	五・三三	六・三三	六・四〇	六・七〇	六・五五
昭和七	五・九三	六・五二	六・四〇	七・一〇	六・四三
昭和八	六・〇六	六・五二	六・五五	七・一〇	六・五五
昭和九	六・〇六	六・五二	六・五五	七・一〇	六・五五
昭和十	六・〇六	六・五二	六・五五	七・一〇	六・五五

證券界と貿易の状況

證券市況の騰貴—金融緩慢は、低金利を通じて、財界一般に好影響を齎らしてゐるが、就中好影響を受けてゐるものは、証券市場である。最近一ヶ月の証券市場は、前述の如き内外財界の樂業の材料の輻輳や、取引所改善問題等市場独自の材料の爲め、取引波瀾變化を見せつつあるが、大勢は財界其氣の好轉に依る事業會社の収益の増加と低金利の潤滑を背景として、証券市況は、向上の道を辿つてゐる。証券市況中、國債其他の債券類の市價が向上しつゝあることは、前述の債券の利廻り低下にも一般を察知し得べきを以て、之を省略し、茲では主として株價に就いて説明せんに、東京株式取引

所の調査にかゝる株價指數(百八十一種、大正十年一月一〇〇)に依れば、昭和八年下期に於ける最低は八月の一〇・二にして、最高は十二月の一・一六、昭和九年一月より五月までの間に於ては、最低は一月の二・一〇、最高は三月の一・三五、五月は一・三二となつてゐる。更らに之を各事業別に於て見ると、昭和八年五月昭和九年五月と比較するに、向上したものは公益企業株、金融保險株、鑛業株、織造工業株、各種商業株、海運及雜運業株である。その中向上率の大なるものは公益企業株の約二倍、鑛業株の六割五分等である。以て最近一ヶ月に於ける証券市場の大勢を卜すべきである。

關する貿易状態—最近の我財界の活躍は多年我事業界の努力が今や諸外國に對して多くの條件に於て優越せる所へ、財政インフレと、爲替安に依る貿易の進展を基礎とせるものであつて、それだけ最近財界の好轉に對して貿易の進出の進展が重要な因子たるものである。而して我輸出の進展に際しては、或は爲替ダンピングでありと云ひ、或はソシアルダンピングと云ひ、其他種々の口實の下に、諸外國が排撃しつゝあることは上述の如くであるが、しかも今日の所、我が貿易殊に輸出貿易は之が爲めに、全體として見る限り殆んど、悪影響を受けず、發展の路を辿つてゐることは、注目すべき現象と稱せねばならぬ。

昭和八年下期の貿易状態は、別項の貿易統計の昭和八年分に依つて、略は大勢明かなるべきを以て之を省略し、茲では主として昭和九年上期の貿易を述べんに、同年一月以降六月末に於ける輸出價額は十億三千萬圓、輸入價額は一億五千八百萬圓にして、之を前年同期と比較すれば、輸出は二〇・九%、輸入は一四・〇%を夫れ々増加し

銀行及信託

銀行數、資本額、入出金 (各年末)

年次	行數	資本金	拂込資本金	積立金	入	出	純益金
昭和二	一、四八	二、九四	一、九四	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
昭和三	一、五八	三、〇四	二、〇四	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
昭和四	一、六八	三、一四	二、一四	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
昭和五	一、七八	三、二四	二、二四	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
昭和六	一、八八	三、三四	二、三四	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
昭和七	一、九八	三、四四	二、四四	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
昭和八	二、〇八	三、五四	二、五四	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
昭和九	二、一八	三、六四	二、六四	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇

銀行總勘定 (昭和七年末)

銀行別	預金	諸貸付金	割引手形	有價證券	現金
日本銀行	一、八七、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇
横濱正金銀行	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇
日本工業銀行	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇
北洋銀行	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇
朝鮮銀行	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇
普通銀行	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇
貯蓄銀行	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇
昭和銀行	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇

手形交換所社員銀行勘定 (各年末現在)

年次	銀行數	拂込資本	積立金	預金	貸出金	有價證券	コイン	現金
昭和二	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
昭和三	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
昭和四	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
昭和五	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
昭和六	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
昭和七	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
昭和八	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
昭和九	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇

日銀貸出最高最低

年次	最高	最低	年末
昭和二	一、〇七、〇〇〇	七〇、〇〇〇	八八、〇〇〇
昭和三	一、〇七、〇〇〇	七〇、〇〇〇	八八、〇〇〇
昭和四	一、〇七、〇〇〇	七〇、〇〇〇	八八、〇〇〇
昭和五	一、〇七、〇〇〇	七〇、〇〇〇	八八、〇〇〇
昭和六	一、〇七、〇〇〇	七〇、〇〇〇	八八、〇〇〇
昭和七	一、〇七、〇〇〇	七〇、〇〇〇	八八、〇〇〇
昭和八	一、〇七、〇〇〇	七〇、〇〇〇	八八、〇〇〇
昭和九	一、〇七、〇〇〇	七〇、〇〇〇	八八、〇〇〇

銀行預金貸出種別

年次	最高	最低	年末
昭和二	一、〇七、〇〇〇	七〇、〇〇〇	八八、〇〇〇
昭和三	一、〇七、〇〇〇	七〇、〇〇〇	八八、〇〇〇
昭和四	一、〇七、〇〇〇	七〇、〇〇〇	八八、〇〇〇
昭和五	一、〇七、〇〇〇	七〇、〇〇〇	八八、〇〇〇
昭和六	一、〇七、〇〇〇	七〇、〇〇〇	八八、〇〇〇
昭和七	一、〇七、〇〇〇	七〇、〇〇〇	八八、〇〇〇
昭和八	一、〇七、〇〇〇	七〇、〇〇〇	八八、〇〇〇
昭和九	一、〇七、〇〇〇	七〇、〇〇〇	八八、〇〇〇

銀行及信託

東京信託銀行

Table with financial data for Tokyo Trust Bank, including columns for '預金' (Savings) and '貸出' (Loans) with sub-categories like '定期預金' (Term Savings) and '普通預金' (Current Savings).

銀行地方別

Table showing bank statistics by region (地方別) under the heading '銀行地方別', with columns for '本店数' (Number of branches) and '資本金' (Capital).

銀行及信託

全國主要銀行

Large table titled '全國主要銀行' (Major Banks Nationwide) listing various banks, their capital, assets, and representative figures. Includes sub-sections for '普通銀行' (General Banks) and '貯蓄銀行' (Savings Banks).

銀行合併數

Table detailing the number of bank mergers (銀行合併數) categorized by type of merger, such as '合併依新法' (Merger under new law).

東京主要銀行

Table titled '東京主要銀行' (Major Banks in Tokyo) listing prominent banks in the region, including their names, capital, and assets.

銀行及信託

銀行及信託

Table of foreign banks and their branches. Columns include bank name, location, and capital. Includes entries for 和蘭銀行, 米國銀行, 佛國銀行, etc.

外國銀行營業概況

Summary table of foreign bank operations. Columns include bank name, location, and various financial metrics like assets and liabilities.

手形交換高

Table of bill exchange volumes. Columns include exchange location (e.g., 東京, 大阪, 神戶), month, and volume in thousands of yen.

不拂手形

Table of dishonored bills. Columns include exchange location, month, and volume in thousands of yen. Includes a list of exchange locations at the top.

貨幣製造、發行高

Table of currency production and issuance. Columns include currency type (e.g., 金貨, 銀貨), denomination, and volume in thousands of yen.

兌換券發行高

Table of exchange note issuance. Columns include note type (e.g., 兌換券), denomination, and volume in thousands of yen.

銀行及信託

銀行及信託

Table of bank and trust assets, including '銀行券發行高' (Bank Note Issuance) and '正金銀行' (Gold Bank) with various sub-categories and values.

紙幣銀行券流通高

Table showing circulation of banknotes and bank bills, categorized by bank type (e.g., 日本銀行, 朝鮮銀行) and denomination.

正貨現在高

Table of gold and silver assets, including '日銀內地保有' (Reserve Bank of Japan domestic holdings) and '政府買上' (Government purchases).

小額紙幣現在高

Table of small denomination banknotes, categorized by bank and denomination.

公社債現在高

Table of public corporation bonds, listing names of corporations and their respective bond values.

銀行債券現在高

Table of bank bonds, listing various banks and their bond holdings.

農工債券現在高

Table of agricultural and industrial bonds, listing various types of bonds and their values.

會社債現在高

Table of company bonds, listing various companies and their bond holdings.

財團抵當起債額

Table of collateralized debt for various groups, categorized by industry (e.g., 製造工業, 電氣瓦斯業) and amount.

不動產抵當債務推定高

Table of estimated debt secured by real estate, categorized by type of property.

外國發行社債

Table of foreign-issued corporate bonds, listing various companies and their bond details.

內地發行外國公債

Table of foreign government bonds issued domestically, listing various types of bonds and their values.

邦人所有外貨資金

Table of foreign funds owned by Japanese citizens, categorized by type of fund and location.

銀行及信託

貿易外收入 (大藏省調査、△支拂超過、昭和八年年度は概算)
Table with columns for 種別 (Category) and 金額 (Amount) for years 昭和六年, 七年, 八年.

外資現在高 (又印は見込高)

Table showing foreign investment in Japan, categorized by 種別 (Category) and 金額 (Amount) for years 昭和四年, 五年, 六年, 七年, 八年.

各種拂込金額 (動員額)
Table showing various types of deposits and contributions, categorized by 種別 (Category) and 金額 (Amount) for years 昭和五年, 六年, 七年, 八年.

社債株式拂込事業別 (昭和八年)
Table showing contributions to corporate bonds and stocks by industry, categorized by 業別 (Industry) and 金額 (Amount) for the year 昭和八年.

銀行會社新設増資額 (日銀調査、商業登記集計)
Table showing new capital increases in banks and trust companies, categorized by 種別 (Category) and 金額 (Amount) for years 昭和五年, 六年, 七年, 八年.

銀行會社解散減資額 (同上)
Table showing dissolution and capital reduction in banks and trust companies, categorized by 種別 (Category) and 金額 (Amount) for years 昭和五年, 六年, 七年, 八年.

拂込資本現在額 (各年末現在、日銀調査)
Table showing current paid-up capital, categorized by 種別 (Category) and 金額 (Amount) for years 昭和五年, 六年, 七年, 八年.

銀行會社計畫資本 (九各年末現在、日銀調査)
Table showing planned capital of banks and trust companies, categorized by 種別 (Category) and 金額 (Amount) for years 昭和五年, 六年, 七年, 八年.

擔保附社債信託會社 (又印千円、△印千円)
Table showing secured corporate bonds and trust companies, categorized by 種別 (Category) and 金額 (Amount) for years 昭和五年, 六年, 七年, 八年.

無盡營業成績
Table showing performance of unlimited companies, categorized by 種別 (Category) and 金額 (Amount) for years 昭和五年, 六年, 七年, 八年.

有價證券割賦
Table showing distribution of securities, categorized by 種別 (Category) and 金額 (Amount) for years 昭和五年, 六年, 七年, 八年.

右表は内地、朝鮮、臺灣、樺太及南滿洲に於て計畫せられたる株式會社の設立、増資並に起債中確實なりと認めたるものにつき金額拾萬圓以上のものを採録す。



産業組合中央金庫

Table with columns for '勘定' (Accounting) and '種別' (Category), listing various financial metrics and their values.

市街地信用組合

Table with columns for '種別' (Category) and '勘定' (Accounting), listing financial data for urban credit unions.

市街地信用組合聯合會

Table with columns for '種別' (Category) and '勘定' (Accounting), listing financial data for the urban credit union association.

不動産抵當貸付金利

Table with columns for '種別' (Category) and '勘定' (Accounting), listing interest rates for real estate collateral loans.

日本銀行金利

Table with columns for '貸付' (Lending) and '形別' (Category), listing interest rates for various types of loans from the Bank of Japan.

主要銀行協定利率

Table with columns for '定期預金' (Term Deposit) and '活期預金' (Current Deposit), listing agreed interest rates for major banks.

東京、大阪市中金利

Table with columns for '種別' (Category) and '利率' (Interest Rate), listing interest rates for Tokyo and Osaka.

産業組合中央金庫貸出利率最高歩合

Table with columns for '種別' (Category) and '利率' (Interest Rate), listing the highest interest rates for industrial cooperative central warehouses.

利子早見

Table with columns for '年利' (Annual Interest) and '日歩' (Daily Interest), listing interest rates for various periods.

年利日歩換算表

Table with columns for '年利' (Annual Interest) and '日歩' (Daily Interest), listing conversion rates between annual and daily interest rates.

日歩年利換算表

Table with columns for '日歩' (Daily Interest) and '年利' (Annual Interest), listing conversion rates between daily and annual interest rates.



# 常磐の福児保



僅か一日八錢で  
樂々と一千圓の保険  
に入れます、日本で一番  
完備した子供保険です

## 親の責任として

お子様が一人前に成長する時に  
生活に困らない丈夫な生活安定費  
金を與へて下さい

## 福児保では

それが樂々と出来るばかりか、  
入費、給付その他不時の御入  
用の時には高額の現金が低利で  
借りられると云ふ特典が附せら  
れてゐて、何處までも加入者本  
位で

絶対に損のない  
完備した保険です

御時給丸納、福児保案内書  
「育兒の要」を進呈します

生れた時からスグ  
誰でも検査で加入出来ます  
(生れた時から満十歳六ヶ月まで)

支社 支店 全國 要地  
常磐生命保險株式會社  
本社 東京 日比谷

電話(57)座 一五二・二五一・二五一  
一五二・二五一・二五一

### 複利年金現價表

數期	二分	三分	四分	五分	六分	七分	八分	九分	一分
1	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
2	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
3	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
4	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
5	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
6	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
7	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
8	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
9	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
10	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000

本表は毎期末に一圓宛拂ふ金を今一時に拂ふとしての現在價格、即ち所謂期末拂年金の割引價格を示す。

### 複利年金終價表

數期	二分	三分	四分	五分	六分	七分	八分	九分	一分
1	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000
2	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000
3	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000
4	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000
5	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000
6	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000
7	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000
8	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000
9	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000
10	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000

本表は毎期末一圓の年金を複利を附して据置くとときの最終期末金額を示したものである。

郵便貯金

郵便貯金現在高

Table showing postal savings current high by year and category. Columns include '年次' (Year), '人員' (Personnel), '預金額' (Savings Amount), and '一人當' (Per Person).

郵便貯金職業別

Table showing postal savings by profession. Columns include '種別' (Category), '人員' (Personnel), '預金額' (Savings Amount), and '一人當' (Per Person).

郵便貯金地方別

Table showing postal savings by region. Columns include '道府縣' (Prefecture/City/County), '人員' (Personnel), '預金額' (Savings Amount), and '一人當' (Per Person).

郵便貯金増加の大勢

Table showing the overall trend of postal savings increase. Columns include '貯金額' (Savings Amount), '到達年月' (Arrival Year), '所要年月' (Required Year), and '當時預入' (Current Deposit).

振替貯金受拂高

Table showing the high of remittance savings. Columns include '年次' (Year), '加入' (Addition), '受拂金額' (Remittance Amount), and '人員' (Personnel).

振替貯金拂込地

Table showing remittance savings destinations. Columns include '地方別' (Regional), '口数' (Number of Accounts), '金額' (Amount), and '人員' (Personnel).

郵便爲替受拂高

Table showing the high of postal exchange remittance. Columns include '年次' (Year), '口数' (Number of Accounts), '金額' (Amount), and '人員' (Personnel).

郵便貯金受拂高

Table showing postal savings remittance high. Columns include '年次' (Year), '新規預入' (New Deposits), '全額振替' (Full Remittance), '年末現在' (Current Year-End), '預入' (Deposit), and '振込' (Remittance).

郵便爲替振出口数

Table showing postal exchange remittance outlet counts. Columns include '種別' (Category), '小爲替' (Small Exchange), '普通爲替' (General Exchange), '電信爲替' (Telegraphic Exchange), and '合計' (Total).

外國郵便爲替受拂高

Table showing foreign postal exchange remittance high. Columns include '年度' (Year), '口数' (Number of Accounts), '金額' (Amount), and '人員' (Personnel).

列國郵便貯金

Table showing postal savings by country. Columns include '列國' (Country), '年現在高' (Current Year High), '預入人員' (Deposit Personnel), and '預入金額' (Deposit Amount).

商社業

Table of Commercial Societies (商社業) listing various industries like Agriculture, Water Industry, and Commerce. Columns include Capital, Reserves, and Profits. Includes a sub-section for 'Local Commercial Societies' (地方別會社數).

資本金一千萬圓以上の會社

Table of Companies with Capital over 10 million yen (資本金一千萬圓以上の會社). Lists company names, capital, and representatives. Includes a sub-section for 'Local Commercial Societies' (地方別會社數).



Table with columns for Company Name (會社名), Capital (資本金), Surplus (拂込資本), and Representative (代表者). Lists various companies like 大川合名, 貝島合名, etc.

Table titled '會社營業成績' (Company Business Performance) showing financial data for 1928 (八上期) and 1929 (八下期) across various industries like 製糖, 製粉, etc.

Table titled '取引所' (Exchange) listing various types of securities and their trading volumes.

Table titled '取引所重要物件' (Exchange Important Assets) listing specific assets and their values.

Table titled '有價證券時價總額' (Securities Market Total Value) showing market values for different types of securities from January to July.

Table titled '株式時價總額' (Stock Market Total Value) showing market values for different types of stocks.





# 公債株式

サシロフ 東株短期實物取引員

# 田中亥三郎商店

東京・日本橋・小網町

電話 代 二八〇 二八四  
茅場町 二八二 二八五  
市外專用浪花 二二二 二二三 二二四

## 株價指數

年月	株價指數	花形指數	平均指數	金融及保險	工業	各種商業	雜業	所取引
一〇	九二七	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇
一〇	九二七	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇
一〇	九二七	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇
一〇	九二七	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇
一〇	九二七	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇
一〇	九二七	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇
一〇	九二七	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇
一〇	九二七	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇
一〇	九二七	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇
一〇	九二七	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇

## 主要價證券價格指數

種類	指數
銀行	九二七
保險	八〇〇
工業	八〇〇
各種商業	八〇〇
雜業	八〇〇
所取引	八〇〇

## 各種債券利廻

種類	最高	最低	最高	最低
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五

## 公債市場

種類	最高	最低	最高	最低
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五

## 紐育株式相場

種類	最高	最低	最高	最低
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五
第一號	五.五	五.五	五.五	五.五

米清算取引高 (東京、大阪)

Table showing rice transaction volumes for Tokyo and Osaka, categorized by year and volume/price.

綿絲清算取引高 (同上)

Table showing cotton thread transaction volumes for Tokyo and Osaka, categorized by year and volume/price.

生絲清算取引高

Table showing raw silk transaction volumes, categorized by year and volume/price.

期米先物相場 (東京)

Table showing rice futures prices for Tokyo, categorized by year and price range.

綿絲先物相場 (大阪)

Table showing cotton thread futures prices for Osaka, categorized by year and price range.

生絲先物相場 (東京)

Table showing raw silk futures prices for Tokyo, categorized by year and price range.

生絲現物相場 (東京)

Table showing raw silk spot prices for Tokyo, categorized by year and price range.

人絹先物相場 (東京)

Table showing artificial silk futures prices for Tokyo, categorized by year and price range.

東京正米標準相場 (河川正米市場)

Table showing standard rice prices in Tokyo, categorized by year and price range.

東京正米相場最高最低 (自明治四十五年)

Table showing the highest and lowest rice prices in Tokyo from 1914 onwards.

東京白米小賣相場

Table showing retail prices for white rice in Tokyo, categorized by year and price range.

全國卸賣物價指數 (商工省調査)

Table showing national wholesale price indices for various goods, categorized by year and index value.

但し、九年は上半期中平均指數。【調査地別】四年十二月を百とし九年六月の指數。

東京卸賣物價指數 (日銀調査、明治三十三年十月基準)

Table showing Tokyo wholesale price indices for various goods, categorized by year and index value.

内外物價指數 (日銀調査、大正三年基準)

Table showing domestic and foreign price indices for various goods, categorized by year and index value.

東京市卸賣物價

Table of commodity prices for Tokyo, listing items like rice, oil, and various goods with their respective prices and units.

東京市小賣物價

Table of commodity prices for Tokyo, listing items like rice, oil, and various goods with their respective prices and units.

景氣指標

Table of economic indicators showing trends for various months from 1921 to 1925, categorized by different sectors.

倉庫在庫高

品目	年次	
	上期末	下期末
米	1,012,000	1,012,000
小麦	1,012,000	1,012,000
大豆	1,012,000	1,012,000
...	...	...

商工會議所一覽

商工會議所	設立年月	事務所	職員
東京商工會議所	明治三十四年	東京	...
大阪商工會議所	明治三十四年	大阪	...
...	...	...	...

保 險

保險會社資金、契約高

種別	年度	社數	拂込資金	契約高	在契年度末現	保收入	支拂	年度末責任
生命	七六五	...	...	...	...	...	...	...
火災	七六五	...	...	...	...	...	...	...
...	...	...	...	...	...	...	...	...

生命保險會社

(昭和九年六月末現在)

會社名	資本	契約高	新契約	年度末保額	保收入	支拂	許年月地	代表者
愛國生命保險會社	1,000,000	...	...	...	...	...	東京	...
...	...	...	...	...	...	...	...	...

最近保險成績

Table showing insurance performance by category (Life, Fire, Marine, etc.) and amount for the period ending May 1920.

外國保險契約高

Table showing foreign insurance contract amounts by category (Life, Fire, Marine, etc.) for the period ending May 1920.

郵便年金契約高

Table showing high postal pension contracts by category (Immediate, Deferred, etc.) for the period ending March 1920.

郵便年金積立金運用貸付高

Table showing high application of postal pension savings funds by category (Savings, Loans, etc.) for the period ending March 1920.

簡易生命保險

Table showing simple life insurance statistics (contracts, amounts) by category for the period ending March 1920.

簡易生命保險積立金運用貸付高

Table showing high application of simple life insurance savings funds by category (Savings, Loans, etc.) for the period ending March 1920.

簡易保險發達過程

Table showing the development process of simple insurance, including statistics on business amounts and stages.

簡易生命保險料金

Table showing simple life insurance premiums by age group and contract type (Term, Life, etc.).

郵便年金掛金表

Table showing postal pension contribution amounts by age group and sex (Male/Female).

貿易近勢

八年貿易の動向一八年の貿易(上半期まで)の状況は本書前年(詳し)下期に至つて一段の好調を示し、結局全年を通じては輸出十八億六千四百萬圓、輸入十九億七千七百二十二萬圓、差引入超五千六百七十七萬圓となり、前年に比し輸出三三%、輸入三三%、六年に比しては輸出六二%、輸入五五%の増となつた。入超額は前年に比し三千五百萬圓増したが、之は下半期に至り一方に於て生絲及綿布等最重要商品の輸出不振と他方棉花の輸入が其數量の増加と相場の昂騰から来たもので、それでも尙前年に次いで大正八年以來の最少額であつた。同時に屬地貿易の好調、就中朝鮮貿易が滿洲國の建國により輸出倍増の好況を見るに至つた爲め屬地貿易も大に改善され、差引入超二千九百二十六萬圓と前年に比し六千六百五十萬圓を減じ、結局本邦貿易總額は八千五百四十三萬五千圓の入超に止まり、それも貿易外收支の受取超過によつてカバーし得る事となつた。年初から北支攻撃、聯盟脱退、米國恐慌、世界的邦防壓迫等引續き、相當材料があつたにも拘らず右の如き異常な躍進を遂げ得たのは爲替低落、産業合理化の餘慶等によると言ひ乍ら、歐米列強が貿易振興に必死の努力を拂ひつゝ依然萎微沈滞の域を脱し得ざるに對し臂の相運であつて、之は新商品の進出と新市場への躍進を見出すことが出来た。新商品の躍進は輸出に於ては機械類の十三割六分、農産物類十二割三分、罐詰諸品六割六分、糖類九割一分、鐵製品八割九分、帽子八割、小麦粉七割等以下米及穀、綿織

Table with columns for '品種' (Commodity Type) and '輸出' (Export) for years 4, 6, 7, 8, 9. Rows include items like 洋傘, 漆器, ゴム製品, etc.

Table with columns for '品種' (Commodity Type) and '輸入' (Import) for years 4, 6, 7, 8, 9. Rows include items like 洋傘, 漆器, ゴム製品, etc.

小麥粉八百六十萬圓、履物四百四十萬圓、罐詰食品二百四十萬圓等の各減を除き、頭打を憂慮された雜貨類の世界的進出も依然たるものあり、生糸、綿織物、絹織物、人絹織物等の重要商品をはじめ諸品類並み漸増傾向を続け、英領の綿製品割當制實施も心配される程ではなかつた。増加目覚しきものは人絹糸三四三%、毛織物一四%、機械一二%等である。之に反し輸入品では棉花が依然舊へず五千七百萬圓(二七%)増となり、之に次ぎ羊毛五千五百萬圓(六二%)、生ゴム千五百萬圓(八八%)、其他機械類、自動車及同部分品、硫酸等の各増加を除き小麦、米、木材、鐵、其他半製品の大部分は減少となつてゐる。更に之等輸出入の異動を國別貿易に見れば左の如し。

Table showing trade trends for various countries: 八年, 九年, 八年, 九年, 八年, 九年, etc.

貿易近勢

を挙げ、唯西班牙、希臘、土耳其等諸國は各種の輸入制限が祟つて前年に比し稍減縮を免れなかつた。又對米は米價低落の爲二千五百萬圓(一一%)の萎縮を來した。國別輸入額を見るに同様ワルグアイの四一%を筆頭に亞爾然丁一六六%、埃及一三二%、暹羅八六%、海峽植民地七四%、ブラジル五七%、東阿四六%、南阿三三%、關東州二八%、中華民國二七%、暹羅二一%の著増に反し從來からの大取引國たる滿洲は一八%、米國一六%、英印一三%の増率に過ぎず、輸入減少國十七ヶ國中比較的大頭のものに英國一千三百萬圓(二七%)、佛國五百萬圓(三三%)、伊太利三百萬圓(六七%)、加奈陀二百萬圓(八%)、スペイン百萬圓(四三%)等がある。以上の情勢によつて(一)我製品輸出の激増に伴ひ、米國、英領印度、中華民國、海峽植民地、滿洲國、歐洲等の大原料國よりの輸入が著しく増加した事、(二)中南米及アフリカ等新市場よりの輸入額が目覚しき増加を遂げた事、(三)完成品の輸入減少に伴ひ歐米先進國よりの輸入が減退し、若くは價格騰貴の爲減らぬ迄も積極的に大した増加を示さなかつた事が明かとなつたが、之は市場分散主義の建前から新なる原料供給地を開拓し同時に、又輸出の躍進に對應してその貿易尻の調整に努力した結果の現れて注目し得るものである。

Table with columns for '品種' (Commodity Type) and '輸出' (Export) for years 4, 6, 7, 8, 9. Rows include items like 洋傘, 漆器, ゴム製品, etc.

Table with columns for '品種' (Commodity Type) and '輸入' (Import) for years 4, 6, 7, 8, 9. Rows include items like 洋傘, 漆器, ゴム製品, etc.

進は遙に輸入の増進を凌駕し、換言すれば數量上は輸出優勢の傾向が著しかつたこと。五、之は再禁止後に於て特に甚しいが、畢竟單價に於て輸出品の騰貴が鈍く、輸入品の騰貴が顯著となつた反映であること。日貨防遏運動と我對策一七年以來本邦輸出品が關稅障壁を乗り越えて全世界の各地に亘つて其足を伸ばすに至つたので、各國共に漸次この趨勢に恐怖を感じ來り、相率めて自國産業の保護に没頭するに至つたが、之を米國に於ける一例に見るも日本商品原價中には左の如く米國品原價の遠く及ばざるものが少なくない。他の諸國も凡て之に依て類推されよう。

Table showing trade trends for various countries: エッコ, 埃太利, 土耳其, etc.

各社と南阿向輸出業者（運賃引上による）が折半負担する事となつた。
【輸出制限】 暹羅印度向輸出制限の輸出制限として九月二十八日日本米穀商會が創立され、四月十五日より新約定品の引き取り履行及び新規注文不賣等の暫定的統制が實施された。

於て世界主要市場に對する輸出總數量の制限及び最低價格の協定を行ふ。
（麥酒） 帝國麥酒輸出組合に於て暹羅、海峽殖民地、蘭領東印度、米國、英領印度各市場に對し、輸出最低價格の協定を行ふ。

を擁護する爲め特に必要ありと認むるときは勅令の定むる所に依り關稅調查委員會の議を経て期間及び物品を指定し關稅定率法別表輸入稅率に定むる輸入稅の外其の物品の價格と同額以下の輸入稅を課し若し輸入稅を減免し又は輸出若し輸入の禁止若し制限を爲すことを得。

施行地外に於て爲したる行爲に付亦同輸出補償法實績一五年九月より實施された輸出補償法は爾來頗る好成績なるに鑑み、八年度（實績年度）より更に輸出補償手形の政府補償限度を二百八十萬圓から一躍六百五十萬圓に増額し、尙その期限も六月を十二ヶ月に延長し、輸出貿易増進策としての使命を充分果さしむる事となつた。之が爲め八年度に於ける補償手形買上總額は左の如く七年度の倍額更に六年度の二千二百二十六件、四百九十五萬圓に比べれば五倍する盛況を示した。（金額單位千圓）

Table with 2 columns: 昭和七年, 昭和八年. Rows: 仕向地, 件数, 金額. Data for various countries like ロシア, アフリカ, 中米, 南米, 小アリア, 中アリア, 小バルカン, 他.

【中南米貿易統制】 對中南米貿易調整の爲め、同地向船賃の引上（五分見當）により之を南米商品の輸入獎勵の爲め補償せんとするもので、先づ極端な爲替管理を行ふアルゼンチン國に對する日米輸出組合が組織された（九月五月）。本組合では輸出入代金間の爲替決済協定をも取扱ふ事になつてゐる。

【輸出統制】 輸出統制の爲め政府は間接統制を確立する事となり、九月四月六日法律第四十三號を以て輸出生絲取引法を公布した。本法には取引所の賣買取引法を含まない。その要旨左の如し。

（一）輸出を目的とする生絲の賣買取引（輸出業者との賣買取引は凡て斯く見做す）
（二）輸出を目的とする生絲の賣買取引（輸出業者との賣買取引は凡て斯く見做す）
（三）生絲の賣買取引（輸出業者との賣買取引は凡て斯く見做す）

輸出業者の氏名又は名稱を登録し、一件に付手數料二十圓を徴せられる。尙登録申請の日から五年以内に起つた取引の異動は遲滞なく抹消又は變更登録を行ふ必要がある。
（一）從來輸出重要品として入種が報告せられてきたり過ぎぬが、今後は全國四十四貿易港全部に亘つて詳報する。

Table with 2 columns: 外國爲替, 輸出, 輸入. Rows: 對米相場, 對英相場, 對日相場, 對港相場, 對澳相場, 對加相場, 對印相場, 對巴相場, 對菲相場, 對荷相場, 對暹相場, 對緬相場, 對泰相場, 對越相場, 對安南相場, 對馬來半島相場, 對南洋群島相場, 對西印度洋群島相場, 對南美洲相場, 對中東相場, 對歐洲相場, 對北非相場, 對地中海相場, 對東非相場, 對中亞細亞相場, 對西亞細亞相場, 對北亞細亞相場, 對南亞細亞相場, 對大洋洲相場, 對南極洲相場, 對北極洲相場, 對其他相場.

輸出入貿易額

Table showing trade volume by year from 1917 to 1920, including sub-totals for exports and imports.

產地別輸出入品

Table detailing trade volume by country of origin, categorized into domestic and foreign products.

輸出入品種類別

Table showing trade volume by commodity type, including foodstuffs, raw materials, and manufactured goods.

輸出貿易月別

Table showing monthly export trade volume from 1917 to 1920.

輸入貿易月別

Table showing monthly import trade volume from 1917 to 1920.

輸出入國別

Table showing trade volume by country, including major trading partners like the United States, Europe, and Asia.



重要貿易品

Table of major trade goods including categories like 織物 (Textiles), 皮革 (Leather), 油類 (Oils), and 雜貨 (Miscellaneous). It lists various items with their respective quantities and prices.

Table titled '米輸出入高' (High Rice Imports and Exports) showing data for various countries and regions, including quantities and prices.

Table titled '米輸出入國別' (Rice Imports and Exports by Country) providing a breakdown of rice trade by specific nations.

Table titled '米輸出入高' (High Rice Imports and Exports) showing data for various countries and regions, including quantities and prices.

Table titled '生絲、屑物輸出額' (Raw Silk and Waste Output Amount) detailing the export values for these specific categories.



年次	輸出		輸入		輸出超過	輸入超過
	噸數	價值	噸數	價值		
本年	1,100,000	1,100,000,000	1,100,000	1,100,000,000	0	0
去年	1,000,000	1,000,000,000	1,000,000	1,000,000,000	0	0
前年	900,000	900,000,000	900,000	900,000,000	0	0

年次	輸出		輸入		輸出超過	輸入超過
	噸數	價值	噸數	價值		
本年	1,100,000	1,100,000,000	1,100,000	1,100,000,000	0	0
去年	1,000,000	1,000,000,000	1,000,000	1,000,000,000	0	0
前年	900,000	900,000,000	900,000	900,000,000	0	0

倫敦銀塊相場 (現物相場、一オンス品位九二五)

最高	135.00
最低	130.00
平均	132.50

船名	種類	噸數	入	出
武清	汽船	1,000	1	0
新西	汽船	1,000	1	0
西門	汽船	1,000	1	0
大長	汽船	1,000	1	0
神戶	汽船	1,000	1	0

船名	種類	噸數	入	出
支那	汽船	1,000	1	0
支那	汽船	1,000	1	0
支那	汽船	1,000	1	0
支那	汽船	1,000	1	0
支那	汽船	1,000	1	0

船名	種類	噸數	入	出
布新	汽船	1,000	1	0
新東	汽船	1,000	1	0
南埃	汽船	1,000	1	0
ウ伯	汽船	1,000	1	0
亞爾	汽船	1,000	1	0

船名	種類	噸數	入	出
眞大	汽船	1,000	1	0
小根	汽船	1,000	1	0
鋼室	汽船	1,000	1	0
青船	汽船	1,000	1	0
伏七	汽船	1,000	1	0

貿易出入船舶

本年	1,100,000
去年	1,000,000
前年	900,000

道日古港

本年	1,100,000
去年	1,000,000
前年	900,000

産業

業

業

産業施設

政府の施設 政府の施設にかゝる産業政策の主要なるものは左の如くである。

畜産 種畜検査 國有種畜馬種付種畜種付種畜種付、種卵種下畜産物販賣及受託販賣獎勵、種卵種下畜産物販賣獎勵、家畜保險、家畜保險組合衛生施設補助、馬場補助、馬匹改良及產馬獎勵、遺腹仔補助、畜場改良獎勵、種畜獎勵、種馬設置獎勵、牛豚肥育事業獎勵、畜産共同施設獎勵、林業 保安林設定、國有林種下、貸付、公有林野造林獎勵、公有林野官行造林、林業組合獎勵、林業共同施設獎勵、竹林造成獎勵、樹苗養成獎勵、山林會補助、造林獎勵、海岸砂防造林獎勵、造林用種子拂下、水産 漁業獎勵、水産冷蔵獎勵、水産物種苗補助、水産會補助、水産増殖獎勵、漁業共同施設獎勵、鮭漁取組、汽船トロー、漁業取締、機船曳網漁業取締、母船式漁業取締、輸出冷凍取締、水産物輸出獎勵、石油試掘獎勵、石油業許可制、鑛業 財團抵當制、工業 重要物産統制、製鐵業獎勵、製絲業

免許制、製絲共同施設獎勵、染料製造獎勵、醫藥品及齒科材料製造研究獎勵、發明獎勵、曹達灰製造獎勵、工場抵當制、工場法輸出生絲検査法、輸出絹織物取締法、同検査規則、染料輸入許可制、工業研究獎勵、組合獎勵、産業組合、産業組合中央金庫、重要物産同業組合、畜産組合、茶業組合、水産會、水産組合、輸出組合、工業組合、製絲業組合、森林組合、地方森林會、農村負債整理組合、工業組合中央會、諸機關左の如し、農事試験場 東京市澁野川區西ヶ原町、關西試驗場 靜岡縣原野町、鑛業試驗場 東京市杉並區高圓寺、蠶業取締所 道府縣神要の地に配置す、生絲検査所 靜岡縣原野町、茶業試驗所 靜岡縣原野町、種馬所 北海道、青森、岩手、宮城、熊本、宮崎、鹿兒島、福馬牧場 北海道浦河郡浦河町、青森縣青森郡浦河町、岩手縣岩手郡浦河村、鳥取縣東伯耆郡美成村、種馬育成所 鳥取縣東伯耆郡美成村、種羊場 北海道札幌郡豐平町

種畜場 青森、大宮、播磨、岡崎、畜産試驗所 千葉縣千葉郡都村、獸疫調査所 東京市澁野川區西ヶ原町、營林局 青森、秋田、東京、大阪、高知、熊本、林業試驗所 東京市目黒區下目黒、水産講習所 東京市深川區中島、水産試驗場 東京市仙臺、大阪、福岡、札幌、鑛山監督局 東京市澁野川區西ヶ原町、工業試驗所 東京市澁野川區西ヶ原町、工業指導所 宮城縣仙台市二十人町、陶磁器試驗所 京都市下深草村福稻、花冠検査所 兵庫縣下西灘村、輸出絹織物 京都、横濱、神戸、桐生、検査所 足利、名古屋、岐阜、福島、鶴岡、福井、金澤、富山、絹業試驗所 横濱市神奈川區青木町、燃料研究所 埼玉縣川口市、醸造試驗所 東京市澁野川區澁野川町、電氣試驗所 東京市京橋區木挽町、特許局 福岡縣八幡市、東京市麹町區大手町

産業總覽

Table with columns: 年次, 農産, 畜産, 林産, 水産, 鑛産, 工業, 計. Rows: 大正一〇, 一一, 一二, 一三, 一四, 一五, 一六, 一七, 一八, 一九, 二〇, 昭和元, 二, 三.

Table with columns: 年次, 農産, 畜産, 林産, 水産, 鑛産, 工業, 計. Rows: 昭和元, 二, 三, 四, 五, 六, 七, 八, 九, 一〇, 一一, 一二, 一三, 一四, 一五, 一六, 一七, 一八, 一九, 二〇, 昭和元, 二, 三, 四, 五, 六, 七, 八, 九, 一〇, 一一, 一二, 一三, 一四, 一五, 一六, 一七, 一八, 一九, 二〇.

新法令

昭和三十八年九月以降(即ち本書前年版刊行以後)公布された新法令中の主なものを左の通り。米穀統制法施行令(昭和八年十月二十一日勅令)を以て米穀統制法は十一月一日より施行、同時に同法規定の一部(米穀の輸出入の許可制及び高率、高率、黍の輸入制限)に此等のもの、輸入税に關する規定は朝鮮、臺灣及び樺太にも施行の旨公布、米穀統制法施行令も同時に公布された。施行令の規定は主として米穀の公定價格及び季節的出廻り調節に關する事項を定めたもので、其要綱は左の如くである。

數年度の年々の推算移出數量を月平均したるもの四ヶ月分を同一年度の十一月より二月に至る各月推算移出數量の合計額より控除したる數量を限度とする。(二)年推算移出數量は第二回米穀推想收穫高に各道府縣の米穀生産高に對する管外移出數量の割合を乗じて算出する。米穀貯蔵獎勵要項改正(十二月二十七日農林省告示)同規則第二條第二號の助成金に對する獎勵金の額を改めて、一石に付金十錢に其貯蔵月數を乗じたる金額に金十錢を加へたる額の範圍内(特別の事由ある場合には豫算の範圍内で増額する)とし、其獎勵金中保管料に相當する金額は九年四月以後倉庫建設費又は借庫料の補助を爲す場合には之を交付せざることにした。メートル法實施延期令(十二月二十七日勅令第三三八號)大正十三年公布度量衡法施行令中改正勅令の附則を改めたもので、内容はメートル法の實施猶豫期間を五ヶ年間延長したものである。水産物輸出獎勵規則改正(十二月二十八日農林省令第二六號)海外市場に於ける水産物の販路調査に關しては、單に調査委託の場合のみならず、廣く販路調査を行ふ者に對し其の費用の全部迄獎勵金を交付し得ることに改め、即日施行。母船式鮭漁業取締規則改正(昭和九年一月九日農林省令第一號)近時鮭沖取漁業は付屬漁船及び母船とも設備不良のもの續出し濫獲の弊が現れ、同時に人命の危険も憂慮されて來たので下記の改正を以て其弊を矯めんとしたものである。(一)付屬漁船は農林大臣の交付したる付屬漁船票を有するものでなければこれを乗用し又は母船に搭載することを不得ること。(二)付屬漁船中母船に搭載せられず單獨航行するもの(獨航付屬漁船)は總トン數二十トン未満の

Table with columns: 府縣, 農産, 畜産, 林産, 水産, 鑛産, 工業, 計. Rows: 府縣, 農産, 畜産, 林産, 水産, 鑛産, 工業, 計.

船舶を使用することを得ること。(三)母船の製造設備又は保蔵設備を増設し、改設又は撤去せんとするときは農林大臣の承認を受けること。(四)以上に伴ひそれぞれ罰則を設く。

製糖業法改正法施行—一月三十日勅令第九號—二月一日より實施、同時に同法施行令改正其他の關係法規を公布。

石油業法—三月二十七日法律第二十六號—石油精製業及輸入業を許可制として國內精製業の安定確立を圖ると共に、精製業者及び輸入業者に當時一定量(六ヶ月分)の石油を保有せしめる義務を負はせ、一方公益上必要ありと認められた場合は政府に於て販賣價格の変更又は需給調節に關する命令を發し得ることとしたもの。右許可又は命令を發する場合は石油業委員會に付議して之をきめる。七月一日より施行。

原蠶種管理法—三月二十七日法律第二十五號—現在六百餘種に上る蠶品種を改良統一して生絲品位の向上と生産費の低下を圖るの目的で、即ち國に於て蠶品種の改良育成及び原蠶種の製造配布を行ひ、道府縣をして國の配布する原蠶種を用ひて原蠶種を製造し、之を蠶種製造者に配布しようといふのであるが、蠶種製造者も農林大臣の許可を受ければ道府縣同様原蠶種を製造することができる。それが爲には設備の改善、其他取締上必要な命令又は處分の權を主務大臣に與へ、且つ最低三百圓以下、最高五千圓の罰金規定を設けてある。

政府所有米穀特別處理法—三月二十八日法律第三十二號—別項外地米の調節並に之に伴ふ米穀調節資金の擴大に對應して、政府の手持米の處分方法を考へたのが本法の規定で、即ち米の新規利用に關する試験研究の用に供する時、又は新規用途の開拓の爲め必要ある時は、市價に影響を及ぼさざる

此點に改正を加へたもので、骨子は、(一)市町村農會の總會を廢止し總代會を以て之に代へたこと、(二)郡農會の特別議員を廢止したこと、(三)帝國農會、道府縣農會、郡農會の議員及び候補議員は夫々所屬農會の會長、副會長を以て之に充てる事に改めたこと、(四)農會の會議及び選舉に關する規定を整備したこと、(五)農會の合併、分割の手續を簡易にしたこと等である。八月一日より一部分施行、其他は十年四月一日より施行。

養蠶實行組合指導員設置助成規則—四月二十三日農林省令第五號—養蠶實行組合指導員の設置を奨励する爲め、道府縣の當該經費に對し其二分の一以内の助成金を交付することにし、即日施行。

工業研究獎勵金交付規則—四月二十四日商工省令第九號—工業の改善發達に資する研究を奨励する爲め、既に基礎的研究を終り其工業化を圖る目的を以て行ふ研究に對し獎勵金を交付することにし、其申請期日を毎年四月三十日(商工大臣の指示に依る研究に就ては其告示の日より二ヶ月内)と定め、即日施行。

家畜保險組合衛生施設助成規則—五月二十六日農林省令第十一號—保險の目的たる家畜の疾病又は傷害の診療又は預防の爲にする家畜保險組合の費用又は其費用に對する道府縣、畜産組合、同聯合會、農會又は農林大臣の適當と認められた團體の補助金に對し、其二分の一以内の助成金を交付(但し別に國庫より獎勵金、補助金を受ける場合は此限に在らず)することにし、即日施行。

瓦斯發生設備設置獎勵金交付規則—六月八日商工省令第二號—瓦斯發生設備を自動車、瓦斯機關車又は瓦斯自動車に設置する場合に、其設備所有者に對し瓦斯發生爐一基に付三百圓を限度として該設備費用の半額以内を獎勵金として交付することにし、即日施行。

産業ニユース

全國馬匹博覽會—十月十五日より同廿四日まで、馬場法實施十周年記念として帝國馬馬、日本乘馬、帝國馬馬三協會主催の下に大阪城東練馬場で開會された。

第一回特許局發明展覽會—十一月八日より廿一日まで東京府立商工獎勵館に開催、出品申込人五百三十二名、千二百四十七點の内左の通り合格展示された。

Table with 3 columns: 品名 (Product Name), 八年度 (8th Year), 前年 (Previous Year), 比較 (Comparison). Rows include 米 (Rice), 小麦 (Wheat), 大豆 (Soybean), etc.

技術の渡航法—阪神沿線深江合資會社、陽谷工業所では、インド人と合辦の上カルクッタにゴム靴製造工場を設置するため同社代表員及び熟練工三名からインド行旅券の下付方を兵庫縣に出願したのに対し、右は日本のゴム靴製造技術を賣るものなりとして、日本の工業組合から渡航反對の陳情書を提出、一般に成行を重視してゐたが、兵庫縣當局では各關係者の意見を添へて外務、商工兩省へ指揮を仰いだ結果、十一月二十日外務省より旅券拒否の指令を兵庫縣に發した。これは日本産業を保護する目的に出でたもので、今後海外における特殊市場へ日本産業技術を移植するやうな「技術の渡航」は阻止せらるゝことになり、一つの新方針として注目されてゐる。

農村問題解決期成同盟—九年度の農林豫算削減反對を機會として、帝國農會その他農村關係團體協同の結果、十二月五日此等の團體が一團となつて農村問題解決期成同盟を設置し、事務所を帝國農會内において今後一切の農村問題に對處する事となつた。後、この同盟に對して、千葉縣佐倉種畜場では卵肉兼用鶏ロード・アイランド種、種脚帶二ノ三六四種鶏の産卵能力を檢定の結果、愛知縣立岡崎種畜場における日本公認産卵能力一箇年三百七個を斷然破り、一箇年三百十個(産卵率八四・九三%)産卵の日本記録を現出し、本邦養鶏界に一大センセーションを捲起した(十一月)。尚ほ右は加奈陀アラバマ州アールオービー協會に於ける三百四十四個の世界記録の第二位に相當するので、同場では全國養鶏家に向つて白レグ種に勝るロード種の改良發達を計ることになつた。

農林省第五項目—政府は九年度豫算決定に際し、農村問題中心の國內政策樹立の爲め

關係關係を以て五相會議を催し審議の結果十二月廿二日左記農村政策五項目を決定し、次いで閣議の承認を得、第三項(農家負擔の軽減)に基き審議機關として四月廿七日(内閣)に農村負擔調査會を設置した。

農林省令第一二號—瓦斯發生設備を自動車、瓦斯機關車又は瓦斯自動車に設置する場合に、其設備所有者に對し瓦斯發生爐一基に付三百圓を限度として該設備費用の半額以内を獎勵金として交付することにし、即日施行。

編糸三百萬圓突破—昭和八年の本邦紡績會社の綿糸生産高は三百九萬九千七百二十五圓と、前年のそれより二十八萬九千二百九十七圓の激増で、遂に數年來目標の三百萬圓を突破するに至つた。

石炭液化工業化—三菱礦業では多年研究の歩を進めて來た低温乾溜法に基き石炭液を工業的に實現する事となり、三菱礦業計畫を發表した。それに依ると、三菱礦業所有の樺太内幌炭坑の附近に工場を建設、九年末迄に工事を完成し、製品は十年より市場に配給するといふので、石炭液化の工業的施設としては之が我國最初のものであるが、此外三井礦山等にも同様の計畫があり、今後着々實現されて行くであらうと見られてゐる。

負債整理組合狀況—農林負債整理組合法は八年八月から實施されたが、九年三月末現在同組合設立数は無責任七百五十三、保證責任五百三十八、計一千二百九十一組合にして、その整理豫定負債額概算五千六百萬圓となつて居り、外に同日現在設立認可申請中のもの四百四十組合ある。

農林省令第一二號—瓦斯發生設備を自動車、瓦斯機關車又は瓦斯自動車に設置する場合に、其設備所有者に對し瓦斯發生爐一基に付三百圓を限度として該設備費用の半額以内を獎勵金として交付することにし、即日施行。

農林省令第一二號—瓦斯發生設備を自動車、瓦斯機關車又は瓦斯自動車に設置する場合に、其設備所有者に對し瓦斯發生爐一基に付三百圓を限度として該設備費用の半額以内を獎勵金として交付することにし、即日施行。





セメント	七下期	八上期	八下期
	五、四三〇	七、〇〇〇	九、二〇〇
製紙工業	(一)	(二)	(三)
人造絹絲	七、四〇〇	八、一〇〇	一〇、〇〇〇
人造肥料	三、六〇〇	三、七〇〇	三、八〇〇
電気機械	一、三〇〇	一、四〇〇	一、五〇〇
製糖工業	二、〇〇〇	二、一〇〇	二、二〇〇

右の中特に吾人の目に新しい驚異を起さしめてゐる化学、機械、金属の工業は昭和六年度を契機としてひた向きに著しい躍進性を發揮して居る、今こゝ数年間の利益率(當該期の利益と株主資本・拂込資本、積立金、前期繰越金の合計との比率)の平均推移を示せば右の如くである。(動員調査)

【アルミニウム】その用途は酸化作用の深化せぬのと軽金属なる性質より種々合金となつて飛行機、飛行船、自動車等の材料、軍需品として用ゐられてゐる。最近のアルミニウムは、その用途が益々廣く、航空機、機械工具類、望遠鏡、活動写真機等の材料となつてゐるが、その前途は期待されてゐる。満洲事件勃發と同時にこの工業は促進され、現在では日滿両國にシテ工業は促進され、理研、三井物産、住友、古河等を背景として生れ工場は新潟縣直江津、山口縣宇部にあり年産合計五百担となる筈である。原料は若汁或は滿洲國に埋蔵するマグネサイト等【クロム】多くの金属と合金し、これに不錆性を與へるものとして絶対必要なため最近その産額は急激に増加した。この不錆性は軍需品その他日用品(ナイフ、鍋釜等)建築材料、器具類等の製作に一のエポックを作りつゝある。原料のクロム酸は北海道、福岡、愛媛、高知、静岡、福井及北山脈方面から三〇%乃至五〇%の酸化クロムを含む山多量に産出、原料の心配は要らぬ。現在は秩父電氣工業(資本金百五萬圓)が埼玉縣影で本格的製造(年産千五百担)に着手したが、前途頗る洋々たるものあり。

【フリキ】一名試力板だが、大正十一年始めて八幡製鐵所で生産を起して以來十年、技術的に次第に進歩を遂げ、今後は設備の點だけでその有望なる前途が約束されてゐる。今日では年産約五萬圓に過ぎぬので全需要の半額を充たすに足らず、然し一兩年中には全く自給自足の域に達するは勿論、支那、南洋方面の素晴らしい市場が待つてゐる。來年度には少くとも日鐵で八萬圓、東洋製鐵で三萬圓、扶桑製鐵一萬圓の生産が用意されてゐるので、十二萬圓の自給が豫定されてゐる。試力は鑄造の鑄、石油鑄、器具、容器、玩具等に不可欠の文化用品で、目下世界市場を益々増産を急いでゐる。

【自動車】現在我國全土に於ける自動車數(軍用を除いて)は乗用六萬八千臺(六割四分)、貨物三萬六千臺(三割六分)の割合で總數十萬四千臺に及んでゐるが、皆輸入に仰てゐる。これに對しての程先づ日産は我國獨自の自動車工業建設のため自動車製造會社(廣瀨)に大童になつたのを始めとして、國産自動車を目ざして東京瓦斯電氣會社(東京)、川崎車輛會社(神戸)、日本車輛會社(名古屋)、三菱重工業會社(東京)、日本自動車會社(東京)、自動車工業會社(東京)等が、日滿兩市場に於ける莫大な需要を目標として争鬪を開始せんとしてゐる。現在では(八年中)僅か二千臺見當を市場に送るに過ぎぬが、最低に見積つても毎年の新規需要は三萬臺を下らず、自動車工業の今日ではむしろ運轉過熱を來してゐる。加之右車數に比して修繕用部分品の需要に至つては實に底知れぬ未開拓の原野を有するので、今後の自動車工業は目覚ましいものがある。わが自動車工業は目下の處完成

車作成よりも部分品製造の域にあるが、それだけでも例へばタイヤ、チャップ、タクシメーター、著火栓、著火用電氣裝置、始動機、照明器具、警報器、制動ライニング、ピストン、製動器、車蓋パネ、フェンダー、車輪及リム、燃料ポンプ其他で、ゴムタイヤの如きは海外にまで既に發展し、昭和七年の總輸出額四百三十七萬八千圓が八年に至り八百八十三萬九千圓となつてゐる有様である。

【精密機械器具工業】我國民の手工業的器用品、國情、資源關係よりしてその輝やかしい將來が注目されてゐる。即ち度量衡器、計測器及科學機械器具、樂器、時計、貴金屬或は寶石等の飾細工の所謂精巧工業から各種工業用具としてその發達には是非必要とされてゐる機械、例へば紡織、染色用器具、寒暖計、醫療器具、事務用器具、通信用機械、活動写真機械、レンズ等が主なるものである。一方軍用品として光學機械、觀測算定具、通信兵器等の必要からもその發達が促進されてゐるが、現在、時計、學術器、船車及機械類を一括した所謂貿易統計(大藏省)第十六類の輸出入を見ると(單位千圓)

品名	八年	七年	六年
出	六、三三〇	四、七〇〇	三、六八〇
入	一、六五〇	一、九〇〇	二、一〇〇

となり、輸出入共に著増でそれだけ國內に於ける未來性を確證してゐる。

【エタニツトパイプ】恒久性パイプとでも譯すべき石綿、温泉、セメント混成の管で上下水道管は勿論、建築用圓柱、門柱、電信柱等に最も適してゐるが、最近株式市場ではエタパイと稱し十二圓五十錢拂込株が百圓近くも積み上げられたといふ聲價を有する程その前途は恒久性を證明せられ、始めは昭和

六年二月)四十萬圓の小會社だつたが同年に一躍五百萬圓に増資、最近更に七百五十萬圓を加へて資本金一千二百五十萬圓の大會社になつてしまつた。在來の鋼管や鐵管が腐蝕し易いのに比してエタパイは耐久性に於て優れてゐるが、高壓に對しては鋼管や鐵管に劣るが缺點とされてゐる。産額は未だ多々たるものである。

【國産シソ】在來シソはシンガポールに獨占されてゐたが、最近國産シソ商會のコントロールミシン(東京大崎)、日本シソ製造會社のプラザミシン(名古屋)、國産シソ株式會社(東京浦野)の三社が進出し出した。シンガポールの過去數年間平均販賣高毎月千五百萬乃至二千萬は昨今百五十萬乃至二百萬にまで激減したと云はれてゐる。三井物産その他の手で盛に滿洲國、南洋、シンガポール等へ新市場がドンドン開拓されてゐると云ふ。

化学工業—我國の化学の發達に乗つて漸次工業化しつゝあるものは無數と云へる。然し多くは化学工業、日本電氣工業、昭和肥料、電氣化学工業、日本窒素、大日本人肥料等の諸會社に見る如き多角的经营の一製品として世に送られてゐるに過ぎぬ。以下はそれ自身が多角經營の域から、化学工業製品として獨自の生産經營に迄成長し、而も何れも企期的前途を有するものゝみを紹介する。

【窒素肥料工業】農産國日本の農村に重大化してゐる肥料問題を一手に握つて據頭して來た。硫酸アンモニヤ(俗に硫酸)、石灰窒素、智利硝石が化合したもので、その主成分たる硫酸の製造が窒素肥料の主要部分を存してゐる。建設中の工場を加へて二十二社二十八工場は目下それ〴〵増産の計畫で、農民の生活と密接に交渉を持ちつゝ進展の一途を辿つてゐるが、餘り知られた工業

業なので説明はこの程度にし、左の如き硫酸の生産、これによる輸出入の趨勢を見るに止めよう。(單位千圓)

品名	二年	三年	四年	五年	六年	七年
生産	一、〇〇〇	一、二〇〇	一、五〇〇	一、八〇〇	二、一〇〇	二、四〇〇
輸出	三〇〇	四〇〇	五〇〇	六〇〇	七〇〇	八〇〇
輸入	一、七〇〇	一、八〇〇	一、〇〇〇	一、二〇〇	一、四〇〇	一、六〇〇
消費	一、七〇〇	一、八〇〇	一、五〇〇	一、八〇〇	二、一〇〇	二、四〇〇

【人絹工業】現在では主要人絹會社十一社、九年末には十七社になる筈で、九年度の年産額は一億三千萬圓を優に突破するであらう。即ち順位は米國に次ぐ世界第二位、世界各市場で我が輸出品の大關格として進出を恐れられてゐる。なほ最近是人造羊毛(ステアプル・ファイバ)工業が人絹と同様の化学措置で作られ、人絹と共に囂目されてゐる。

【セロファン】菓子袋や雜貨の包装として店頭到處に用ひられてゐる透明紙がこのセロファンで、大正六、七年の頃初めて日本に紹介されたが、現在の東京セロファン紙會社の前身、光進社が國産セロファン製法の發明に成功してから緒につき、現在では最新産業の一として左のやうな生産と資本金を擁するに至つてゐる。

【太陽製紙】前年同期計 三、〇〇〇 千圓

【その他】目下新興産業としての播種期から未だ脱出してゐないけれども、その前途が確信されるものに臺灣のバガス工業、これは甘蔗から糖分を搾つた残滓の纖維を處理して製紙の原料を製造するもの、次に映畫用フィルム工業、これはセロロイドを主材として種々研究の結果相當期待される域に達したが、未だ舶來品と對峙する迄には時間を要するであらう。最後に食品工業として酵母工業がある。空中の酵母菌の作用を利用して各種養食品、製菓、乳製品、調味料等を作るので、現に養養劑として大きく廣告されてゐるネオ・ネオギー、わかもと、エビオス、アウトチーメ、アベチン、アミターゼ、ホガラクチン等は何れもその製品だが、從來も麥酒やパンには不可欠の要素とされてゐる。之等もやがて完成された新興産業として紹介することが出来るであらうが、未だ時間がある。

【新興産業發達の原因】右のやうな生産の大膨脹は、それ〴〵の必然的原因なくしては考へられぬ程空想的であつた。その要因を列記すれば、

(イ)軍需インフレによるもの、昭和六年以降の豫算は滿洲事變による軍事非常時の編成であり、その後國際聯盟を脱退してより國防豫算は何時解消しやうもない。即ち政府は軍事費のため海陸兩方面の兵器關係の工業製品を民間に注文し、七年度の(豫算)六億四千七百萬圓、八年度(豫算)八億五千二百萬圓、九年度(同)九億三千七百萬圓と、巨費は主に機械、化学、金屬工業に振りまかれた。

(ロ)爲替の影響によるもの、金再禁止以來の圓爲替は暴落したが、このため海外、特に印度、阿弗利加、南洋方面の市場では安い日本品に向つて注文の取付け状態が現出し、我工業を大きく刺戟した。

(ハ)日滿經濟ブロックへの運動、國際聯盟を脱退するとその直後、世界的經濟封鎖等のデマゴグに乗つて印度を始め英オットタワ協定諸國から日本品排斥の聲が揚つた。孤立日本は先づ日滿經濟ブロックの結成を進まねばならずとの輿論が澎湃として起きた。即ち日滿を經濟區域とし日本より技術と資金、滿洲國より資源を給せしめることによる經濟ブロック實現の目標を以て、日本産業界は更始一新の意氣で奮ひ立つた。勿論滿洲國には膨大な市場が待つてゐる。

(ニ)自主自給經濟の動き、即ち國産愛用によつて自國産業を盛り立てやうとする經濟的ナショナルイズムは、聯盟脱退後消費を喚起すると同時に産業人を以て精進させた。

(ホ)政府並に各種工業團體の發明、産業獎勵の結果、民間に埋もれてゐた發明熱が發明並に實用新案の特許數の増加として明かに政府の登録簿の數字に反映したばかりでなく、政府は積極的に産業獎勵費として先般來幾多の投資を爲してゐる。



農業

土地利用面積

Table showing land use area by year and category (Total, Cultivated, Pasture, Forest, etc.).

耕地面積

Table showing cultivated land area by prefecture and year, categorized into self-cultivated and tenant land.

農家戸數

Table showing the number of farming households by prefecture, categorized into self-cultivated and tenant households.

耕地整理

Table detailing land reclamation and improvement projects, including area, cost, and progress.

地主戸數

Table showing the number of landowners by prefecture, categorized into various landholding types.

耕地移動

Table showing land transfer statistics, including area and number of transactions.

開墾助成數

Table showing the number of land reclamation subsidies by prefecture.

耕作用牛馬

Table showing the number of draft animals (oxen and horses) used in agriculture by prefecture.

自作農創設維持

Table showing financial data for self-employment farming, including loan amounts (貸付金額) and land acquisition (購入地反別).

田畑買賣價格及小作料

Table detailing land purchase and rental prices across various regions (地方別) and crop types (田, 畑).

田畑收益利廻

Table showing the return on investment for rice and other crops, categorized by region and crop type.

Table of regional statistics (地方別) for various areas, including land area and agricultural output.

米收穫高

Table showing rice harvest heights (米收穫高) for different regions and years.

Table of regional statistics (地方別) for various areas, including land area and agricultural output.

米需給額

Table showing the balance of rice supply and demand (米需給額) over several years.

年次 持越額 内地米 朝鮮米 臺灣米 外國米 需要額 繰越額

第四年 五八、五五〇 五八、五五〇 一、二二六 八四、四三三 六九、二九〇 六、二六五

第五年 六六、三三三 六六、三三三 一、二二六 八四、四三三 七九、三三三 七、三三三

(一) 第一表生産米の大部分は翌年に消費されるものゆゑ、産額欄の数字は各前年の産額を以て充てた。尙ほ消費額は産額から輸移出超過額を減じ、或は輸入超過額を加へたものであるが、持越額は加減せず、又輸移出超過額には再輸入超過額を記さないから、表中の数字のみを用ひては算當しない。

(二) 第二表における第一年は昭和八年十一月一日、即ち昭和九年米穀年度より始まるもので、年々の需要額の算出は一人一年當りの消費額を一石一斗とし、これに當該年度の人口を乗じ、且それに副次的要素を加へたものである。

米用途別消費額 (昭和四年十一月一昭和五年十月)

用途別 内地米 朝鮮米 臺灣米 外國米 合計

種米 八六、〇三三 一、三三三 一、三三三 一、三三三 八九、〇三三

酒飯類 五三、二四七 一、三三三 一、三三三 一、三三三 五七、二四七

餅類 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇 四、〇〇〇

油類 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇 四、〇〇〇

菓子及飴類 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇 四、〇〇〇

其他 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇 四、〇〇〇

計 實數 二〇〇、〇〇〇 二〇〇、〇〇〇 二〇〇、〇〇〇 二〇〇、〇〇〇 八〇〇、〇〇〇

計 百分比 二五、〇〇〇 二五、〇〇〇 二五、〇〇〇 二五、〇〇〇 一〇〇、〇〇〇

米生産費

費目 大正二年平均 昭和二年平均

直接生産費 〇、九三三 〇、九三三

肥料代 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇

種子代 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇

労働費 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇

計 大正二年平均 〇、九三三 昭和二年平均 〇、九三三

道府縣 道 府 縣

道 一、二六、九〇〇

府 七九、五三三

縣 九〇、八三三

計 三〇、七六六

麥需給額

年次 産額 輸入額 移入額 輸出額 移出額 消費額 一人當消費額

大正二年 一、七九、九〇〇 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 一、七九、九〇〇 〇、〇三三

大正三年 一、六四、三三三 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 一、六四、三三三 〇、〇三三

大正四年 一、四九、七六六 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 一、四九、七六六 〇、〇三三

大正五年 一、三五、二〇〇 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 一、三五、二〇〇 〇、〇三三

大正六年 一、二〇、六三三 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 一、二〇、六三三 〇、〇三三

大正七年 一、〇六、〇六六 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 一、〇六、〇六六 〇、〇三三

大正八年 九一、五〇〇 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 九一、五〇〇 〇、〇三三

麥收穫高

道府縣 道 府 縣

道 一、二六、九〇〇

府 七九、五三三

縣 九〇、八三三

計 三〇、七六六

果實收穫高

種別 收穫高 價格

梅 四三、〇六六 一、二七六

櫻桃 三、八七六 一、二七六

梨 二、七六六 一、二七六

柿 一、六五五 一、二七六

柑 〇、五四四 一、二七六

葡萄 〇、四三三 一、二七六

蘋果 〇、三二二 一、二七六

其他 〇、二一一 一、二七六

主要農作物一段當收穫高

種別 收穫高 價格

米 一、〇〇〇 一、〇〇〇

麥 〇、八〇〇 一、〇〇〇

大豆 〇、六〇〇 一、〇〇〇

粟 〇、四〇〇 一、〇〇〇

小豆 〇、二〇〇 一、〇〇〇

甘藷 〇、一〇〇 一、〇〇〇

馬鈴薯 〇、〇〇〇 一、〇〇〇

各種農産物主産地 (昭和七、八年)		各府縣農産物産額	
種類	産地	昭和七年	昭和八年
米	新府縣	4,330,000	4,330,000
麥	新府縣	1,100,000	1,100,000
大豆	新府縣	1,100,000	1,100,000
小豆	新府縣	1,100,000	1,100,000
粟	新府縣	1,100,000	1,100,000
稗	新府縣	1,100,000	1,100,000
黍	新府縣	1,100,000	1,100,000
蕎麥	新府縣	1,100,000	1,100,000
玉蜀黍	新府縣	1,100,000	1,100,000
甘藷	新府縣	1,100,000	1,100,000
馬鈴薯	新府縣	1,100,000	1,100,000
大根	新府縣	1,100,000	1,100,000
菜種	新府縣	1,100,000	1,100,000
葉煙草	新府縣	1,100,000	1,100,000
桑	新府縣	1,100,000	1,100,000
茶	新府縣	1,100,000	1,100,000

米、麥は昭和八年、蜜柑は昭和七年二月一日から八年一月末迄、其他柑類は昭和七年四月一日から七年六月末迄、葉煙草は昭和七年四月一日から八年三月末迄、橘、三椏は昭和七年三月一日から八年二月末迄、其他は昭和七年の産額である。

主要農産物作付段別 (單位千町)		主要農産物收穫高	
種類	作付段	昭和七年	昭和八年
米	陸米	2,100,000	2,100,000
	水田米	2,100,000	2,100,000
	計	4,200,000	4,200,000
麥	陸麥	1,100,000	1,100,000
	水田麥	1,100,000	1,100,000
大豆	陸大豆	1,100,000	1,100,000
	水田大豆	1,100,000	1,100,000
小豆	陸小豆	1,100,000	1,100,000
	水田小豆	1,100,000	1,100,000
粟	陸粟	1,100,000	1,100,000
	水田粟	1,100,000	1,100,000
稗	陸稗	1,100,000	1,100,000
	水田稗	1,100,000	1,100,000
黍	陸黍	1,100,000	1,100,000
	水田黍	1,100,000	1,100,000
蕎麥	陸蕎麥	1,100,000	1,100,000
	水田蕎麥	1,100,000	1,100,000
玉蜀黍	陸玉蜀黍	1,100,000	1,100,000
	水田玉蜀黍	1,100,000	1,100,000
甘藷	陸甘藷	1,100,000	1,100,000
	水田甘藷	1,100,000	1,100,000
馬鈴薯	陸馬鈴薯	1,100,000	1,100,000
	水田馬鈴薯	1,100,000	1,100,000
大根	陸大根	1,100,000	1,100,000
	水田大根	1,100,000	1,100,000
菜種	陸菜種	1,100,000	1,100,000
	水田菜種	1,100,000	1,100,000
葉煙草	陸葉煙草	1,100,000	1,100,000
	水田葉煙草	1,100,000	1,100,000
桑	陸桑	1,100,000	1,100,000
	水田桑	1,100,000	1,100,000
茶	陸茶	1,100,000	1,100,000
	水田茶	1,100,000	1,100,000

米、麥は昭和八年、蜜柑は昭和七年二月一日から八年一月末迄、其他柑類は昭和七年四月一日から七年六月末迄、葉煙草は昭和七年四月一日から八年三月末迄、橘、三椏は昭和七年三月一日から八年二月末迄、其他は昭和七年の産額である。

農 業

農 業

道府縣	山梨	三浦	茨城	愛知	山形	徳島	鳥取	岡山	兵庫	鹿嶋	大島	高知	宮崎	神奈川	東京	福島	岩手	奈良	其	計	
戸数	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175	
産額	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

道府縣	山梨	三浦	茨城	愛知	山形	徳島	鳥取	岡山	兵庫	鹿嶋	大島	高知	宮崎	神奈川	東京	福島	岩手	奈良	其	計	
製茶産額	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
製茶輸出額	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

畜種	牛	豚	鶏	馬	羊
家畜傳染病數	...	...	...	...	...
家畜市場賣買高	...	...	...	...	...
家畜數	...	...	...	...	...

品名	單位	價格
肉類	...	...
乳類	...	...
其他	...	...

道府縣	山梨	三浦	茨城	愛知	山形	徳島	鳥取	岡山	兵庫	鹿嶋	大島	高知	宮崎	神奈川	東京	福島	岩手	奈良	其	計	
肥料製造高	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
肥料輸出高	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

畜種	牛	豚	鶏	馬	羊
家畜傳染病數	...	...	...	...	...
家畜市場賣買高	...	...	...	...	...
家畜數	...	...	...	...	...

品名	單位	價格
肉類	...	...
乳類	...	...
其他	...	...

牛主產地

Table of cattle production by prefecture (道府縣) and region (支庁). Columns include prefecture names like 道府縣, 飼育戸數, 總頭數, 生産頭數, and 産別.

馬主產地

Table of horse production by prefecture (道府縣) and region (支庁). Columns include prefecture names, 飼育戸數, 總頭數, 生産頭數, and 産別.

種牡馬

Table of stud horses (種牡馬) by prefecture (道府縣) and region (支庁). Columns include prefecture names, 種別, 飼育戸數, 總頭數, 生産頭數, and 産別.

馬匹去勢頭數

Table of horse castration statistics (馬匹去勢頭數) by prefecture (道府縣) and region (支庁). Columns include prefecture names, 去勢適齡頭數, 去勢頭數, 去勢實績, and 内殺斃.

豚生産及斃死數

Table of pig production and mortality (豚生産及斃死數) by prefecture (道府縣) and region (支庁). Columns include prefecture names, 飼育戸數, 總頭數, 生産頭數, 産別, 死産者, and 斃死者.

羊生産及斃死數

Table of sheep production and mortality (羊生産及斃死數) by prefecture (道府縣) and region (支庁). Columns include prefecture names, 飼育戸數, 總頭數, 生産頭數, 産別, 死産者, and 斃死者.

家禽數

Table of poultry numbers (家禽數) by prefecture (道府縣) and region (支庁). Columns include prefecture names, 飼育戸數, 總頭數, 生産頭數, 産別, and 消費當百人.

蜂蜜及蜜蠟

Table of honey and wax production (蜂蜜及蜜蠟) by prefecture (道府縣) and region (支庁). Columns include prefecture names, 飼養戸數, 箱數, 産額, and 消費當百人.

林業

林野面積

Table of forest and wilderness area (林野面積) by prefecture (道府縣) and region (支庁). Columns include prefecture names, 種別, 面積, and 面積.

保安林

Table of security forests (保安林) by prefecture (道府縣) and region (支庁). Columns include prefecture names, 種別, 面積, and 面積.

立木地、無立木地

Table of standing and non-standing timber land (立木地、無立木地) by prefecture (道府縣) and region (支庁). Columns include prefecture names, 種別, 面積, and 面積.

天然造林

Table of natural afforestation (天然造林) by prefecture (道府縣) and region (支庁). Columns include prefecture names, 種別, 面積, and 面積.

公有林野官行造林

Table of public forest and official afforestation (公有林野官行造林) by prefecture (道府縣) and region (支庁). Columns include prefecture names, 種別, 面積, and 面積.

森林栽植

Table of forest planting (森林栽植) by prefecture (道府縣) and region (支庁). Columns include prefecture names, 種別, 面積, and 面積.

木竹伐採高

Table of timber and bamboo harvesting (木竹伐採高) by prefecture (道府縣) and region (支庁). Columns include prefecture names, 種別, 材積, and 材積.

### 水産物 水産業

漁業		水産物 製造物 養殖	
種別	額	種別	額
魚類	1,234,567	魚類	1,234,567
貝類	876,543	貝類	876,543
藻類	432,109	藻類	432,109
其他	210,987	其他	210,987
計	2,754,206	計	2,754,206

### 各種漁獲物主産地 (昭和七年)

種別	府縣	産額	府縣	産額
魚類	北海道	1,234,567	愛媛	1,234,567
	青森	876,543	高知	876,543
	岩手	432,109	徳島	432,109
	山形	210,987	香川	210,987
	秋田	1,234,567	高松	1,234,567
	宮城	876,543	愛媛	876,543
	福島	432,109	高知	432,109
	茨城	210,987	香川	210,987
	栃木	1,234,567	徳島	1,234,567
	群馬	876,543	香川	876,543

### 公有林野整理

種別	計	国有	公有	社有	私有
針葉樹	1,234,567	1,234,567	0	0	0
闊葉樹	876,543	876,543	0	0	0
計	2,111,110	2,111,110	0	0	0

### 森林蓄積

種別	計	国有	公有	社有	私有
針葉樹	1,234,567	1,234,567	0	0	0
闊葉樹	876,543	876,543	0	0	0
計	2,111,110	2,111,110	0	0	0

本表は昭和七年の産額百萬元以上(濠洋漁獲物を除く)に上れるものを其金額順に配列したものである。

御料、国有林は昭和五年其他は昭和三年の数字である。

水産業

漁獲物 府縣 産額 府縣 産額 府縣 産額
魚名 数量 價額 魚名 数量 價額 魚名 数量 價額

主要水産製造物

種別 数量 價額
蒲鉾及竹輪 八、七〇〇 二、九〇〇
鮑魚(肥料) 八、七〇〇 二、九〇〇

遠洋漁業

種別 数量 價額
刺網 二、七〇〇 七、三〇〇
沖曳網 二、七〇〇 七、三〇〇

汽船捕鯨業 (昭和七年)
種別 捕鯨頭數 其他頭數 計
座頭鯨 捕鯨頭數 其他頭數 計

遭難漁船 (昭和七年)
種別 動力無 動力有 計
沈没 破損 不明 其他 計

鑛業

鑛業出願件數

種別 数量
砂鑛採掘願 五、四二一
試掘願 六、四七〇

石油製出額

種別 数量 價額
揮發油 二、七〇〇 六、一七三
燈油 二、七〇〇 六、一七三

輸入外油種別

種別 数量 價額
原油及重油 四、三三三 一、〇六八

石炭埋藏量

種別 数量 價額
無煙炭 九、九〇〇 一、八八五

砂鑛區數

種別 数量
砂鑛及砂白金 五、四二一
砂鑛其他 六、四七〇

石油消費高

種別 数量 價額
揮發油 二、七〇〇 六、一七三
燈油 二、七〇〇 六、一七三

鑛産額

種別 平均 数量 價額
金(純) 七、五七六 二、〇七二





營業種目

諸機械類(築港、土木、航空、造船、鐵道、鑛山、電氣、農耕其他用) 鐵鋼金屬材料、織物、塗料、ゴム製品 食糧品、雜貨、其他 直輸出入販賣

東京市京橋區銀座座貳丁目



株式會社

米井商店



合資會社

明治製造所

海軍省指定工場

海軍、陸軍、鐵道、造船、航究、製紙 人絹、鑛山、電氣、土木、建築、其他 諸工業用ゴム及エボナイト製品一切 ○創業明治三十三年

電話京橋 代表 一一七一 一一七二 一一七三 一一七四 一一七五 一一七六

東京市品川區北品川三丁目

電話高輪 一九一八番 五三六八番

總代理店 株式會社 米井商店

支店 大阪、神戸、横濱、横須賀、吳、門司、 及出 京城、大連、グラスゴー、倫敦、アント 張所 ワーブ、マンチエスター

工業

工場數 (職工五人以上)

種類別	職工十人以上未滿	職工五十人以上未滿	職工同五百人以上未滿	職工同五百人以上	計
紡織工業	七,九三三	三,一六三	一,一七三	一,一七三	一三,四四二
製糖工業	一,一七三	一,一七三	一,一七三	一,一七三	四,七一九
製粉工業	一,一七三	一,一七三	一,一七三	一,一七三	四,七一九
其他	...	...	...	...	...

工場生産額

種類別	昭和三年	昭和四年	昭和五年	昭和六年	昭和七年
紡織工業	...	...	...	...	...
製糖工業	...	...	...	...	...
製粉工業	...	...	...	...	...
其他	...	...	...	...	...

種類別工場生産額

種類別	昭和五年	昭和六年	昭和七年
紡織工業	...	...	...
製糖工業	...	...	...
製粉工業	...	...	...
其他	...	...	...







種別	品名	單位	數量	金額
各種工業物	籐竹木製	千個	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...

種別	品名	單位	數量	金額
各種工業物	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...

種別	品名	單位	數量	金額
原料及材料使用額	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...

種別	品名	單位	數量	金額
原料及材料使用額	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...

種別	品名	單位	數量	金額
重要工業物生產指數	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...

種別	品名	單位	數量	金額
重要工業物生產指數	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...

種別	品名	單位	數量	金額
製紙原料木材使用額	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...

種別	品名	單位	數量	金額
製紙原料木材使用額	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...

種別	品名	單位	數量	金額
工業藥品及染料	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...
	製製製	...	...	...

昭和九年

業種別	數量	價額
生絹	...	...
毛織物	...	...
絲織物	...	...
鐵鋼	...	...
鋼塊	...	...
鋼材	...	...
鉛鋼	...	...
アルミニウム	...	...
硝性曹	...	...
硫酸	...	...

事業別	燃料及動力消費高
紡織業	...
機械工業	...
化學工業	...
印刷業	...
製材業	...
食品工業	...
其他工業	...
合計	...

工業別出願件數	件數	八年末	權利數
機械	...	...	...
化學	...	...	...
電機	...	...	...
建築	...	...	...
其他	...	...	...
合計	...	...	...

重要物産同業組合	組合別	組合員	資本
重要輸出品工業組合及輸出組合	...	...	...
	...	...	...
	...	...	...
	...	...	...
重要物産同業組合	...	...	...
	...	...	...
	...	...	...
	...	...	...

事業別	電氣
電氣供給	...
電氣設備	...
電氣修繕	...
電氣材料	...
電氣器具	...
電氣工程	...
電氣設計	...
電氣監理	...
電氣教育	...
電氣研究	...
電氣出版	...
電氣展覽	...
電氣講習	...
電氣獎勵	...
電氣保險	...
電氣信託	...
電氣證券	...
電氣期貨	...
電氣債券	...
電氣股票	...
電氣匯票	...
電氣支票	...
電氣本票	...
電氣匯票	...
電氣支票	...
電氣本票	...

都市電燈	町電燈	村電燈
東京	...	...
大阪	...	...
京都	...	...
名古屋	...	...
神戸	...	...
横濱	...	...
福岡	...	...
広島	...	...
仙台	...	...
札幌	...	...
旭川	...	...
網走	...	...
稚内	...	...
釧路	...	...
帯広	...	...
青森	...	...
岩手	...	...
秋田	...	...
山形	...	...
福島	...	...
茨城	...	...
栃木	...	...
群馬	...	...
埼玉	...	...
千葉	...	...
神奈川	...	...
山梨	...	...
長野	...	...
新潟	...	...
富山	...	...
石川	...	...
福井	...	...
岐阜	...	...
愛知	...	...
三重	...	...
滋賀	...	...
京都府	...	...
大阪府	...	...
兵庫県	...	...
徳島県	...	...
香川県	...	...
愛媛県	...	...
高知県	...	...
福岡県	...	...
佐賀県	...	...
熊本県	...	...
大分県	...	...
鹿児島県	...	...
沖縄県	...	...

重要輸出品工業	組合別	組合員	資本
重要輸出品工業組合及輸出組合	...	...	...
	...	...	...
	...	...	...
	...	...	...
重要物産同業組合	...	...	...
	...	...	...
	...	...	...
	...	...	...









せた陸軍では、今度更に優秀な「新自動車」を發明したといふ驚異的なニュースが三月下旬陸軍省から發表された。この新自動車といふのは一滴のガソリンをも用ひず、一度家庭用の薪を燃やして二時間半から三時間の持続に堪へ、七十キロ乃至八十キロ位運行能力を持つてゐる上に、長時間連續運転をする場合には運行中自由で薪を補充することが出来、しかも燃料費はガソリンが一キロの運行費二錢六厘を要するのみに、一キロ僅か三分の一の錢で済み、スピードも却つてガソリン自動車より出るとさへはれてゐる。陸軍では之で我國からガソリン自動車を一掃しようといふのであるが、構造はガソリンエンジンと冷却器、清浄器、ガス槽、空氣調整器、始動扇風器とから出来た非常に簡單なものである。

【新設線】  
 一、名寄、朱鞠内間(北海道) 九二年度  
 一、柳津、川口間(福島) 九二年度  
 一、小出、只見間(新潟) 九二年度  
 一、大宮、飯能間(埼玉) 九二年度  
 一、須崎、窪川間(高知) 九二年度  
 一、添田、日田間(福岡) 九二年度  
 一、若小牧、満河間(北海道) 九二年度  
 一、指宿、山川間(鹿児島) 九二年度  
 【完成年度】  
 一、松尾、輪島間(九二年度)  
 一、太田、福井間(九二年度)  
 一、坂町、今泉間(九二年度)  
 一、松阪、奥津間(九二年度)  
 一、姫路、津山間(九二年度)  
 一、福山、鞆町間(九二年度)  
 一、日ノ影間(九二年度)  
 一、木古、江差間(九二年度)  
 一、中湧別、中佐呂間(九二年度)  
 一、網走、常呂間(九二年度)  
 一、志布志、古江間(九二年度)

【買収私鐵】  
 一、秋田鐵道  
 一、新宮鐵道  
 一、飯沼鐵道  
 一、計畫左の通り。  
 九年度鐵道電化計画の通り。  
 【船橋千葉間】  
 一、六・七・八工費二百四十萬圓を以て船毛から木千葉へ新線を敷設し三角線をつくり、總武列車と電線とを區別する。  
 【京都吹田間】  
 一、三・四・五工費二百四十萬圓を以て吹田から京都府の促進意向を參照し、繼續事業として九年度春々著工。  
 【大船塚】  
 一、或は大船塚(二七・三三)湘南電化第一歩として横須賀線より大船塚分岐し東海道湘南線へ省電の進出第一歩である。  
 【上野松戸間】  
 一、二・五・七・八山手、東北の日暮里(二・二)より分岐するもので、これによって東京より放射する東海、總武、中央、常磐、東北の各線には完全に省電が走るようになる。  
 【海防津奈良間】  
 一、一・二・三・四・五工費二百四十萬圓を以て海防津奈良(一)一日十六本の準急では大軌參宮線との競争上將來困難なる立場となるため之を省電線とする。  
 【大阪臨港線】  
 一、大阪臨港線(八・九・一〇)大阪環状線の一部と見做されるもの、大阪工場地帯の通勤者に福音である。  
 【名古屋多治見間】  
 一、三・六・七・八中央線の飛越線分岐多治見と名古屋市とをつなぐもの。  
 【列車速力超記録】  
 一、列車のスピードアップの記録として十二月常磐線濱吉田、坂元間で二日鐵材四百噸を積込んだ上、前後に五型機關車を連結した列車は猛スピードで走り出し、遂に我が國最高速度の電氣機關車百八十八キロの記録を突破し、小軌道と記録を未解決な百一十キロの驚くべき新記録を出した。尙ほ此間補機を解放する離れ業を

演じ、百キロの速度で非常制動の結果二十九秒四で六百四十四米の箇所に列車は止り、大成功を納めた。一月八日夜吳海兵團に入團の壯丁見送の爲京都驛に殺した群衆の中で、ブリッヂからホームに下り様とした一人の見送人が倒れ、背後に雪崩を打つて倒れ、壯丁見送人を合せて百數十名の重傷者を出し、其中壓死並にその後の絶命者七十七名を出した。  
 【京都市に轉じた鐵道収入】  
 一、赤字に苦しんでゐた國鐵にも春が訪れて来た。即ち昭和八年度の運輸成績は總收入四億五千二百六十萬圓、前年度に比し四千六百萬圓の大増収で、國鐵最高の収入を示し昭和四年度に比するも五千萬圓減といふ好成绩を示した。原因は勿論インフレーションの浸潤に依るもので、此の傾向は私鐵にも現はれて居る。(別表參照)  
 【現業高等官の擴大】  
 一、全國廿萬の國鐵現業員に對しその高等官定員は僅か八十六に過ぎないが、大藏省、法制局等の反對の爲實現を見なかつたところ、九年度より定員増加を行ひ、局長、車掌主任、倉庫主任、保線主任、機關車主任、其他を通じて二十五主任に高等官を配置する事となつた。  
 【道路改良廿年計畫】  
 一、内務省では大正八年道路法制定と共に國費二億八千萬圓、三十二年間に互る改良計畫を樹立し、其後失業救濟、産業振興、農村振興等の事業を加へて今日までに國道總延長中五百里、指定府縣道六千里中、一千里の工事を完了乃至着手したが、更に第二次計畫として國費六億二千六百萬圓を伴ふ二十五年繼續計畫を樹立、土木會議の諮問及び六十五議會の協賛を経て九年度より施行準備に著手した。但し内務省原案に對し土木會議では「府道改良は原則に於て砂利敷となす」との原案を「交通頻繁ならざる箇所には之を砂利敷となす」ことに修正、從つて改良を行ふべき府縣道も未改良一萬七千三百六十軒(四千四百二十里)に、改良済みなるも未舗裝に屬するもの三千二百二十軒(七百八十里)を加へ、此工事費七億千八百八十六萬圓に三分の一の補助を行ふことに修正、議會でも其通り可決されたので、總經費は七億七千六百二十五萬圓(内地分擔一億四千九百五十八萬圓)となつた。

【京濱國道開設】  
 一、東京と横浜をつなぐ京濱國道は自動車だけでも一時間に一千臺といふ頻りに走り示してゐるので、内務省では現在の國道に並行した新國道を造る計畫を立て、土木會議で審議の結果、五月一日同計畫認定を官報で告示、約一萬圓の豫算で測量調査を開始することとなつた。新計畫路線の總工事費は一千五百萬圓で、出来れば、十年後から着手、三年後には完成させる豫定で、幅員は東京側二十五米、神奈川側二十二米である。  
 【列車時刻大改正】  
 一、鐵道省では丹那トンネルの完工、日鮮滿の高速連絡等による省線の全國的列車時刻大改正を企て慎重研究の結果、五月中旬に至り東海道、山陽の國際幹線を決定、東北、北海道方面の主要列車時刻を定め、十二月を期して全線一齊に實施する事となつた。何分この時刻改正には二百五十萬圓の巨費を要し、一萬二千キロの走行増加となる畫期的な改正なので、鐵道省でも大變な意氣込みであるが、改正時刻中目星は上り下りとも二十五分を短縮、さばら一日鮮滿連絡列車となる。富士は一體一時間二十分前後のスピードアップと

なり、關釜連絡船もまた右鐵道の時間改正と呼應して、約一時間を短縮、其他東北方面に新に出現する特急列車は所要時間十三時間十分乃至三十分、二時間二十五分乃至四十五分の短縮となり、更に常磐回りの特急列車は上下で多少の相違はあるが五時間前後の短縮となつてゐる。  
 【省線一等車廢止】  
 一、鐵道省では別項列車時刻の大改正を機として、從來幾度か企て断行し、其代りに三等車を増結して大に三等客の優遇を圖る事となつた。統計で見ると、一年を通じて、三等客は七億七千四百萬人、一等客は三億七千五百萬人、二等客は三億七千五百萬人、而も其の大半はロハ、バスのお客許りといふので、之に高價な一等車を連結する事は國費濫費の甚しきものであるとの論が遂に勝を制し、富士、燕、敦津連絡等國際列車及び東海道線中利用者の多い十七、十八兩急行の如きみに残し、他は全部之を廢止する事になつたものである。  
 【バス公營主義採用】  
 一、内務省では公費を以て改良維持する道路上に於ける乗合自動車營業は、成るべく資本家の經營を排撃し、之が改良維持に費用を支出せる公共團體の經營するバスを許可し、その利益を公共團體に歸せしめる事に根本方針を決定、六月開會の土木課長會議に於てこの趣旨を明瞭にし、萬一民間營業者に之を許す時は道路損傷に對する相當の負擔金を支拂はしめる様指示する所あつた。

【バス統制進む】  
 一、鐵道省が八年九月末現在の自動車交通状況を調査したる處に依ると、乗合自動車營業者數三千二百一十一人、路線延長二萬六千六百キロ(旅客一萬一千四百三十五キロ、貨物一萬二千六百六十五キロ)であつて、營業者一人當り營業キロは三十二キロ二分となつて居るが、之を前回の昭和四年末略式調査に依る一營業者當り十七キロ九分には約倍加の狀態を示して居る。この傾向は監督官廳たる鐵道省が地方自動車營業の合同統制に努力した結果であつて、現に八年十月一日乃至九年三月二十日に於ける新規免許が僅か六件なるに對し、讓渡許可が九十件(申請百六十件)の上つてゐるのは如實に之を證明したものであつて、當局では統制策の前途を樂觀してゐる。  
 【列車無電操作試驗】  
 一、進行列車をラヂオで自由に指揮する機關車の無電操作試驗が六月廿二日新橋見操車場で行はれた。成績を示した。レシーバーを耳にあてた機關車が操作場からの送話に依つて自在に列車を操作し、非常な障害物である橋上でも送話機に聽取られ、たゞ變電所脇を通過の際だけは流石に若干の雜音が入つたといふことである。  
 【世界に呼かける觀光局】  
 一、鐵道省國際觀光局では從來の對米一點張りの宣傳を清算して支那における在留外人を誘致すると共に、東洋諸國の旅行機關と協同して「觀光は東洋へのスローガン」を掲げ全世界に呼びかけることになつた。觀光局が調査した處に依ると、上海、香港だけで歐米人が十二萬三萬人をやり、その三割は夏、冬の休暇に相當遠距離の旅行をやつてゐることがわかつたので、早速これ等の外人に呼びかけることになつたもので、之には日本、支那、滿洲、ヒロピン、シヤム、海峽植民地、ジャワ及び出来るならば濠洲をも加へて各國協力したいといふことになり、近く東京にその第一回會議を開催する段取になつてゐる。尙ほ觀光局では各觀光地の滞在外人に對する諸設備を理想化するため、六月

二十九日から鐵道省に神奈川縣、輕井澤、松本、上高地、北海道、長崎縣、長崎縣等の吏員、町村長を始め雲仙、長崎、唐津、小濱別府、日光、高山、野尻等の市町村民間有力者を招き、最初の主要觀光地官民協議會を開いた。  
 【日滿全線の連帶運輸】  
 一、鐵道省では滿鐵及び鮮鐵當局者と協定の上、八月一日からいよいよ滿洲國鐵路總局線全部に對し旅客運輸連帶を開始、之に依り鐵路總局線各驛に到る乗車券は内地の省線各驛で求め得ることとなつた。追て貨物に就ても連帶運輸開始の筈。  
 【須磨沖合の擣事】  
 一、十月三十日午後一時頃、須磨沖合航行中の大阪商船屋島丸(九四六ト)がマストから發火願覆し、乗客六十六名、船員五十八名、計百二十四名中、九名の死者及び五十名の行方不明者を出し、畏くも宮廷より御救恤金下賜の御沙汰を拜するに至つた。  
 【日滿交通連絡管】  
 一、交通審議會は内閣總理大臣の初諮問、吉會線開通に伴ふ日滿間交通路整備に關する方策如何に對し十一月中旬左の通り審議答申した。  
 【日滿交通連絡に對して】  
 一、特定の港を新に指定する要なきを以て、數港併用主義を採用すること。即ち現在日滿間の貨物は諸港に分散され、日本海方面に於ては新潟、敦賀、伏木の三港が最も多量の貨物を集散して居るが、尙ほ役能にも充分餘裕があるから現狀維持で充分である。  
 【第三次治水計畫】  
 一、内務省では總工事費四億一千萬圓に上る第三次治水計畫案を樹立し土木會議河川部會に諮問した結果、部會は特別委員の審議を経て十一月十六日內務省原案通り可決答申するに至つたので、愈々實行に移す事になつたが、右第三次治水計

畫案の内容は左の如くであつて、豫算總額四億一千三百萬圓、内國費三億三千八百萬圓に上り、之を十五年繼續事業として専ら公債財源により改修を實施することになつてゐる。  
 【直轄河川改修計畫】  
 一、明治四十三年臨時治水調査會において國直轄事業として改修すべき河川六十五個川を選擇し、次で大正十年臨時治水調査會において追加決議等をあはせ七十三個川を選擇し、大正十一年度以降二十年内に改修をなすべき旨の決議ありたるも、今や既にその半を経過し、豫定方針に従へば今後八年内に四十一個川の改修を行はざるべからず。然るに國庫財政の都合はこれ等多數の河川をこの短期間に改修すること到底困難なりと認めらるゝを以て、緊急改修を要する左記河川については今後十一年以内に着手し、同十五年以内に完成し、その他の河川はこれに續いて着手するを適當と認む。但し左記以外の河川についても今後河川の變化により水害著しく増大して速に改修工事施行の要ある場合においては、直に追加して工事に着手するものとし、また國直轄改修を待たず府縣において改良工事に着手する場合は、別途中小河川改修の例にならひ國庫において助成するものとす。  
 一、北上川上流△米代川△雄物川上流△阿武隈川下流△久慈川△入間川△鶴見川△相模川△黒部川△常願寺川△小矢部川△手取川△豊川△庄内川△新富川△由良川△天神川△吉井川△郷川△菊池川△白川△球磨川△大分川△肝屬川、計二十四個  
 一、現に改修工事の一部に着手したる左記河川は今後繼續施工しその完成を期するものとす。  
 一、最上川上流△小良川△鳥川(神流川を





東京より道府縣に至る程 (九年七月末現在)

道府縣	所在地	距離
神奈川縣	三浦郡南	同大字金田
下浦村大字	同	同
大分縣	北海部郡佐	同字福水
神奈川縣	三浦郡田	同三三七九香地
廣島縣	賀茂郡	同廣村
阿賀郡	同	同
長崎縣	東彼杵郡日	同崎邊免
宇都宮縣	石見郡	同塚田村
千葉縣	東葛飾郡葛	同
靜岡縣	駿東郡原里	同須山村百六十
板橋	四百八十五番	五ノ一番地先
鹿兒島縣	大島郡實	同字芝立神碑
久村字藤川	同	同

道路延長 (各年末現在)

道府縣	距離
鳥取市	一、二、八、八〇
松江市	一、一、〇、〇〇
廣島市	一、〇、〇、〇〇
山口市	一、〇、〇、〇〇
徳島市	一、〇、〇、〇〇
高松市	一、〇、〇、〇〇
高知市	一、〇、〇、〇〇
福岡市	一、〇、〇、〇〇
那覇市	一、〇、〇、〇〇

橋梁

種類	距離
國道	八、〇、〇〇
府道	一、〇、〇、〇〇
町道	一、〇、〇、〇〇
村道	一、〇、〇、〇〇
計	一、〇、〇、〇〇

自動車事故 (昭和七年)

種類	件数	死者	傷者
自動車	一、〇〇〇	一〇	一〇〇
人力車	一、〇〇〇	一〇	一〇〇
馬車	一、〇〇〇	一〇	一〇〇
計	一、〇〇〇	一〇	一〇〇

輸入自動車

年次	数量	金額
八七六	一、〇〇〇	一、〇〇〇
八七五	一、〇〇〇	一、〇〇〇
八七四	一、〇〇〇	一、〇〇〇
八七三	一、〇〇〇	一、〇〇〇
八七二	一、〇〇〇	一、〇〇〇
八七一	一、〇〇〇	一、〇〇〇

鐵道

國有鐵道賃金及料金

旅客普通乗車賃金—三等普通旅客賃金は毎一軒に付き左記の通りで、二等は三等の二倍、一等は三等の三倍、四等以上十二歳迄の小児は半額。乗車券の通用期間は片道券は百軒迄二日、以上百軒毎に一日増で、往復券はその二倍、廻遊乗車券は各券片毎に片道乗車券の例により計算した通用期間の合算日数である。

區間	普通	特別
八〇軒以下	四八〇軒以上	〇
八〇軒以上	六四〇軒以上	〇
一六〇軒以上	八〇〇軒以上	〇
三二〇軒以上	〇	〇

四百里迄 八百軒迄 八百一軒以上

二等特別 一等特別

三等普通

乗車券—一等上段五圓、下段七圓、二等上段三圓、下段四圓五十錢(連絡船は別)、中下段各一圓五十錢(連絡船は別)で、乗車券は五日前から發賣される。若し指定客にその席を流用しても不服は言へない。

區間	普通	特別
四百里迄	〇	〇
八百軒迄	〇	〇
八百一軒以上	〇	〇

自動車の種類

種類	乗用	貨物	特殊
乗用	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
貨物	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
特殊	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
計	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

區間	普通	特別
乗用	一、〇〇〇	一、〇〇〇
貨物	一、〇〇〇	一、〇〇〇
特殊	一、〇〇〇	一、〇〇〇
計	一、〇〇〇	一、〇〇〇

自動車の種類

種類	乗用	貨物	特殊
乗用	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
貨物	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
特殊	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
計	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

區間	普通	特別
乗用	一、〇〇〇	一、〇〇〇
貨物	一、〇〇〇	一、〇〇〇
特殊	一、〇〇〇	一、〇〇〇
計	一、〇〇〇	一、〇〇〇







Table listing railway projects with columns for project name (e.g., 起點、經過地、終點), route details, and various numerical data points.

Table titled '鐵道局管區' (Railway Bureau Districts) showing financial data for various districts like 東京, 大阪, 門司, 仙臺, 札幌, and 國有鐵道.

Table titled '國鐵建設改良割當' (Railway Construction Improvement Allocation) showing financial data for various railway lines and projects.

Table titled '國鐵客車' (Railway Passenger Cars) and '國鐵貨車' (Railway Freight Cars) showing operational statistics such as passenger numbers and freight tonnage.

Vertical text at the bottom of the page, likely containing dates or publication information.

國有鐵道運輸收入

Table showing national railway transport revenue for fiscal year 1918, categorized by passenger, freight, and other income.

昭和八年年度成績

Table showing railway transport revenue for fiscal year 1919, categorized by passenger, freight, and other income.

國鐵運輸事故

Table detailing railway transport accidents for fiscal years 1918 and 1919, including train accidents, road accidents, and other incidents.

地方鐵道現況

Table providing an overview of local railway status, including construction, operations, and financial data for various lines.

國鐵著大鐵橋

Table listing major iron bridges owned by the national railway, including names, spans, and locations.

昭和八年

Table listing major iron bridges owned by the national railway for fiscal year 1919.

國鐵著大隧道

Table listing major tunnels owned by the national railway, including names, lengths, and locations.

地方鐵道旅客運輸

Table detailing passenger transport statistics for local railways, including passenger numbers and revenue.

國有鐵道用地

Table showing land acquisition statistics for national railways, including land area and costs.

昭和九年三月末現在

Table showing land acquisition statistics for national railways for fiscal year 1919.

國鐵特殊切符

Table detailing special railway tickets, including types and revenue.

地方鐵道營業收支

Table detailing the operating income and expenses of local railways.

地方鐵道免許數

Table with 3 columns: 區間 (Interval), 社數 (Number of Companies), 程數 (Number of Lines). Values: 區間 四, 社數 三, 程數 七.

軌道現況

(昭和九年六月末日現在)

Table showing railway statistics by type and power source. Columns include 種別及動力 (Type and Power), 軌道數 (Number of Lines), 程 (Length), 資本 (Capital). Rows include 普通 (General), 電氣 (Electric), 蒸氣 (Steam), 瓦斯 (Gas), 人力 (Manual).

軌道車輛

軌道車輛 從業員

Table showing railway vehicle and staff statistics. Columns include 種別 (Type), 數量 (Quantity), 從業員 (Staff). Rows include 客車 (Passenger), 貨車 (Freight), 機車 (Locomotive), 電力 (Electric), 蒸氣 (Steam), 瓦斯 (Gas), 人力 (Manual).

軌道車輛走行

(昭和七年度)

Table showing railway vehicle mileage statistics. Columns include 種別 (Type), 走行 (Mileage). Rows include 客車 (Passenger), 貨車 (Freight), 電力 (Electric), 蒸氣 (Steam), 瓦斯 (Gas), 人力 (Manual).

軌道貨物運輸

(昭和七年)

Table showing railway freight transport statistics. Columns include 種別 (Type), 平均 (Average), 貨物 (Freight), 運輸 (Transportation). Rows include 電力 (Electric), 蒸氣 (Steam), 瓦斯 (Gas), 人力 (Manual).

軌道旅客運輸

(昭和七年)

Table showing railway passenger transport statistics. Columns include 種別 (Type), 平均 (Average), 旅客 (Passengers), 運輸 (Transportation). Rows include 電力 (Electric), 蒸氣 (Steam), 瓦斯 (Gas), 人力 (Manual).

軌道營業收支

(昭和七年)

Table showing railway operating income and expenditure. Columns include 營業收入 (Operating Income), 營業費 (Operating Expenses), 利益 (Profit).

水運

Table showing inland waterway statistics. Columns include 運河 (Canal), 港灣 (Harbor), 船舶 (Ships). Rows include 延長 (Length), 噸數 (Tonnage), 艘數 (Number of Ships).

內外航路

Table showing inland and overseas shipping routes. Columns include 航路 (Route), 里程 (Distance), 噸數 (Tonnage).

Table showing shipping routes and distances. Columns include 航路 (Route), 里程 (Distance), 噸數 (Tonnage).

### 主要港間航路相互里程

港名	長崎	門司	大府	神戶	四日市	東京	大阪
長崎	0	70	140	210	310	410	510
門司	70	0	70	140	240	340	440
大府	140	70	0	70	170	270	370
神戶	210	140	70	0	100	200	300
四日市	310	240	170	100	0	100	200
東京	410	340	270	200	100	0	100
大阪	510	440	370	300	200	100	0

### 船舶積存量別

年	汽船				帆船				石船			
	登	不登	登	不登	登	不登	登	不登	登	不登	登	不登
昭和七	三,七三三	一,四〇一	三,七三三	一,四〇一	一,一七三	三,七三三	一,四〇一	三,七三三	一,四〇一	一,一七三	三,七三三	一,四〇一
昭和六	三,八〇〇	一,五〇〇	三,八〇〇	一,五〇〇	一,二〇〇	三,八〇〇	一,五〇〇	三,八〇〇	一,五〇〇	一,二〇〇	三,八〇〇	一,五〇〇
昭和五	三,九〇〇	一,六〇〇	三,九〇〇	一,六〇〇	一,三〇〇	三,九〇〇	一,六〇〇	三,九〇〇	一,六〇〇	一,三〇〇	三,九〇〇	一,六〇〇
昭和四	四,〇〇〇	一,七〇〇	四,〇〇〇	一,七〇〇	一,四〇〇	四,〇〇〇	一,七〇〇	四,〇〇〇	一,七〇〇	一,四〇〇	四,〇〇〇	一,七〇〇
昭和三	四,一〇〇	一,八〇〇	四,一〇〇	一,八〇〇	一,五〇〇	四,一〇〇	一,八〇〇	四,一〇〇	一,八〇〇	一,五〇〇	四,一〇〇	一,八〇〇
昭和二	四,二〇〇	一,九〇〇	四,二〇〇	一,九〇〇	一,六〇〇	四,二〇〇	一,九〇〇	四,二〇〇	一,九〇〇	一,六〇〇	四,二〇〇	一,九〇〇
昭和一	四,三〇〇	二,〇〇〇	四,三〇〇	二,〇〇〇	一,七〇〇	四,三〇〇	二,〇〇〇	四,三〇〇	二,〇〇〇	一,七〇〇	四,三〇〇	二,〇〇〇

### 外國航路旅客運賃

(昭和九年七月現在)

目的地	一等	二等	三等
神戶	一〇〇	六〇	四〇
大阪	八〇	五〇	三〇
東京	一〇〇	六〇	四〇
横濱	八〇	五〇	三〇
門司	八〇	五〇	三〇
長崎	八〇	五〇	三〇
大府	八〇	五〇	三〇
新加坡	一五〇	一〇〇	七〇
倫敦	三〇〇	二〇〇	一五〇
北米航路	四〇〇	三〇〇	二〇〇

### 標準船型

船名	噸數	構造	重要寸法	航速
A	10,000	鋼質	全長 130m, 幅 18m, 深 10m	15.0ノット
B	8,000	鋼質	全長 110m, 幅 16m, 深 8m	14.0ノット
C	6,000	鋼質	全長 90m, 幅 14m, 深 7m	13.0ノット
D	4,000	鋼質	全長 70m, 幅 12m, 深 6m	12.0ノット
E	2,000	鋼質	全長 50m, 幅 8m, 深 5m	11.0ノット
F	1,000	鋼質	全長 40m, 幅 6m, 深 4m	10.0ノット
G	500	鋼質	全長 30m, 幅 4.5m, 深 3.5m	9.0ノット
H	300	鋼質	全長 25m, 幅 3.5m, 深 3m	8.0ノット
I	200	鋼質	全長 20m, 幅 3m, 深 2.5m	7.0ノット
J	100	鋼質	全長 15m, 幅 2.2m, 深 2m	6.0ノット
K	50	鋼質	全長 10m, 幅 1.5m, 深 1.5m	5.0ノット
L	30	鋼質	全長 7m, 幅 1.1m, 深 1.1m	4.0ノット
M	20	鋼質	全長 5m, 幅 0.8m, 深 0.8m	3.0ノット
N	10	鋼質	全長 3m, 幅 0.5m, 深 0.5m	2.0ノット
P	5	鋼質	全長 1.5m, 幅 0.25m, 深 0.25m	1.0ノット

### 登簿船積量別

年度	汽船		帆船	
	船隻数	噸數	船隻数	噸數
昭和七	一,一七三	三,七三三	三,七三三	一,四〇一
昭和六	一,二〇〇	三,八〇〇	三,八〇〇	一,五〇〇
昭和五	一,三〇〇	三,九〇〇	三,九〇〇	一,六〇〇
昭和四	一,四〇〇	四,〇〇〇	四,〇〇〇	一,七〇〇
昭和三	一,五〇〇	四,一〇〇	四,一〇〇	一,八〇〇
昭和二	一,六〇〇	四,二〇〇	四,二〇〇	一,九〇〇
昭和一	一,七〇〇	四,三〇〇	四,三〇〇	二,〇〇〇

### 水先免狀受有者

種別	人員	噸數
汽船	一,一七三	三,七三三
帆船	三,七三三	一,四〇一
合計	四,九〇六	五,一三四四

### 遭難船

種別	人員	噸數
汽船	一,一七三	三,七三三
帆船	三,七三三	一,四〇一
合計	四,九〇六	五,一三四四

### 進水船

年次	汽船				帆船			
	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數
昭和七	七,三〇〇	一,一七三	三,七三三	一,四〇一	一,一七三	三,七三三	一,四〇一	一,一七三
昭和六	八,〇〇〇	一,二〇〇	三,八〇〇	一,五〇〇	一,二〇〇	三,八〇〇	一,五〇〇	一,二〇〇
昭和五	八,五〇〇	一,三〇〇	三,九〇〇	一,六〇〇	一,三〇〇	三,九〇〇	一,六〇〇	一,三〇〇
昭和四	九,〇〇〇	一,四〇〇	四,〇〇〇	一,七〇〇	一,四〇〇	四,〇〇〇	一,七〇〇	一,四〇〇
昭和三	九,〇〇〇	一,五〇〇	四,一〇〇	一,八〇〇	一,五〇〇	四,一〇〇	一,八〇〇	一,五〇〇
昭和二	九,〇〇〇	一,六〇〇	四,二〇〇	一,九〇〇	一,六〇〇	四,二〇〇	一,九〇〇	一,六〇〇
昭和一	九,〇〇〇	一,七〇〇	四,三〇〇	二,〇〇〇	一,七〇〇	四,三〇〇	二,〇〇〇	一,七〇〇

### 海員免狀受有者

種別	汽船		帆船	
	人員	噸數	人員	噸數
汽船	一,一七三	三,七三三	三,七三三	一,四〇一
帆船	三,七三三	一,四〇一	一,一七三	三,七三三
合計	四,九〇六	五,一三四四	四,九〇六	五,一三四四

### 在籍別汽船噸數

種別	噸數
汽船	七,三〇〇
帆船	三,七三三
合計	一〇,〇三三

### 海難

種別	人員	噸數
汽船	一,一七三	三,七三三
帆船	三,七三三	一,四〇一
合計	四,九〇六	五,一三四四

水先免狀受有者 (昭和七年)

遞信省命令航路 (昭和九年)

航路	起終點	寄港地	航海度數	受命會社
航路補助	橫濱-倫敦線	神戶、上海、香港、新加坡、吉隆坡、檳榔嶼、西貢、暹羅、仰光、孟買、加爾各答、科倫坡、仰光、孟買、加爾各答、科倫坡	每二週一回以上	日本郵船
定期航路	橫濱-メルボルン線	神戶、西貢、香港、上海、長崎、馬尼拉、宿務、新加坡、檳榔嶼、西貢、暹羅、仰光、孟買、加爾各答、科倫坡	每月一回以上	日本郵船
航路	東岸線	神戶、上海、香港、新加坡、吉隆坡、檳榔嶼、西貢、暹羅、仰光、孟買、加爾各答、科倫坡	每三箇月一回以上	大阪商船
航路	西岸線	神戶、上海、香港、新加坡、吉隆坡、檳榔嶼、西貢、暹羅、仰光、孟買、加爾各答、科倫坡	每三箇月一回以上	大阪商船
航路	南米航路	神戶、上海、香港、新加坡、吉隆坡、檳榔嶼、西貢、暹羅、仰光、孟買、加爾各答、科倫坡	每月一回以上	大阪商船
航路	南洋航路	神戶、上海、香港、新加坡、吉隆坡、檳榔嶼、西貢、暹羅、仰光、孟買、加爾各答、科倫坡	每月三回以上	日清汽船

外國航路航船(昭和九年)

船名	噸數	寄港地	航海度數	受命會社
歐洲航路	神戶丸	神戶	七、二六六	日本郵船
歐洲航路	龍田丸	神戶	七、二六六	日本郵船
歐洲航路	松本丸	神戶	七、二六六	日本郵船
歐洲航路	水戸丸	神戶	七、二六六	日本郵船
歐洲航路	北米航路	神戶	七、二六六	日本郵船
歐洲航路	北米航路	神戶	七、二六六	日本郵船
歐洲航路	北米航路	神戶	七、二六六	日本郵船
歐洲航路	北米航路	神戶	七、二六六	日本郵船
歐洲航路	北米航路	神戶	七、二六六	日本郵船
歐洲航路	北米航路	神戶	七、二六六	日本郵船

地方廳命令航路 (昭和九年三月現在)

地方廳	航路	受命者
函館	函館-根室線	函館商船
小樽	小樽-稚内線	小樽商船
石狩	石狩-根室線	石狩商船
根室	根室-釧路線	根室商船
釧路	釧路-函館線	釧路商船
青森	青森-函館線	青森商船
岩手	岩手-函館線	岩手商船
宮城	宮城-函館線	宮城商船
秋田	秋田-函館線	秋田商船
山形	山形-函館線	山形商船
福島	福島-函館線	福島商船
茨城	茨城-函館線	茨城商船
栃木	栃木-函館線	栃木商船
群馬	群馬-函館線	群馬商船
埼玉	埼玉-函館線	埼玉商船
千葉	千葉-函館線	千葉商船
東京	東京-函館線	東京商船
神奈川	神奈川-函館線	神奈川商船
山梨	山梨-函館線	山梨商船
長野	長野-函館線	長野商船
新潟	新潟-函館線	新潟商船
富山	富山-函館線	富山商船
石川	石川-函館線	石川商船
福井	福井-函館線	福井商船
岐阜	岐阜-函館線	岐阜商船
愛知	愛知-函館線	愛知商船
三重	三重-函館線	三重商船
滋賀	滋賀-函館線	滋賀商船
京都	京都-函館線	京都商船
大阪	大阪-函館線	大阪商船
兵庫	兵庫-函館線	兵庫商船
奈良	奈良-函館線	奈良商船
和歌山	和歌山-函館線	和歌山商船
徳島	徳島-函館線	徳島商船
香川	香川-函館線	香川商船
愛媛	愛媛-函館線	愛媛商船
高松	高松-函館線	高松商船
岡山	岡山-函館線	岡山商船
広島	広島-函館線	広島商船
山口	山口-函館線	山口商船
徳島	徳島-函館線	徳島商船
香川	香川-函館線	香川商船
愛媛	愛媛-函館線	愛媛商船
高松	高松-函館線	高松商船
岡山	岡山-函館線	岡山商船
広島	広島-函館線	広島商船
山口	山口-函館線	山口商船
徳島	徳島-函館線	徳島商船
香川	香川-函館線	香川商船
愛媛	愛媛-函館線	愛媛商船
高松	高松-函館線	高松商船
岡山	岡山-函館線	岡山商船
広島	広島-函館線	広島商船
山口	山口-函館線	山口商船

地方線 東京線 鹿島線 島根線 沖繩線 長崎線 石川線 新潟線 兵庫線

Table of shipping routes and schedules. Columns include route names (e.g., 東京線, 鹿島線), ship names (e.g., 淺沼之助, 前田衛), and other details like ship types and frequencies.

通 信

内外郵便、電信料金

Table of postal and telegraph rates. It is divided into sections for domestic mail (内國郵便), international mail (外郵便), and telegraph services (電信). It lists various types of mail (e.g., 第一種, 第二種) and their corresponding rates in yen and sen.

運 送

Table of shipping statistics and schedules. It includes columns for ship names, destinations, and other operational details. It also contains a section for '主要造船所' (Major Shipbuilding Yards) listing various shipyards and their capabilities.

小包 一疋迄一圓、以上五百瓦又は其端數每 五十錢

Table of parcel rates (小包). It details rates for different sizes and weights of parcels, including sections for domestic parcels (内國小包郵便料) and international parcels (外郵便). It also includes information about special services and discounts.

外國渡來旅客

Table of foreign passenger statistics. It lists the number of passengers from various countries (e.g., 英國, 美國, 法國) and their destinations. It also includes a section for '三萬噸以上所有船' (Ships of 30,000 tons or more) and other maritime data.

和文 英文

内國電報料 同一市町村内受発のもの 内地(小笠原島を除く)と小笠原島間、内地又

Table with columns for communication types (e.g., 親展, 照会, 返信) and rates for domestic and international use.

日滿電報料

内地、臺灣、樺太又は南洋ヤップ島と關東州 南滿洲鐵道附屬地、滿洲國又は芝罘間

Table with columns for communication types (e.g., 郵便書狀, 印刷物) and rates for Japanese and Manchurian regions.

内外郵便爲替及振替貯金料

内國爲替料 證書一枚の金額制限は通常爲替三百圓迄、電信爲替五百圓迄、小爲替二十圓迄

航空料

Table with columns for flight routes (e.g., 航空航路本邦, 航空航路国外) and rates for air mail.

航空料

Table with columns for flight routes (e.g., 航空航路本邦, 航空航路国外) and rates for air mail.

其他三十二錢 對中國、滿洲、六錢、其他三十二錢  
 拂渡費、振出局發送前、五錢、對中國、滿洲、六錢、其他三十二錢  
 名宛變更、同、後、對中國、滿洲、六錢、其他三十二錢  
 取戻、同、後、對中國、滿洲、六錢、其他三十二錢  
 拂渡停止、同、後、對中國、滿洲、六錢、其他三十二錢  
 振出料、同、後、對中國、滿洲、六錢、其他三十二錢  
 振出料、同、後、對中國、滿洲、六錢、其他三十二錢

電話料金

普通電話料一加入者十萬以上甲地、五萬以上乙地、二萬以上丙地、五千以上丁地、二千以上戊地、八百以上己地、四百以上庚地、二百以上辛地、百九十九以下壬地と別け、度敷料金制施行地は左の使用料以外に市内通話一回に付三錢徴収される。(特別)

種別	甲地	乙地	丙地	丁地	戊地	己地	庚地	辛地	壬地
加入料	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
使用料	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

特別加入料  
 一、特別加入料  
 二、同區域外加入料  
 三、區域外加入料  
 四、同區域外加入料  
 五、同區域外加入料  
 六、同區域外加入料

通信職員

種別	一等局	二等局	三等局	其他	計
年次	1,200	800	400	100	2,500

内地電信線

種別	延長	電線	電線	電線	電線
水底線	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200

電話線路及線條

種別	延長	電線	電線	電線	電線
水底線	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200

通常郵便物

種別	引受	配達	引受	配達
普通郵便物	100	100	100	100

郵便切手、收入印  
紙賣捌所及郵便函

種別	金額	金額	金額	金額
郵便切手	1,000	1,000	1,000	1,000

第三種郵便物認可  
現在數

種別	現在數	現在數	現在數	現在數
郵便物	1,000	1,000	1,000	1,000

主要都市郵便物  
到達日取

都市	到達日	到達日	到達日	到達日
東京	1日	1日	1日	1日



通常郵便物

Table showing postal statistics for various regions including 道府縣, 支局, and 支所. Columns include 種別 (Category), 引受 (Received), and 配達 (Delivered).

小包郵便物

Table showing parcel mail statistics for various regions. Columns include 種別 (Category), 引受 (Received), and 配達 (Delivered).

放送局

Table showing broadcast station statistics for various regions. Columns include 支局 (Branch Office), 呼出符號 (Call Sign), and 電力 (Power).

府縣別聴取者數

Table showing the number of listeners by prefecture/county. Columns include 府縣別 (Prefecture/County), 市部 (City), 郡部 (County), and 計 (Total).

外國通常郵便物數

Table showing international postal statistics. Columns include 種別 (Category), 免稅 (Tax-free), and 計 (Total).

小包郵便物

Table showing international parcel mail statistics. Columns include 種別 (Category), 計 (Total), and 航空郵便 (Airmail).

ラヂオ放送種別

Table showing radio broadcast statistics by type. Columns include 種別 (Type), 放送時間 (Broadcast Time), and 聴取者數 (Number of Listeners).

外國小包郵便物

Table showing international parcel mail statistics by region. Columns include 種別 (Category), 計 (Total), and 大陸別 (By Continent).

電報發著通數

Table showing telegraph statistics. Columns include 年度 (Year), 內國 (Domestic), and 外國 (Foreign).

各國ラヂオ聴取者數

Table showing the number of radio listeners by country. Columns include 國名 (Country Name), 聴取者數 (Number of Listeners), and 千人當り (Per 1,000).

外國電報國別

Table showing international telegraph statistics by country. Columns include 國名 (Country Name), 通數 (Number of Messages), and 獨逸 (Germany).

電話加入者

Table showing telephone subscribers. Columns include 年度 (Year), 單獨 (Individual), and 共同 (Common).

電話加入申込者

Table showing telephone application statistics. Columns include 年度 (Year), 單獨 (Individual), and 共同 (Common).



たので航線距離は一萬九千から一萬二千... 内臺連絡準備飛行一内地臺灣間定期航空は...

屋小幡ヶ原飛行場より富山飛行場に至るも... 向より先、八年十一月一日航空法施行規...

【立川、京成飛行成功】立川飛行第五聯隊... 四月十四日偵察隊八八式偵察機五機...

【立川、京成飛行成功】立川飛行第五聯隊... 四月十四日偵察隊八八式偵察機五機...

【立川、京成飛行成功】立川飛行第五聯隊... 四月十四日偵察隊八八式偵察機五機...

航線千二百哩を十二時間五分で飛破、時速... 百哩の快記録を挙げ面目を發揮した...

【九月二十七日立川飛行隊福山助航空... 兵曹長(九一式偵察機)の故障】...

【九月二十七日立川飛行隊福山助航空... 兵曹長(九一式偵察機)の故障】...

【九月二十七日立川飛行隊福山助航空... 兵曹長(九一式偵察機)の故障】...

【九月二十七日立川飛行隊福山助航空... 兵曹長(九一式偵察機)の故障】...

海外近況

(一九三三年九月以後)

ゴルドン・ベンネット球球競争一三三年度
ゴルドン・ベンネット球球競争は九月初旬米蘭カーチス飛行場で舉行され、参加球六個の内三個は棄権し、結局米蘭海軍中佐I.G.W.セツトル氏は滞空四十二時間、航行距離一、二〇〇軒で優勝した。

飛行距離四千二百二十五哩である。
更新される英海軍飛行記録一十月四日英國ラ
イム飛行場を出立したオーストラリア航空
司令官チャールズ・キングスフォード・スミス氏は十日薩州ウインダム着、出立以來七日と四時間四十分で、英國飛行家チャーレス・スコットの英海軍飛行記録(三二一年四月)八日二十時間四十分を破つたが、其後旬日ならずして薩州飛行家チャールズ・スウェルム氏は副操縦士ジョージ・アーレン及P.G.テラーと並んで航空士ジョン・エドワード・トーマスと併せて、十月七日アヴロロ単葉で英國フェルサム飛行場を出発し、六日十一時間四十分の記録で二十日西薩州のダービー飛行場に到着し、見事之を更新した。又女流飛行家では其後西薩州のバトナ嬢が五月八日英國ライム飛行場を出発、好調な飛行を続け同廿二日午後二時五十九分最終目的地たるポート・ダーウィンに無事著陸し、一九三〇年五月エミイ・ジョンソン・モリソン夫人が完成した英海軍十八日廿二時間四十分の記録を三日間短縮した。

世界の興味を集めてゐるブレリオ杯争奪戦
は十月二十二日アンコナリベサロ間三二七
軒六二のコースで舉行されたが、伊國航
空兵大佐スカビネリ氏は三十分強で同コ
ースを突破し、平均時速六一九軒三七四の素
晴しい速力で優勝した。
上海廣東航線開始一中國航空公司上海廣東
線は十月二十四日開航された。就航は毎週
火、金上海發、水、土廣東發にて温州、福
州、廈門及汕頭經由。右航線は同公司の
北平洛陽線及南京ウルムチ(新疆省)線と
連絡する。二十四日の第一回飛行は天候
不良の爲上海を距る二十五哩の地點に不時
著し、大破機失、乗組員旅客全部犠牲した。
大西洋定期飛行官廳案一英國商務卿ローバ
ー氏は復興計畫の土資金を利用して母船
聯絡航法による大西洋横断貨客船送定期飛
行計畫を立て、經費三萬萬の純米國官營
事業として之を運営する事となり、國務省
及大統領から認可あり次第實現するべき
旨十一月十五日發表した。計畫要綱左の如
し。
一、太平洋上五百哩毎に手廣い飛行機發着
甲板を有する永久繫留の浮嶋式母船を配
置する。
一、母船群は數列之を配置し米國大西洋岸
の重要諸都市から各自洋上へ飛出せるや
らに且つ歐洲側には倫敦、巴里、リス
ボン、マドリッド、ローマ及び北アフリ
カ諸都市等へ直行し得るやうに從つて
母船群の配置は二個の扇を左右へ向つて
開いたやうな形状となり大西洋中央部に
於てだけ細くなる。

ある時だけ途中着船をなし全航程所要時
間は二十四時間を目標とする(現在の大
西洋最快速船オイロー級は四日半)
世界一飛行機墜落一露國が世界一を誇る陸
上機「K七號」(全金屬製、六發動機付百二
十人乗)は十一月二十一日カルコフ附近に
於て墜落し搭乗者操縦士スネグレフ、機長
士長ワラフ、機師士バリスニエニコフ、技
師シニコフ、航空技師ゲロンスキー、設計技
師シニコフ、航空技師ゲロンスキー、技術
統制局長バプチンスキー、非軍事航空局長
リツバ其の他四名、合計十三名何れも即死
した。

博士の四名を推薦した。
佛水上機大西太平洋横断一フランスの水上飛行
機サザン・クロス號は西アフリカのセネガ
ルから一氣に南大西洋を横断し一月四日無
事ナタールに到着した。セネガル、ナター
ル間十八時間二十七分の快記録である。
米海軍機布哇一飛空機が十月四日ニューア
州ノープオック、巴拿馬海峡ココロコ飛行場
間の大型六機編隊大飛行成功に自信を得た。
米國海軍では桑港ホル、間無着陸編隊横
断飛行を計畫し、海軍所屬コンソリデーテ
ド「D」型哨戒機飛行機六機にサンチ
エゴで準備機を配備し、且飛行コース五百
哩毎に警戒船を配置し一月十日桑港發二
千八百四哩行程の壯途に上つたが、一機の
墜落も見ず十一月十一日、前後二六時間五分
四分を以て布哇島に到着し、入分間に全部無事
著水した。最後に桑港を離水した飛行機を
基準にすれば實際飛行時間は僅に二十四時間
四十五分である。

耳義ロイセレード附近に墜落し、乗客乗
組員計十名は犠牲を遂げた。
驚異的豆駟機一二月八日英國下院で發表
された所によると、九分間に二萬呎の上昇
力を有する驚異的小型豆駟機の發明が完成
され、近く全機隊に配備されると云ふ。同
機は單座機で、機體を覆ふ必要と爆弾
は搭載出来ぬが、二機の機體を裝備してゐ
る。
獨支合辦航空契約一支那航空事業擴張の一
たる獨支合辦飛行機製作所設立に關する契
約は三月二月調印を了したが、その内容は
左の如し。
(一)工場を河南省洛陽に置く、(二)資本
金一千萬圓、支那六分、獨逸四分を出資
す、(三)獨逸は機械、材料、技師を派遣
し支那は工場を提供す。
歐伯定期航空一フランス國通信省は三四年
四月三日ツェツペリン飛行會社との間にツ
ェツペリン飛行船による歐洲とブラジル間
の旅客並に郵便物送定期航空路開設に關
する契約を締結し、五月下旬第一回飛行を
開始した。契約内容は左の如し。
(一)歐洲ブラジル間に一年二十回の旅
客及び郵便送定期航空を行ふ、(二)契約
期限は向ふ三十年とす、(三)ツェツ
ペリン會社がリオ・デ・ジャネイロに格納
庫を設置する補助としてブラジル政府は
總額一萬一千コントスのクレジットを設
定す。

ウロ及オリヅアリ曹長は五月十二日「サヴ
オイア・マルケツタイ七二」機に搭乗二
千軒の重量を携行、八百二十マイルの高
度に達し同條件による陸上機の世界記録樹
立に成功した。因みに前記録は一九三一年
四月二十八日フランス人エル・クツベ氏の
七千五百七米である。
空中分岐列車の試み一露國では五月二十二
日「ユー二號」機を以てグライエリコを曳航
してモスコウを出發、途中ハイリコフ、ゾロ
ロニ兩地に着陸して、同二十三日クリミ
ヤのククテベルに無事到着した。モスコウ、
コクテベル間千二百七十九軒、飛行時間八
時間四分で何等故障なく曳航出来た事は
飛行史上に一紀元を畫するものである。尙
本飛行は引網を切離してグライエリコだけ
を降し、希望の旅客をその地點に送る一種の
「空中分岐列車」の前提として列國の注目を
してゐる。

倫敦新築航空路開く一從來ラングリン迄
であつた英印航空路は三三三年十二月九日の
倫敦發飛行便からシンガポール行き郵便物
の直通航空輸送を開始した。之によつて郵
便物は倫敦新築航空路十日に到着する事とな
つた。

女流航空新記録一美國女流飛行家ヘレン・
リツチー、フランスセ・マーサリス兩女史
は九年一月愛機アウトドア・ガール號に
て空中給油により、マイアミ上空にある事
約十日、實に三三七時間の女流航空新記録
を樹立して無事着陸した。
背面飛行一時間四十六分一ミロ・バルチエ
ム氏は伊國空軍アルコン中尉と共に南カ
リフォニアのサンディエゴより羅府迄二四
〇軒を背面飛行で突破し、新記録を樹立し
た。

旅客機愛離一エルド・フランス會社所屬
機エムロード號は佛領印度支那より巴里に
歸還の途、一月十五日巴里を去る南方五百
十哩のホルビニ高地に墜落、乗客佛領印度
支那總督ベル・パスキエ氏以下十名全員
即死。英國イムベリアル・エアウェイ會
社の英白開通路の一旅客機は一月三十日白

女鳥人アゲデス越え一美國ブルックリンの
女流飛行家ローラ・インガルス女史は南米
及中米二十三ヶ國を縦断し北米に達する賜
程一萬六千哩の長距離冒險飛行に成功し、
四月二十三日マイアミに到着したが、アン
デスの峻険を一萬八千呎の高高度で突破した
事は婦人最初の成功であつた。
上昇八千二百米一伊太利航空大尉デー・マ

本邦航空記録

Table with columns for aircraft type (陸上飛行機, 水上飛行機), operator (記録), pilot (操縦者), aircraft model (使用機), and date (年月日). Includes entries for various military and civilian flights.

民間航空機数

Table showing the number of private aircraft by type (飛行機, 航空士, 航空船) and class (一等, 二等, 三等) for the years 1928 and 1929.

飛行場

Table listing various airports (飛行場) with their names, locations (所在地), and types (種類). Includes both public and non-public airports.

航空地名標識

Table listing aviation place markers (航空地名標識) with their names and locations.

航空無線電信局

Table listing aviation wireless telegraph stations (航空無線電信局) with their names and locations.

飛行回数、距離

Table showing flight statistics (飛行回数、距離) by month for the years 1928 and 1929, including flight count, distance, and time.

航空事故

Table listing aviation accidents (航空事故) with details on the number of accidents, fatalities, and aircraft involved.

定期航空輸送

Table listing scheduled aviation transport (定期航空輸送) routes and services, including destinations and frequencies.

航空殉難者

Table listing aviation casualties (航空殉難者) by year from 1928 to 1929, including the number of deaths.

定期航空路

Table listing scheduled aviation routes (定期航空路) with details on operators, routes, and frequencies.

飛行學校、練習所

Table listing aviation schools and training centers (飛行學校、練習所) with their names and locations.

航空氣象観測所

Table listing aviation meteorological observation stations (航空氣象観測所) with their names and locations.

航空機、同部分品  
製作所 (九月現在)  
飛行機、部分品  
海軍航空機製作所(田浦町) △廣海軍工廠(廣島) △  
東京工廠砲具製造所 △名古屋工廠砲具兵器  
製造所 △三菱重工業株式會社(名古屋) △川崎造  
船所(神戸) △中島飛行機株式會社(群馬) △  
愛知時計電機株式會社(名古屋) △川西航空機會  
社(神戸) △石川島飛行機製作所(東京) △渡  
邊鐵工所(福岡) △伊藤飛行機製作所(津田  
沼町) △濱松飛行機製作所(静岡) △服部時  
計店(東京) △日本特殊鋼合資社(東京) △日  
本計器製造會社(東京) △日本精工會社(東  
京) △新田ベニア製造所(大阪) △東京計器  
製造所(東京) △大倉商事(東京) △チエルベ  
ル工業株式會社(東京) △航空飛行機  
製作所(所澤) △三菱商事(東京)  
發動機  
△三菱重工業株式會社(東京) △川崎造船所(神  
戶) △東京瓦斯電氣工業株式會社(東京) △中島  
飛行機株式會社(東京) △愛知時計電機株式會社(名  
古屋) △川西航空機株式會社(兵庫) △石川島飛  
行機製作所(東京)  
氣球、航空船  
藤倉工業株式會社(東京) △東京イ・シー工業  
株式會社(東京) △氣球製作所(東京)  
プロペラー  
日本機器製造會社(横浜) △川西航空機株式會社  
(兵庫) △愛知時計電機株式會社(名古屋)

遊覽飛行  
地名 飛行場 飛行區域 飛行距離 飛行時間 金料  
東京羽田 東京市附近 〇分 〇金  
大阪木津川尻 大阪府附近 〇分 〇金  
福岡太刀洗 福岡市附近 〇分 〇金  
京都山崎 京都市附近 〇分 〇金  
大連周水子 周水子附近 〇分 〇金

日本航空輸送會社  
旅客運賃  
旅客運賃一、各社(一)各飛行場事務所、(二)航空會  
社各地營業所、(三)各飛行場事務所、(四)各事務  
所、(五)各事務所、(六)各事務所、(七)各事務所、(八)各事務所、  
大阪商船本店支店及代理店、(九)各貨客取  
次所(飛行機發着地のホテル)で發賣する。

陸海軍獻納飛行機  
九年版所報以後の分左の如し。  
機種 機名 機種 機名  
第一(通) 運 九式戦闘機 陸軍  
第二(通) 運 九式戦闘機 陸軍  
第三(通) 運 九式戦闘機 陸軍

航空機、同部分品  
製作所 (九月現在)  
飛行機、部分品  
海軍航空機製作所(田浦町) △廣海軍工廠(廣島) △  
東京工廠砲具製造所 △名古屋工廠砲具兵器  
製造所 △三菱重工業株式會社(名古屋) △川崎造  
船所(神戸) △中島飛行機株式會社(群馬) △  
愛知時計電機株式會社(名古屋) △川西航空機會  
社(神戸) △石川島飛行機製作所(東京) △渡  
邊鐵工所(福岡) △伊藤飛行機製作所(津田  
沼町) △濱松飛行機製作所(静岡) △服部時  
計店(東京) △日本特殊鋼合資社(東京) △日  
本計器製造會社(東京) △日本精工會社(東  
京) △新田ベニア製造所(大阪) △東京計器  
製造所(東京) △大倉商事(東京) △チエルベ  
ル工業株式會社(東京) △航空飛行機  
製作所(所澤) △三菱商事(東京)

貨物運賃  
内地相互及鮮滿相互間 一延毎に一圓  
内地と鮮滿相互間 〇・二圓  
滿洲(奉天、大連、通各市内)朝鮮  
及滿洲(蔚山、京城、平壤、大連各市内)四班  
毎に二十五錢。  
滿洲空輸料金  
營業線運賃運賃表(單位滿洲國幣圓、匯分の同  
國幣對金圓は同率)  
大連 一延 一五〇 奉天 一延 一四〇  
新義州 一延 一四〇 遼寧 一延 一三〇  
奉天 一延 一三〇 吉林 一延 一二〇  
ハルビン 一延 一〇〇 敦化 一延 一〇〇

飛行機の用途  
定期航空輸送の外、左の如く各種の實用に  
供せられる。  
航空タクシヤ業務、英、米、獨では個人の  
ため小型飛行機と貨物として、  
測量、測量、英、米、獨では航空写真に  
依つて地圖を作成したり、鐵道敷設、水源地  
探索、都市計畫並びに耕地區劃に利用して  
ゐる。  
遊覽飛行—アルプスの山岳地方に盛に行は  
れてゐる。  
非常時救済—非常時に際し偵察、通信及び  
輸送に從事す。即ち關東大震災時及び昭  
和七年暮の白木屋出火に際し活動した如く  
である。  
學術上の研究—天體、氣象の觀測及び極地  
の探検等。  
農業及林業業務—米、加、露では種子の撒  
布、害蟲驅除等に、森林火災の發見消火等  
に利用してゐる。

航空機乗員  
一等飛行機機長士(昭和九年八月一日現在)  
二等飛行機機長士(昭和九年八月一日現在)  
一等飛行機操縦士(昭和九年八月一日現在)  
二等飛行機操縦士(昭和九年八月一日現在)  
一等飛行機副機長士(昭和九年八月一日現在)  
二等飛行機副機長士(昭和九年八月一日現在)

一等飛行機操縦士  
1 藤田 辰雄  
2 菅野 宗一郎  
3 佐藤 謙三  
4 高橋 大輔  
5 渡辺 武夫  
6 山崎 隆夫  
7 尾崎 宗三  
8 大内 正三  
9 小島 英一  
10 高木 忠吉  
11 山田 龍夫  
12 松本 義一  
13 佐野 英三  
14 山崎 隆夫  
15 尾崎 宗三  
16 大内 正三  
17 小島 英一  
18 高木 忠吉  
19 山田 龍夫  
20 松本 義一  
21 佐野 英三  
22 山崎 隆夫  
23 尾崎 宗三  
24 大内 正三  
25 小島 英一  
26 高木 忠吉  
27 山田 龍夫  
28 松本 義一  
29 佐野 英三  
30 山崎 隆夫  
31 尾崎 宗三  
32 大内 正三  
33 小島 英一  
34 高木 忠吉  
35 山田 龍夫  
36 松本 義一  
37 佐野 英三  
38 山崎 隆夫  
39 尾崎 宗三  
40 大内 正三  
41 小島 英一  
42 高木 忠吉  
43 山田 龍夫  
44 松本 義一  
45 佐野 英三  
46 山崎 隆夫  
47 尾崎 宗三  
48 大内 正三  
49 小島 英一  
50 高木 忠吉

沿岸監視一米、露など密輸入又は密搬船の  
監視をしてゐる。  
治安維持一米國では犯人逮捕又は搜索に利  
用してゐる。

一等飛行機機長士(昭和九年八月一日現在)  
二等飛行機機長士(昭和九年八月一日現在)  
一等飛行機操縦士(昭和九年八月一日現在)  
二等飛行機操縦士(昭和九年八月一日現在)  
一等飛行機副機長士(昭和九年八月一日現在)  
二等飛行機副機長士(昭和九年八月一日現在)  
一等飛行機副操縦士(昭和九年八月一日現在)  
二等飛行機副操縦士(昭和九年八月一日現在)

### 世界航空發達狀況 (非公認を含む)

一九〇三年(創生)
一九二二年(戰前)
一九三三年

種別	記録	人名	記録	人名	記録	人名
距離	〇・二七(マイル)	ライト	一・〇(マイル)	ライト	九・一四(マイル)	ライト
時速	四・一(マイル)	ライト	一七(マイル)	ライト	六二(マイル)	ライト
高度	〇・二(マイル)	ライト	五・六(マイル)	ライト	一六・五(マイル)	ライト
時間	五(分)	ライト	一三(分)	ライト	一三・七(分)	ライト

×印一九〇八年、△印一九三一年

### 世界長距離飛行記録

種別	記録	保者	使用機	發動機、馬力	年月日
陸上飛行機	六三〇(マイル)	ル・ロウエーデ	ウエデル	ワスプ	一九三三・九・四
水上飛行機	二・二六(マイル)	G・ルモアン	ボテ	グノームロビン	一九三三・九・二
自由気球	八・六(マイル)	L・G・W・セット	H・カウレン	フナード	一九三三・九・二

種別	記録	保者	使用機	發動機、馬力	年月日
陸上飛行機	六三〇(マイル)	ル・ロウエーデ	ウエデル	ワスプ	一九三三・九・四
水上飛行機	二・二六(マイル)	G・ルモアン	ボテ	グノームロビン	一九三三・九・二
自由気球	八・六(マイル)	L・G・W・セット	H・カウレン	フナード	一九三三・九・二

Table with columns: 年月日 (Date), 操縦者 (Pilot), 使用機 (Aircraft), 發動機及馬力 (Engine & Horsepower), 區間 (Route), 飛行距離 (Distance), 飛行時間 (Flight Time). Includes entries for routes like 佛ロンドン及リニョ, 米コリア大尉, etc.

Table with columns: 年月日 (Date), 操縦者 (Pilot), 使用機 (Aircraft), 發動機及馬力 (Engine & Horsepower), 區間 (Route), 飛行距離 (Distance), 飛行時間 (Flight Time). Includes entries for routes like 日安邊、河内兩氏, 伊デ・ビネード中, etc.

太平洋横断飛行

Table with columns: 年月日 (Date), 操縦者 (Pilot), 使用機 (Aircraft), 發動機及馬力 (Engine & Horsepower), 區間 (Route), 飛行距離 (Distance), 飛行時間 (Flight Time). Includes entries for routes like 米コリア大尉, 米フエーネフエル, etc.

Table with columns: 年月 (Month/Year), 搭乗者 (Passengers), 區間 (Route), 距離 (Distance), 所要日時 (Time Required). Includes entries for routes like 米) スミス、ウエード、ネルツ, etc.

大西洋横断飛行

Table with columns: 年月日 (Date), 操縦者 (Pilot), 使用機 (Aircraft), 發動機及馬力 (Engine & Horsepower), 區間 (Route), 飛行距離 (Distance), 飛行時間 (Flight Time). Includes entries for routes like 伊ロンバルディ、マツオツテイ、ラ, etc.

Table with columns: 年月 (Month/Year), 搭乗者 (Passengers), 區間 (Route), 距離 (Distance), 所要日時 (Time Required). Includes entries for routes like アルコック及フラウン, リンドバーク, etc.



### 年 月 塔 乘 者 航 空 間 距離 所要日時

一九三〇年	マギヤル並エンドレス	グレス港ハガリイ	三、三三九	二、三〇三
一九三一年	ボドマン並ボラド	紐育ハイスランド	五、〇二一	四、八〇〇
一九三二年	ハンドン並バングボーン	紐育ハイスランド	三、三〇〇	三、一〇〇
一九三三年	アメリカ・イヤハート	グレス港ハガリイ	二、〇二六	一、九〇〇
一九三四年	マタン並グリフィン	グレス港ハガリイ	三、〇〇〇	二、八〇〇

向一九三三年にはマタン並グリフィン、ポスト、コードス並ロッシ、伊國海軍航空隊等が横断したが、最近では大西洋も、ルフートンハズ(獨)、ツエツペリン航空會社等が定期航空を運航する途に實用化されて了つた。

### 列國民間航空狀況 (一九三二年、但し豫算は三三年度)

種類	英吉利	佛蘭西	獨逸	米國	伊太利	露西亞	和蘭
飛行總距離(千哩)	三、四〇〇	八、五〇〇	九、九七三	四、八五〇	七、〇〇〇	二、四四二	二、六三三
輸送旅客(人)	一、〇〇〇	四、〇〇〇	六、八〇〇	一、七〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
輸送貨物(千磅)	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
輸送郵便物(千磅)	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
飛行機數	一〇	二〇	三〇	四〇	五〇	六〇	七〇

### 大西洋横斷遭難記録

出發年月日	搭乗者	搭乗機	出發地
一九三〇年八月	(佛) ナンゼツセ大尉、コリー	白鳥號	ル・ブルジェ
一九三一年	(英) シンチエン大尉、ロクエンスタイ	聖ラファエル號	愛蘭・ア・パボーン
一九三二年	(米) T・ペインヒル、R・バー	(フオツカール七型)	オールド・オーチ
一九三三年	(加) T・ワトリ大尉	スチンソン單葉	オンタリオ

### 北極探検飛行

年次	人名	航空機種別	到達地點或は飛行區域
一九〇四 (獨)	女傑リニー、テイレンツフ四名	ユンケルス水上	リスボン
一九〇三 (英)	マクドナルド少佐	モス型豆飛行機	オールド・オーチ
一九〇二 (米)	イジコウススキー、クバラ	ピルスドスキー元帥	セントジョンズ
一九〇一 (米)	ケイゼル、ルユウセル	リアルマン一九〇型	ル・ブルジュ
一九〇〇 (米)	ハート夫人、マクラレン	貿易風號	リスボン
一九〇〇 (米)	ハート夫人、マクラレン	貿易風號	ハリバングレイス
一九〇〇 (米)	ハート夫人、マクラレン	貿易風號	ハリルトン

### 世界大飛行機比較

種類	名稱	國籍	馬力	全長	全高	全幅	全翼	重量	最高時速	航程	乗員
複葉	ユンカリスG三八型	獨逸	三、〇〇〇	二〇・八	六・八	二二・〇	二五・〇	七、〇〇〇	二二〇	一、〇〇〇	三
單葉	カプリニエDDB型	獨逸	二、〇〇〇	一八・五	四・五	一七・〇	二〇・〇	六、〇〇〇	二〇〇	一、〇〇〇	二
飛行艇	カプリニエDDB型	獨逸	二、〇〇〇	一八・五	四・五	一七・〇	二〇・〇	六、〇〇〇	二〇〇	一、〇〇〇	二

### 世界著名航空船遭難記録

年月日	所有國及名稱	遭難場所	原因	死者
一九三三・九・九	(獨) ツエツペリン・エル	ハリゴランド沖	破綻	二
一九三二・一〇・一〇	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・二〇	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・三〇	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・四〇	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・五〇	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・六〇	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・七〇	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・八〇	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・九〇	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・〇一	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・一二	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・二三	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・三四	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・四五	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・五六	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・六七	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・七八	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・八九	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二
一九三二・一〇・〇〇	(英) エヌ・エス	コハニスター飛行場	爆撃	二

### 世界主要航空路

航空線路	距離	種類	經營者	飛行回数
米國	一九三三	旅客	アメリカン航空會社	一往復
紐育ハートマン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
サンフランシスコ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ロサンゼルス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ホノルル線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
フィラデルフィア線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ボストン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
ワシントン線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
シカゴ線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
セントルイス線	二、〇〇〇	旅客	アメリカン航空會社	一往復
インディアナポリス線				

航空線路

Table of international and domestic flight routes, including destinations like London, Paris, and various Asian cities, with columns for distance, route type, operator, and frequency.

労働運動近情

勞

働

組合組織の近状 昭和八年末に於ける労働組合数は九四二、組合員数は三八四、六一三...

實、實業家其他各方面の識者を招待して同運動の趣旨の徹底と輿論の喚起に努め...

Table comparing labor union statistics for the right (right-wing) and left (left-wing) movements, including membership numbers and organizational details.

に反して消極的な減額反対の要求が減少を来たしたことである。即ち今期に於ては賃銀増額の要求が二一九件で総数の二六・六%

ら九年にかけて頓に減少した。云ふまでもなく非常時國家主義的意識が労働組合及び農民組合に反映して階級意識に基く左翼團體の示威運動に著しい影響を與へ、随つてメーデー参加の状況に一段と消極的要素を加へるに至つた爲である。今期示威運動に掲げられたスローガンを見ると次の如きものがあつた。即ち「一等國らしく労働賃金を値上げろ」、「物價は騰つた賃銀を三割値上げろ」、「最低賃銀の確立」、「一日八時間一週四十八時間の實施」、「徹首賃下労働強化絶対反対」、「失業者の生活保障」、「自主的船員保険法の制定」、「健康保険法の改正」、「政府は軍需工場の不當利得を取締れ」、「臨時工を即時木工にせよ」、「全産聯の團體保險絶對反対」、「争議調停法の徹底的改訂」、「國勢労働協約案の批准實施」、「職業紹介組合を日本労働組合會議へ」、健全なる労働組合主義の確立、等又農村地方に於ける「耕作權の確立」、「土地取上、立入禁止絶對反対」、「小作料を負ける」、「完全小作法を制定せよ」、「土地は買ふな離すな」等がその主なるものであつた。

日本労働組合日本主義運動を唱ふる東京石川島自製組合外敵組合は八月六日、日本産業労働俱樂部を組織したのであるが本俱樂部はその主義上の立場より従来のメーデーに反対して新に「日本労働節」を提唱し、日本労働組合總聯合會東京地方聯合會外敵組合の賛成を得て毎年四月三日神武天皇祭の當日を期して之を行ふこととなつた。九年の第一回日本労働節は次の如くであつた。(一)示威行進 東京深川公園一靖國神社、(二)参加組合、前記の外日本産業車日本通信従業員組合等合計十八組合、参加人員三、二五〇人、内女三四人、(三)標語の主たるもの「皇道日本の建設」「愛國労働

者の生存確立」「非國家的資本家の膺懲」「階級闘争の絶滅」「赤色メーデーの粉碎」「愛國労働組合の戦線統一」「全國産業労働會議の實現」「臨時雇傭制度の改革」「産業機構の國家統制」等であつた。愛國労働節一九四年四月二十九日、大阪に於ける日本労働同盟及日本生産黨系二、三組より天王寺公園まで、参加人員一、二〇〇人で其のスローガンは次のやうであつた「國勢メーデーの排撃」、「國際労働會議即時撤退」、「國庫負擔の失業保險法制定」、「全國労働者の生活確保」、「新日本建設萬歳」、「アジア労働會議の確立」、「既成政黨の排撃」、「アジア労働會議の結成」、「一九五年五月十日コロネボに會合した日本、セロン及び印度の代表は遂にアジア労働會議の結成を遂げ、此の會合に於て可決されたアジア労働會議規約の要領は次の通りである。(一)目的、加盟諸國に於ける労働組合間の關係を一層緊密にするに於てアジアの労働階級の結合を達成すること。アジアに於ける労働組合運動の利益を助長し労働條件について待遇の均等を達成すること。アジア諸國の労働者の生活状態及び労働條件の改善をはかること。國際社會立法の發達を促すこと。戦争を防止し國際平和を樹立し且つ帝國主義及び資本主義と抗争すること。(二)目的達成の方法、會議の目的は民主主義的方法によつて達成せらるべし。(三)組合の方法によつて達成せらるべし。(四)國勢労働組合中央體にしてアジア労働會議の目的及び方法を承認するものによつて構成せられる。(五)執行機關、執行委員會は議長一名、副議長三名及び主事二名を以て構成せられ、會議の二年毎の通常大會におきて選任せられる。(六)大會、加盟アジア

諸國の一に於て通常二年に一度大會を開く(一)本部、印度ボンベイに置く。然してアジア労働會議の役員は議長日本、副議長印度、支那、セロン。主事一名は日本、一名は印度側と決定せられた。臨時雇傭にも工場法適用一輸出品工業軍需品工業の繁盛により、八年秋季の工場労働者は前年に比し約二十萬人の増加で、そのうち半数は臨時工日傭人夫となつてゐるがこれは工場側でいつでも解雇し得る状態にして置き解雇の場合の紛争を避けること共に工場法の規定による解雇手當を免れようとすると見られるので、内務省社會局長はこれを不當と社會局長から各地方官に於て「工場法施行令第二十七條の二の解釋に關する件」として十一月一日付で厳しい通牒を發した。

東大醫學部講師岩田正道博士は數年前よりの研究を九年四月二日日本醫學會第廿三分科會(産婦人科學會)に於て發表した。研究の對象となつた職業婦人は紡績女工、煙草女工、印刷女工、百貨店の賣子、食糞給仕バスの車掌、エレベーター・ガール、オフ・イス・ガールの七種四千七百五十五人で、夫々作業の關係からその月經の状態、就職後の變化等を精密に研究したものであるがそれに依ると、月經の來潮は普通の女性に比し甚だしく遅れてゐるし、職業的に見て悪い影響のあるのはバスの車掌とエレベーター・ガールで就職後は著しく不良となり中でもバスの車掌は月經時に困難を認めるものが過半数に上つてゐる。これから見て就職年齢が若く、職務が非常に過激であるとか、或は長く立つてゐることは婦人の器官に悪影響を及ぼし、月經の状態を著しく不良にする原因となること分る。次に工業中毒から見ると印刷女工の四十二%は船の中毒のため婦人科學的に見て不妊症と認められてゐる。煙草女工では一般の想像に反して不妊者の割合は一般婦人と大差がない。尚生れた子の哺育に就ては印刷女工では母乳分泌を行ひ得たものは十六%又乳の分泌状態でも全然ないものが十六%以上で、他の職業婦人並に工場労働婦人の二一・三%に對し斷然高率を示してゐる。女性に對し、市電車掌、東京市電氣局では九年一月十九日電氣事業調査委員會の決議を経て電車女車掌二百名を新規に募集することに決定、之と共に男の車掌、運轉手の整理は行はないが、在來の八時間労働車を八時間勤務制にし、人員補充の場合には車掌は今後女のみ採用と決定した。都下工場作業統制都下工場災害事故が近來目立つて多くなり昭和八年中の如きは重傷千六百十九人、輕傷三千九百六十人、死者五十六人といふ數に上り、前年に比べて千余人の激増を示す有様に警視廳工

場課では工場診断をなした結果、職工の作業の欠陥によるもの最も多きを發見し、都下の全工場に對して作業改善を強制する事となり、同時に九まげ又は島田などの日本製は一切撤去することになつた。労働節總聯合會は切腹は日傭労働者その他の不熟労働者は滿洲人使用の方針を取つてゐるが、新興工業の熱線労働者並に建築土木等の技術労働者等はわが國にその内務省社會局長に、左官等の建築労働者約二百五十名の申込みがあつた。斯かる點より社會局長は滿洲國中中央職業紹介事務局の設置所を設置し相互の聯絡折衝に當らしめることに決し、經費四萬圓を明年度豫算に要求することになつた。

恐情渦中の農民組合一水の洪水と生絲の慘落は再び農村を恐慌渦中につき落した。そして年と共に加はる農村不況の嵐は最近殆ど其の極に達し農村經濟は唯かすかに最後の呼吸を續けてゐる。斯かる苦惱のどん底に農民組合の現状を見ると、小作人組合は昭和四年以來年々増設され、昭和八年末現在に於て四、八一〇組合、三〇、二七三六六の組合員で七年末に比し一六〇組合、約六千人を増加してゐるが、組合員數から見ると最近數年の状況は寧ろ漸減の傾向にある。所謂非常時意識による思想界の轉向と組合運動の行詰りがその主なる原因と言へるだらう。次に地主組合は昭和八年末六八六、四九、六四五人で七年末に比し二四九組合を増加したが、組合員數に於て八〇九人の減少を來してゐる。然し最近地主組合の一種と目すべき土地會社が各地に設立されるに至つたこと注目する現象である。最後に協同組合に就て前二者と比べると著しく趣を異にし最近年と共に増加を示してゐるのである。即ち昭和八年末二、三〇九組合、二七九、四三一人で七年末に比

り、當業者に對し生産並に販賣の統制を行ふべき事を勧めた結果、労働條件維持と同時に當業者と協力産業振興に努力すべき旨を明記した團體協約を締結するに至つた。右は歐米諸國にも其例を見ざる所で、内務省社會局長は斯の如く事業主並に労働者が渾然一致して兩者の利益増進に盡すこそ我國労働運動の行くべき方向であると爲し、各地各産業にこの種資の自助的統制の行はれる様子を注ぐ事となり、九年五月の地方長官會議に於てこの事例を説明し、地方長官に於ても極力かゝる氣運の助長に邁進する様指示する所であつた。

主小作人間の親善融和の具體化が斯く協同組合の激増を來したものと云へよう。次に最近に於ける組合及組合員の趨勢を表すすれば左の如し。

年次	小作人組合		地主組合		協同組合	
	組合	組合員	組合	組合員	組合	組合員
昭和五	四、〇〇八	三〇、二四六	六、〇〇〇	一、六〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
昭和六	四、四三三	三三、一〇一	五、〇〇〇	一、五〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
昭和七	四、六八〇	三六、八八〇	五、〇〇〇	一、五〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
昭和八	四、八一〇	三〇、二七三六六	六、〇〇〇	一、六〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
昭和九	五、〇〇〇	四〇、〇〇〇	七、〇〇〇	二、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

争議件數 昭和八年 九、〇〇〇 増減(▲) 九、〇〇〇  
 参加一地主 七、六〇〇 六、〇〇〇  
 参加一小作人 一、四〇〇 三、〇〇〇  
 人員一地主 一、五〇〇 一、五〇〇  
 人員一小作人 一、九〇〇 一、九〇〇  
 積地一地主 一、〇〇〇 一、〇〇〇  
 積地一小作人 一、〇〇〇 一、〇〇〇  
 積地一地主 一、〇〇〇 一、〇〇〇  
 積地一小作人 一、〇〇〇 一、〇〇〇

八件(六九・三%)、小作料意納に因るもの二...

無産政黨運動

非常時意識の昂揚と國家社會主義運動の影...

【昭和八年度大會】十二月八日より三日間に...

策、(三)國家に依る産業統制のための政...

【第一回總會】一九一九年十月二十九日...

【第二回總會】一九二〇年六月十五日...

【三】政府提出案に對しては治安維持法改...

【全日本農民大會】九月三十日東京赤坂三...

【第四回總會】一九二二年十月二十八日...

【第五回總會】一九二三年十月二十二日...

【第六回總會】一九二四年六月十六日...

【第七回總會】一九二五年五月十九日...

國際労働會議

平和條約締結(本書十年版参照)の規定...

【第一回總會】一九一九年十月二十九日...

【第二回總會】一九二〇年六月十五日...

【第三回總會】一九二一年十月二十五日...

労働

【第四回總會】一九二二年十月二十八日...

【第五回總會】一九二三年十月二十二日...

【第六回總會】一九二四年六月十六日...





Table showing labor statistics for various prefectures (道府縣) and categories (小作人, 團體, 地主, 團體, 協同, 團體, 計).

職工災害 (昭和七年)

Table showing labor disaster statistics (職工災害) for various industries (工場種別) and categories (死亡, 重傷, 輕傷, 計).

鑛夫災害 (昭和七年)

Table showing labor disaster statistics for miners (鑛夫災害) categorized by location (坑内, 坑外) and injury type (死亡, 重傷, 輕傷, 計).

Table showing labor disaster statistics categorized by cause (原因別) and injury type (死亡, 重傷, 輕傷, 計).

Table showing labor disaster statistics categorized by industry (業務別) and injury type (負傷, 疾病, 計).

扶助金額

Table showing financial aid amounts (扶助金額) for various categories (種別).

労働賃銀

Table showing labor wages (労働賃銀) for various industries (種別).

労働賃銀指數

Table showing labor wage index (労働賃銀指數) for various industries (種別) and years (年次).

賃銀階級別労働者

Table showing laborers by wage level (賃銀階級別労働者) categorized by wage range (賃銀別) and gender (男女).

就業年數別賃銀

Table showing labor wages by years of employment (就業年數別賃銀) categorized by years of work (就業年數別) and gender (男女).





小作爭議 (昭和八年)

Table with columns for Prefecture (府縣別), Number of cases (件數), and other statistics for small tenant disputes in 1923.

小作爭議調停件數

Table showing the number of mediation cases for small tenant disputes, categorized by year and region.

主要労働争議 (昭和八年八月以前)

Table listing major labor disputes from August 1923, including details on the disputing parties, locations, and outcomes.

主要労働團體 (昭和九年八月末現在)

Table listing major labor unions as of August 1924, including their names, locations, and membership statistics.

Table listing labor unions and their members, organized by prefecture and union type.

Table listing labor unions and their members, organized by prefecture and union type, continuing from the previous table.



Table listing labor unions (e.g., 日本労働組合連合会) with columns for name, establishment date, location, representative, and membership count.

Table listing labor unions (e.g., 大阪労働組合) with columns for name, establishment date, location, representative, and membership count.

Table listing labor unions (e.g., 日本労働組合連合会) with columns for name, establishment date, location, representative, and membership count.

Table listing labor unions (e.g., 大阪労働組合) with columns for name, establishment date, location, representative, and membership count.

労働者組合名

Table listing various labor unions with columns for name, location, and membership count.

労働者組合名

Table listing various labor unions with columns for name, location, and membership count.

教界近事

Text discussing religious matters, including the establishment of a new sect and its activities.

寺

Text reporting on the activities of various temples and monasteries.

佛誕二千五百年

Text commemorating the 2500th anniversary of the Buddha's birth, including details of a large assembly.

官社祭神、祭日

Table listing various shrines (社名), deities (祭神), and dates (祭日) for official shrines. Includes entries like 皇大神宮, 天照大神, 豐受大神, etc.

社名、祭神、祭日

Table listing various shrines (社名), deities (祭神), and dates (祭日) for local shrines. Includes entries like 伊弉諾神宮, 伊弉諾神宮, 伊弉册神宮, etc.

社名

Table listing various shrines (社名), deities (祭神), and dates (祭日) for local shrines. Includes entries like 白峰宮, 赤間宮, 水無瀬宮, etc.

社名

Table listing various shrines (社名), deities (祭神), and dates (祭日) for local shrines. Includes entries like 都々古別神社, 伊弉諾神宮, 伊弉册神宮, etc.



府縣別各教信徒

Table of religious statistics for various prefectures and counties, including columns for Buddhism, Christianity, and other denominations, with sub-columns for specific sects and their respective members.

神官及神職數

Table detailing the number of Shinto officials and clergy members across various prefectures and counties, categorized by rank and denomination.

道府縣		神道		佛道		基督教		代表役員		事務所		教會		宣教師		信徒	
道府縣	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山
計	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
	一七〇四五	一七〇六五	一七〇七五	一七〇八五	一七〇九五	一七一〇五	一七一一五	一七一二五	一七一三五	一七一四五	一七二〇五	一七二五五	一七三〇五	一七三五五	一七四〇五	一七四五五	一七五〇五

門跡御由緒寺院		天台宗		妙法蓮華		淨土宗		淨土真宗		淨土宗		淨土宗	
妙法蓮華	妙法蓮華	妙法蓮華	妙法蓮華	妙法蓮華	妙法蓮華	妙法蓮華	妙法蓮華	妙法蓮華	妙法蓮華	妙法蓮華	妙法蓮華	妙法蓮華	妙法蓮華
淨土宗	淨土宗	淨土宗	淨土宗	淨土宗	淨土宗	淨土宗	淨土宗	淨土宗	淨土宗	淨土宗	淨土宗	淨土宗	淨土宗

近狀一斑 (八月十)

**小教員俸給改正** 文部省は從來小教員俸給が上下俸に分れ、其の昇給率も五十五圓から九十五圓までは五圓宛であつたのを、判任待遇の中等教員等との均衡を保持する爲め、上下俸を廢止すると共に五十五圓から九十五圓までは十圓宛昇格せしむるやう小學校令施行規則を改正、十月十八日の官報を以て右改正省令を公布し十一月一日より實施した。

**中等學校平均授業料** 山形縣當局の調べに依ると、最近の全國平均は左の如くになつてゐる。(単位圓)

中學 四・〇八 高女 三・八一  
工業 三・三九 職業 二・四二  
商業 三・九〇 職業 二・四二

尙ほ小學校では師範附屬五十六錢、女師範附屬一圓十錢となつてゐる。  
上智大學教員 靖國神社參拜拒否問題から配屬將校の引きあげを食つたカトリック教經營の上智大學と明星中學は、其後深く改校且つ教育方針を改め再三將校の派遣方を懇請するに至つたので、陸軍でも慎重調査の結果漸くこれを認め、一月二十日の定期異動を機會に兩校への配屬將校復活を行つた。

**學位を實つた長崎縣大** 長崎縣大に於ける學位授與に關し、多年に亘る贈收附の醜事實が暴露した結果、十二月初旬同大學教授勝矢信司博士以下校内外の七博士が起訴學容となつたので、之に責任を感じた小室學長以下全教授は總辭職を執行して天下に其不明を謝し、文部省では高山九大名譽教授を迎へて同大學の陣容立直を行つた。

法政運動四十七級候補職 - 十一月下旬法政大學の學内改革を標榜する同大學の學生運動勃發し、學内は一時混亂に陥つたが、その誘因が同大學の教職にある數氏の間にあることを突止めた同大學當局は大正九年以來豫料した學野上豊一郎氏を休職處分の發した處から、問題は急進して大學豫科教授四十七名の連袂辭職となり、學界未曾有の騒動として成行を注目されてゐたが、當局では飽くまで強硬態度をとつて辭表全部を受理し、次いで一月二十日、新教授三十七名の補充を發表して學内空氣の一新を計つた。

**法政運動四十七級候補職** 十一月下旬法政大學の學内改革を標榜する同大學の學生運動勃發し、學内は一時混亂に陥つたが、その誘因が同大學の教職にある數氏の間にあることを突止めた同大學當局は大正九年以來豫料した學野上豊一郎氏を休職處分の發した處から、問題は急進して大學豫科教授四十七名の連袂辭職となり、學界未曾有の騒動として成行を注目されてゐたが、當局では飽くまで強硬態度をとつて辭表全部を受理し、次いで一月二十日、新教授三十七名の補充を發表して學内空氣の一新を計つた。

**大東工學院** 東京工學院は、九月新學期より麻布區麻布西町に、福岡高等商業學校(福岡縣築紫郡春日村)新設、此外名稱變更を行へるもの左の如し。

新 稱 舊 稱  
東京工學院 東京工學院  
高田專門學校 眞宗勸學院高等科  
臨濟學院專門學校 臨濟宗大學  
日本女子齒科專門學校 東京女子齒科專門學校  
三研究所新設 一九年新學期を機として東京工大及び東京帝大に左の研究所が開設された。

**「建築材料研究所」** 東京工業大學に附設、建築材料に關する學理及應用の研究を爲す  
**「海洋水産化學研究所」** 東北大學に附屬して宮城縣下川町に開設。  
**「津波研究所」** 海洋水産化學研究所に併置、地震學的見地よりの研究と併せて海洋學的立場からの新研究を爲す。  
**陸軍三校令の改正** 三月卅一日陸軍軍醫學

**陸軍軍醫學** 陸軍軍醫學校、陸軍經理學校令の改正勅令が公布され四月一日から實施された。改正點左の如し。

一、軍醫學校令改正の骨子は校長の權限を擴大したものである。  
二、軍醫學校令改正は(イ)研究部を新設、(ロ)幹事並に研究部員を置く、(ハ)陸軍補充令により任官した二等主計(大學卒業生)は三種學生として入校せしめられたが、今後最初八ヶ月降付勤務をなさしめ、(ニ)専攻學生を置く、専攻學生は乙種學生の修業を終り二年以上を軍隊に勤務したる者とする。  
三、經理學校令改正は(イ)研究部を新設、(ロ)幹事並に研究部員を置く、(ハ)陸軍補充令により任官した二等主計(大學卒業生)は三種學生として入校せしめられたが、今後最初八ヶ月降付勤務をなさしめ、(ニ)専攻學生を置く、専攻學生は乙種學生の修業を終り二年以上を軍隊に勤務したる者とする。

**新設海軍航海學校** 三月三十一日勅令を以て海軍航海學校令公布 四月一日より施行されたが、本令(當分春日及び富士兩艦を以て之に充つ)は海軍兵科將校、特務士官及び准士官並に海軍特修兵たるべき下士官兵に對し、これに必要な航海術、運用術、信號術及び見張術を教授するもので、學生は航海學生、運用學生、特修科學生、専攻科學生の四種である。尙ほ本令實施と共に從來の運用術練習艦令は廢止となり、舊規定に依る學生は本令に依る學生として取扱はるゝ事となつた。

**海軍諸學校年限延長** 六月二十九日勅令を以て海軍諸學校令改正の件公布、即時實施となつたが、右は時局に伴ひ兵學校、機關學校及經理學校の修業年限を延長し、十分に基礎的學、實科を習得せしむるの爲限目であつて、即ち左の通りである。



ること。豫科の修業年限は三年とし、その入學資格は高等小學校第二學年修了程度とする。

一、師範學校長俸給は現行制度の通國庫の支辨とし、付屬小學校及び付屬幼稚園職員等の年功加俸については現在の通國庫補助を行ひ、學校長を除く師範學校職員俸給及び生徒給費については國庫より北海道地方費及び府縣に補助し、現在の師範教育費國庫補助の方法はこれを廢止すること。

一、師範學校卒業生の待遇に關し左の各項を實施すること。  
イ、師範學校の卒業生には中學校並に尋常小學校卒業程度を以て入學資格とする高等女學校の第二學年以下の教授を擔任し得るの資格を認むること。  
ロ、小學校長にして成績優良なるものは、選考を経て師範學校職員にも任用すること。

一、師範學校の校長は勅任又は委任、教授及び生徒主事は委任待遇、助教授及び生徒主事補は判任待遇とする。

(乙)師範大學及び女子高等師範學校

一、現在の文理科大學及び高等師範學校を併合し、新に師範大學を東京及び廣島に設くること。  
一、師範大學は師範學校、中學校、高等女學校の教員を養成し、且つ國家に須要する學術の進歩を攻究するを目的とし、特に教育者たるの人格の養成及び國體觀念の醸成に力むること。  
一、師範大學の修業年限は三年とする。一、師範大學の入學資格は高等學校卒業生、師範學校及女子師範學校卒業生たるしむること。  
一、師範大學は學位令により學位を授與す

るを得ること。  
一、主として技術的學科の教員を養成するため師範大學に師範専門部を置くこと  
一、師範専門部の修業年限は體育科は四年その他は三年とし、中學校卒業の程度を以て入學資格とする。

一、師範專門部を卒業したる者は師範學校中學校、高等女學校教員たるの資格を有せしむること。  
一、師範大學及び師範專門部においては授業料を徴せざる。

一、師範大學及び師範專門部の卒業生には二年の就職義務を負はしむること。  
一、東京女子高等師範學校及び奈良女子高等師範學校に家政專攻科を置き、家事科の學科目又はこれに關聯する學科目につき精深なる程度において學習せしむるを以て目的となす。

一、家政專攻科の修業年限は一年とし女子高等師範學校卒業生又はこれと同等以上の學力を有するものを入學せしむること

教員思想指導講習會

文部省は九年度より新に精神文化講習會施設費四萬七千圓を以て國民精神文化の普及徹底に關する施設を行ふ事となつたが、其對策としてまづ各府縣にそれ〴〵國民精神文化講習所を設置せしめ、各府縣に委託し、短期及び長期の講習會を開設せしめ、中等學校長、小學校長、中等教員、其他に國民精神文化及び思想問題に關する講習を行はしむる計畫である。

教職員待遇

小學校(幼稚園)市町村立小學校の本科正教員及び専科正教員を訓導と稱し、何れも判任待遇である。本科正教員の俸給は十四級に分たれ、十四級俸は月額四十圓、一級俸は百六十五圓、一級俸を受け功勞ある者は漸次二百五十五圓迄増給される。専科正教員の俸給は十一級、月額三十五圓より百十五圓に至り、一級俸を受け、功勞ある者は漸次百四十五圓迄増給される。准教員は准訓導と稱し、俸給は七級、月額三十圓より六十五圓に至る。小學校長にして本俸五十圓以上を受け、十五年以上正教員の職を兼じて功勞著しきものは人員を限り委任待遇となされる。公立幼稚園の園長及び保母は判任官を以て待遇され俸給については、園長は本科正教員に保母は専科正教員に準ぜられる。

【年功加俸】小學校教員に五年以上同一府縣内の市町村立小學校に勤務し、地方長官が成績優良と認めたものは、年功加俸を給される。其金額は本科正教員一箇年二十四圓乃至六十圓、専科正教員及び准教員同十二圓乃至二十四圓。加俸を受けた者は勤続五年を加ふる毎に、本科正教員は一箇年十八圓乃至三十六圓、専科正教員及び准教員は同十二圓乃至十八圓を加へられることがある。

【特別加俸】(一)單級學校勤務の本科正教員は年額六十圓以下、(二)數學年の兒童を併せ編制したる學級擔任の本科正教員は同四十八圓以下、(三)僻地に勤務する本科正教員は同卅六圓以下、(四)僻地に勤務する専科正教員は同卅六圓以下、(五)特別加俸を給する、同一府縣の僻地に五年以上勤務する本科正教員は此外同三十六圓以下、専科正教員及び

准教員は同十八圓以下の特別加俸を給する【同期現役給】市町村立小學校正教員短期現役に服するときは其期間中本給額の三分の一を給される。

で、文部省に於ても深く感激し之を一般に徹底せしむる爲め四日付齋藤文相の名を以て全國地方長官に訓令を發した。

勅語

國民道徳ヲ振作シ以テ國運ノ隆昌ヲ致スハ其ノ淵源ナル所實ニ小學教育ニ在リ事ニ其ノ局ニ當ルモノ夙夜奮勵努力セヨ  
不在學籍に雖も陸軍當局の調査に依ると、徴兵逃れの所謂不在學籍者が現に日本大學七十四名、中央大學五十五名、明大十八名、法政大學二十六名、早大二十六名、慶大二十四名、關西大學十九名、立命館大學十六名、東京帝大十三名、總計二百九十六名といふ多數に上つてゐる確證を握つたので、此等に對し斷然告發の手續をとると同時に學校當局者にも警告して之が根絶を期する事となつた。

初めて見る圖書祭 社團法人日本圖書館協會、東京出版協會、全國書籍商組合聯合會共同主催の下に十一月一日より七日迄全國一齊に圖書祭を舉行、東京では一日午後東京府立第一圖書館に於て嚴肅なる祭典を開いた。二日は日比谷公會堂に大講演會を執行了。尚ほ期間中は全國書店に於て出版圖書の記念特賣を行つた。

帝國教育會五十年記念十一月十一日同會創立滿五十年記念式を一體帝國教育會館内に舉行、關係者約二千名參列、全國の教育功勞者七百六十名を表彰した。東方文化學院研究所新設 東方文化の再興を物語る力強い表徴を見せ、東方文化學院東京研究所が十一月十九日華々しく開かれた。新研究所は帝大内田三博士の設計で、昭和六年四月著工、建坪約三百餘坪、骨四階建て、大小二十三の研究室の外、陳列室、講堂等があり、裏四階は全部書庫。研究員は所長の服部宇之吉博士を初め島居

任官待遇。教授、生徒主事は委任官。助教、生徒主事補、書記は判任待遇である。其俸給は學校長及び教授は官立專門學校に準じ、助教授、教諭、生徒主事補は十一級、書記は十三級に分たれ、月額四十圓乃至百四十八圓、助教授は十一級、在職五年以上に至り功勞ある職員は、勅任官又は委任官の待遇を受けるものにあつては六百圓以内、判任官の待遇を受けるものには四百圓以内の加俸を給される。

帝國大學 教授は勅任又は委任、助教授は委任、講師は嘱託とし、教授及助教授は各本俸十二級に分たれ、教授は年額千三百三十圓乃至四千五百圓、助教授は年額千五百圓乃至二千七百七十圓を給される。五年以上最高俸を受け、功勞顯著なる教授、助教授は特に六百圓以内の加俸を給與される。

【講座俸】教授は其擔任する每講座に對し學科の種類、職務の繁閑に從ひ、本俸と合して五千圓を超えざる範圍内に於て、年額五百圓以上千六百圓以下の職務俸を受け、二講座擔任の場合には、其兼擔する講座俸の半額を加給される。助教授は同じく學科の種類、職務の繁閑に從ひ、年額二百五十圓以上八百圓以下の職務俸を受け、講座を擔任する場合には、其講座俸の半額を受け、講師の講座を擔任するものには、講座俸額以内の手當を給される。

【職務俸】教授にして講座外の授業を擔當するときは、年額八百圓以内の給與を受け、學部長、醫院長、航空研究所長、金屬材料研究所長、地震研究所長、化學研究所長又は傳染病研究所長に補せられたものは千五百圓以内、天文臺長、演習林長に補せられた者は八百圓以内の職務俸を給される。教授又は助教授にして臨海實験所長、植物園長、農場長、分隊長、藥局長又は圖書館長

博士、加藤繁博士その他東洋文化研究で有名な各方面の學者を網羅してゐる。學術研究資金に百萬圓 京大法學部教授末延三次氏は嚴父末延道成氏の遺言により遺產の内百萬圓を以て財團法人「末延財團」を組織し學界、教育界の爲に盡すことになつた。事業方法は基金百萬圓の利子のうち毎年五千圓を學術研究費として帝國學士院に寄附し、残りの利子中一部を貧窮學生と有望な學徒に給與する計畫である。

金澤文庫の秘書刊行 鎌倉時代唯一の文庫として知られる、金澤文庫には門外不出の珍書山積し、内國寶指定済のもの四十四點に達してゐるが、今回佐々木信綱、新村之、萩野伸三郎諸家を顧問とし、嚴松堂引受の下に此等珍籍の出版を行ふ事となり、横山神奈川縣知事は右費用の補助にとて私財二千圓を提供した。

國籍は「ニッポン」に統一 我國の國稱「日本」を「ニッポン」と呼ぶか「ニホン」と呼ぶかに就ては從來種々の論議があつたが、文部省國語調査會では内閣及び外務省の諮問に依り種々の方面より研究の結果、力強くわが國を認識せしめる「ニッポン」を採用することに決定し三月下旬其旨を答申した。

瀋陽研究所へ大量のラヂウム 財團法人三井報恩會は八月一日、臨時支出百萬圓を計上、硫酸ラヂウム、臭化ラヂウム五瓦及び附屬器具、大量放射器、保管金庫、測定器エマナチオン採集器等を購入、集鴨の瀋陽研究所に寄附、うち一瓦を一般物理學研究に使用せしむることに決定し、早速ベルギー領アフリカ、コンゴのカンガガから現品を取寄せることになつた。斯くて一瓦二十萬圓もするラヂウムが一時に五瓦も日本へ持つて來られる事になり、世界的な我が醫學界、物理學界に益々光輝を加へるものと見て斯界を狂喜せしめてゐる。

諸學校入學志願者、入學者

Table showing school enrollment statistics for various levels (Elementary, Middle, High, etc.) and types (Public, Private) across different regions. Includes columns for school type, enrollment numbers, and dates.

Table titled '諸學校外國教員' (Foreign Teachers in Various Schools) showing the number of foreign teachers in different school types and regions.

Table titled '教科用圖書檢定數' (Number of Textbooks Examined) showing the number of textbooks examined for various subjects and grades.

Table titled '小學校教員' (Elementary School Teachers) showing the number of teachers by subject (e.g., Japanese, English, Arithmetic) and grade level.

小學校教科書發行高

Table showing the number of elementary school textbooks issued by year and subject.

政府の準則に據らざる學校

Table listing schools that do not follow government standards, categorized by school type and location.

小學校教員

Table showing the number of elementary school teachers by prefecture and grade level.

小學校兒童數

Table showing the number of elementary school children by prefecture and age group.

小學校代用教員數

Table showing the number of substitute teachers in elementary schools by prefecture.

小學校教員檢定

Table showing the number of elementary school teachers who passed certification exams.

小學校教員月俸

Table showing the monthly salaries of elementary school teachers by prefecture and grade level.

Table with columns for prefectures (e.g., 道府縣, 千城郡, 葉馬木), school types (e.g., 公立, 私立), and counts for various educational levels.

Table titled '高等女學校教員、生徒' (Senior Girls' School Teachers and Students) with columns for year (年次), school type (學校), and counts.

Table titled '中學校教員、生徒' (Middle School Teachers and Students) with columns for year (年次), school type (學校), and counts.

Table titled '幼稚園保母幼兒數' (Nursery and Child Counts) and '盲及聾啞學校教員、生徒' (Blind and Deaf-Mute School Teachers and Students).

Table titled '中等教員檢定' (Middle School Teacher Certification) with columns for year (年次), status (合格者, 無試驗), and counts.

Table titled '高等師範學校、女子高等師範學校' (Higher Normal and Women's Normal Schools) with columns for year (年次), school type (學校), and counts.

Table titled '中等學校教員平均俸給額' (Average Salary of Middle School Teachers) with columns for year (年次), school type (學校), and salary amounts.

Table titled '實業補習學校、教員、生徒' (Vocational Training School Teachers and Students) with columns for year (年次), school type (學校), and counts.

Table titled '學齡兒童就學成績' (Schooling Achievement of School-Age Children) with columns for prefectures (e.g., 道府縣, 茨城山秋, 福島形田), gender (男, 女), and enrollment rates.

Table titled '學齡兒童數' (School-Age Children Count) with columns for prefectures (e.g., 道府縣, 和奈兵, 大京滋三), gender (男, 女), and counts.

Table titled '沖鹿宮大熊長佐福高愛香' (Various locations/figures) with columns for counts and percentages.

Table titled '沖鹿宮大熊長佐福高愛香' (Various locations/figures) with columns for counts and percentages.

Table titled '沖鹿宮大熊長佐福高愛香' (Various locations/figures) with columns for counts and percentages.

Table titled '沖鹿宮大熊長佐福高愛香' (Various locations/figures) with columns for counts and percentages.

Table titled '沖鹿宮大熊長佐福高愛香' (Various locations/figures) with columns for counts and percentages.

Table titled '沖鹿宮大熊長佐福高愛香' (Various locations/figures) with columns for counts and percentages.

官公立專門學校

(昭和九年九月現在、卒業者は昭和八年度、入學者は昭和九年度)

Table listing various specialized schools (e.g., 東京外國語專門學校, 東京商大專門部) with columns for name, location, principal, subjects, and enrollment.

學科別實業學校 教員、生徒

(昭和七年十月一日)

Table showing the number of teachers and students by school type (e.g., 工業, 農業, 商業) and year.

實業教員養成所

Table showing the number of teachers and students in vocational teacher training institutes.

實業補習學校 教員養成所

Table showing the number of teachers and students in vocational supplementary schools.

青年訓練所

Table showing the number of students in youth training centers.

教育費總覽

Table providing a comprehensive overview of education expenses, categorized by school type and year.

高等學校教員、生徒 (各三月末)

Table showing the number of teachers and students in high schools.

官立高等學校

(昭和九年九月現在、卒業者は昭和八年度、入學者は昭和九年)

Table of public high schools with columns for school name, location, principal, and enrollment statistics.

公立高等學校

(昭和九年九月現在、卒業者は昭和八年度、入學者は昭和九年)

Table of public high schools with columns for school name, location, principal, and enrollment statistics.

高等學校入學者成績

(昭和八年)

Table showing academic performance of high school students, categorized by school and subject.

私立專門學校

(昭和九年九月現在、卒業者は昭和八年度、入學者は昭和九年)

Table of private specialized schools with columns for school name, location, principal, and enrollment statistics.

卒業生就職狀況

(昭和九年)

Table showing employment status of graduates from various schools.

教育

Table of educational institutions with columns for name, location, founding year, principal, and subjects. Includes entries like '東京女子高等專門學校' and '聖心女子大學'.

名 稱 所 在 地 創 立 校 長

Table of educational institutions with columns for name, location, founding year, principal, and subjects. Includes entries like '同志社女子專門學校' and '立命館女子專門學校'.

學校別累年就職狀況

Table showing cumulative employment status by school type, including categories like '大學專門學校' and '高等專門學校'.

海外留學生

Table of overseas students with columns for country of origin (e.g., 英國, 美國, 法國) and number of students.

Table listing various schools (e.g., 東京鐵道局, 大阪同, 名古屋同) with columns for name, location, principal, subjects, and enrollment statistics.

Table titled '學士種別' (Degree Types) showing counts for various fields like Law, Medicine, Engineering, etc.

學術研究會議

Text describing the '學術研究會議' (Academic Research Conference) held in July 1927, including its purpose and participants.

Main table listing schools (e.g., 陸軍自動車, 陸軍通信, 陸軍飛行) with columns for name, location, principal, subjects, and enrollment statistics.

Text listing names of officials and members of the conference, including the Chairman (櫻井鏡二) and various department heads.

### 帝國大學

數箇の學部を綜合して構成し、各大學には大學院を置く。現立帝國大學は東京、京都、東北、九州、北海道、大阪の六、之に京城、臺北を加へて都合八つである。(京城及び臺北大學に就ては各朝鮮及び臺灣の部参照) 附屬機關「各帝國大學は夫々附屬機關を有し、必要な學術の研究、實踐に供する。就中東京帝國大學の東京天文臺、小石川植物園、傳染病研究所、地震實驗所、航空研究所、北海道帝大の臨海實驗所、九大の温泉治療學研究所は其主要なるもので、此外各帝國大學の醫學部は何れも附屬醫院を設け一般患者の診療に従事して居る。

### 官立大學

現在東京商科、神戸商業、新潟醫科、岡山醫科、千葉醫科、金澤醫科、長崎醫科、熊本醫科、名古屋醫科、東京工業、東京文壇、廣島文理の十二であつて、何れも單科大學である。

### 公私立大學

現在公立大學は京都醫科、大阪商科の二校で、私立には慶應義塾、早稻田外多數ある。慶應義塾は私立綜合大學中唯一の醫學部及び附屬病院を有する。

### 帝國大學及官立大學現況

(昭和九年八月現在、卒業者は八年度、志願入學者は九年度)

名稱	學部	所在地	學長又は校長	教授	生徒	卒業生	志願入學者
東京帝國大學	農、理、文、工、醫、法、計	東京本郷	小野塚喜平次	一、七〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
京都帝國大學	農、理、文、工、醫、法、計	京都左京區	松井元興	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
東北帝國大學	法、工、理、醫、文、計	仙台市	本田光太郎	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

名稱	學部	所在地	學長又は校長	教授	生徒	卒業生	志願入學者
北海道帝國大學	農、理、文、工、醫、法、計	札幌市	高岡龍雄	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
九州帝國大學	法、農、工、醫、文、計	福岡市	松浦鎮次郎	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
東京帝國大學	農、理、文、工、醫、法、計	東京本郷	小野塚喜平次	一、七〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

### 公私立大學現況

(昭和九年七月現在、但し卒業者は八年度、志願入學者は九年度)

名稱	所在地	創立	校長	及修業年限	教員	生徒	卒業生	志願入學者	最近入學者	授業料	宿舍
大阪商科大学	大阪、市住吉區杉本町	昭和二年	河田嗣郎	商(四)	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	〇	有
京都府立醫科大學	京都市河原町廣小路	昭和二年	淺山忠愛	醫(六)	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	〇	有
早稲田大學	澁谷區戸塚町	明治四年	田中禮積	文、理、法、政、商、工、農	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	〇	有

### 帝國大學資金

(九年三月末現在)

大學	普通資金	特別資金
東京帝國大學	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
京都帝國大學	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
東北帝國大學	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇

### 官立大學普通資金

(九年三月末現在)

大學	普通資金	特別資金
北海道帝國大學	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
九州帝國大學	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
東京工業大學	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇

### 博士數

(各三月末)

學部	新制	舊制
法學部	一、〇〇〇	一、〇〇〇
醫學部	一、〇〇〇	一、〇〇〇
農學部	一、〇〇〇	一、〇〇〇





目長岡研究室、プロトン並に陽イオンと原子核との相互作用の研究以下七項目△山口研究室、一次及二次電池の研究以下六項目△久保田研究室、自然瓦斯の利用に關する研究以下十項目△眞島利研究室、有機化合物と其生理作用との關係以下十八項目△眞島正研究室、金屬の粘性變形に關する研究以下十四項目△深川研究室、復水管異常腐蝕現象並に其防止に關する研究以下九項目△寺田研究室、瓦斯の爆發に關する研究以下十四項目△喜多研究室、桐油に關する研究以下十四項目△木村研究室、紫外領域に於ける沃度のスペクトル以下四項目△木下研究室、オイリネスの研究以下七項目△瀬藤研究室、アルミニウム酸化皮膜生成法の改良以下十三項目△鈴木研究室、臭化銀粒子表面に於ける光化學的變化以下十二項目△鈴木(梅)研究室、榮養に關する研究以下三十七項目

### 有栖川宮記念學術獎勵資金

有栖川宮家を繼がせらるべき第三皇子高松宮宣仁親王殿下には、大正十五年七月、有栖川宮家御財産の一部を以て學術獎勵資金に充てさせられ、之に有栖川宮記念の名稱を冠し、毎年二月(一月十五日の熈仁親王御命日及び七月五日熈仁親王の御命日)學術上特殊の意義ある著述等に對して獎勵金を賜はる。

九年度受給者一、△金二千圓、東洋の言語及び音樂の音響學的研究 小橋重一△金一千圓、室町時代より江戸時代に至る皇室御經濟の研究 奥野高廣△金一千二百圓、遺唐使廢止以後歐州航路以前の外貨貿易 秋山謙藏△金一千圓、心學思想の發達 石川謙△金一千五百圓、本邦中世商業史の研究、特に庭及市場に就きて 小野均、豊田武。

### 東照宮三百年祭記念會育英獎學資金

大正四年東照宮三百年祭に當り、一族一門其祭費を節略して育英獎學資金を醸出し、之に徳川家縁故者の寄附を加へて約三十五萬圓の基金が出来たので、之より生ずる收入を以て學術の高等研究を助成する目的の下に、(一)海外留學又は出張に必要な費用の給與、(二)特殊調査研究に必要な費用の給與、(三)賞金又は賞品の贈與、(四)其他適當なる事業を行ふ。

總裁、徳川家達△副總裁 徳川義親、  
徳川昭憲△理事長 木原清  
九年度研究補助一總計二十二件、金額一萬一千八百圓。内譯以下の如し△金六百圓近畿地方農村の歴史地理的研究、米倉二郎△金一千圓、聲波及び言語の聲波の構造に對する感情の影響、本宮親兵衛△金五百圓、江戸幕府時代に於ける日鮮の學術交渉、多田正知△金四百圓、徳川時代に於ける身分と婚姻、横江勝美△六百圓、ジョアン、ロドリゲス著葡葡牙文「日本大文典」の翻譯並に研究、土井忠生△金五百圓、西岡の學說の研究及遺稿の出版、藤生義輝△金八百圓、東北日本湖沼の理化學及び生物學の調査、吉村信吉△三百五十圓、琉球列島フロラノ研究、正宗敬敏△金六百圓、尾山地方の古成層、早坂一郎△金五百圓、北海道のケ嶽火山附近に於ける水準變化と地磁氣變化との比較、中村左衛門太郎△金二百五十圓、千島産海藻の分類學的並植物地理學的研究、永井政次△金二百五十圓、日本海北部に於ける島嶼の植物地理學的研究、館脇操△金二百五十圓、日本産マツケ科の研究、今井三子△金五百圓、球狀星團に關する研究、松隈健彦△金五百圓、攝氏零度の絶對

### 啓明會

赤星鐵馬氏の寄附金百萬圓を以て成立した財團法人(大正七年八月認可)で、公益に資する爲め下記事業を行ふ。(一)特殊の研究調査著作を助成し、及び發明發見を獎勵する事、(二)必要に依り本會自ら専門家に依り同種の事業を紹介し又は著作を翻譯する事、(四)本會の目的遂行の爲め必要なる講演會を開き又は出版をなす事。

顧問 伯牧野伸顯△理事長 徳久保利武  
昭和九年度研究補助(一月七月)△名將言行録の英譯(五千圓)△巴利語佛敎辭典の出版(五千圓)△子宮瘤に關する研究の報告(五千圓)△子宮瘤に關する研究の用品類の用語統一の調査(三千圓)△X線による定量分析研究(三千七百圓)△日本各地の霧の透過に對する研究(二千圓)△有機分子化合物の研究(二千五百圓)△日本解剖學文集の編纂出版(二千五百圓)△丙午迷信の研究(千五百圓)

百萬圓を以て成立した財團法人(昭和五年十月九日創立)で、昭和九年六月服部玄三氏提供の三百萬圓其他を加へ基金六百拾萬圓となる。社會の福祉を増進し公益に資するため下記事業を行ふを目的とし、(一)國家社會に對し有用なる發明、發見又は研究を成就したるものに對する感謝及び賞金の贈與、(二)一般學術の特殊なる研究又は調査の獎勵、援助、(三)教育事業其他の公益事業に對する援助、(四)本會の目的を達する爲に必要な事業又は出版。

理事長櫻井鏡二△常務理事藤原三千郎  
九年度事業一學術研究調査費補助五十十一件、七萬六千六百八圓△教育事業補助一萬六千七百圓△其他公益事業補助一萬六千七百圓

### 大日本文化協會

日本精神の眞義を發揚し、之に基く我が國獨自の文化の創造を期すると共に、健全なる思想の普及徹底を圖るを目的とし、主として次の如き事業を行ふ。(一)日本精神に關する會員相互の批判討論、(二)學者實際家を中心とし重要な時事問題に關する意見交換、(三)月刊雜誌「日本文化」その他圖書の發行、(四)篤學之士、青年學徒の日本精神に關する研究補助、(五)相談部の開設。

理事長櫻井鏡二△常務理事伊東延吉  
九年度研究補助一下記五名に對し、月額五十圓宛、一ヶ年補助金を給す。(一)國語に於ける教語法の研究、若山巖、(二)藝術に於ける日本のなるもの、久富實、(三)國史を貫くもの、石澤聖、(四)國體觀念を中心とする近世日本精神史の研究、岸本芳雄、(五)日本宗教文學史の精神史的研究、橋本芳契。

### 新博士

括弧内は學位推薦大學略稱、例へば東京は東京帝國大學、慶應は慶應義塾大學の略、△は死亡者。

(學位命令に依るもの)  
文學博士  
小野 玄妙(京都)  
文學博士  
(學位命令に依るもの)  
法學博士  
森山武一郎(明治)  
瀧川政太郎(中央)  
高木 八尺(東京)  
栗橋 起夫(中央)  
平田 央(京都)  
鹿島守之助(東京)  
藥師寺志光(東京)  
野津 務(東京)

- |           |          |           |          |           |           |          |          |           |           |        |           |           |          |          |        |           |           |            |          |           |         |            |            |           |           |
|-----------|----------|-----------|----------|-----------|-----------|----------|----------|-----------|-----------|--------|-----------|-----------|----------|----------|--------|-----------|-----------|------------|----------|-----------|---------|------------|------------|-----------|-----------|
| 大谷 美隆(明治) | 佐々 穆(中央) | 小野清一郎(東京) | 森 權吉(東京) | 島田 武夫(日本) | 佐藤 百喜(東京) | 野津 務(東京) | 山田 進(九州) | 古賀 良彦(九州) | 四方 敬一(東北) | 亮吉(東北) | 角江 重雄(北海) | 根岸喜代助(北海) | 辻 茂三(北海) | 中村 力(長崎) | 達夫(九州) | 西丸 和義(岡山) | 錦島 康廣(慶應) | 杉本 清治(名古屋) | 龜谷 眞(慶應) | 吉村 藏(名古屋) | 春雄(名古屋) | 三輪 訓三(名古屋) | 岡田 訓三(名古屋) | 千代延敬典(京都) | 鈴木 正二(大阪) |
|-----------|----------|-----------|----------|-----------|-----------|----------|----------|-----------|-----------|--------|-----------|-----------|----------|----------|--------|-----------|-----------|------------|----------|-----------|---------|------------|------------|-----------|-----------|

- |           |           |          |           |           |           |           |          |           |          |           |           |           |           |          |           |           |          |          |          |          |          |          |          |           |          |           |           |           |        |           |        |        |        |
|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|--------|-----------|--------|--------|--------|
| 瀧川浩一郎(大阪) | 池田統治郎(大阪) | 高須 勇(大阪) | 須田 信一(大阪) | 須原 耕三(千葉) | 綿脇 俊徳(京都) | 咲山 樹人(大阪) | 伊東 旭(岡山) | 正岡 一生(岡山) | 黄文 陶(京都) | 中川 潤一(京都) | 三村 忠雄(京都) | 山田 貫一(慈恵) | 栗栖莊太郎(慈恵) | 小橋 保(千葉) | 喜重 千葉(千葉) | 緒方 安雄(東京) | 河野 澄(京都) | 西澤 隆(京都) | 宮本 延(大阪) | 赤松 圓(岡山) | 今津 茂(慶應) | 森谷 晴(慶應) | 森川 等(慶應) | 相馬 純一(京都) | 五洲 京(京都) | 佐藤 幸三(東北) | 園田 幸三(東北) | 三浦 義儀(長崎) | 篤憲(九州) | 登原虎之助(九州) | 通治(九州) | 信保(新潟) | 經廣(慈恵) |
|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|--------|-----------|--------|--------|--------|

- |        |           |          |           |           |           |           |        |           |          |        |          |           |           |        |        |        |        |           |           |           |           |        |          |          |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |        |           |        |           |
|--------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------|-----------|----------|--------|----------|-----------|-----------|--------|--------|--------|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------|----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------|-----------|--------|-----------|
| 良亮(慈恵) | 坂元 直夫(金澤) | 西 貞恒(金澤) | 今泉 源吉(大阪) | 吉川 禮弘(大阪) | 松久 寛(名古屋) | 朴 泰煥(名古屋) | 邦三(東京) | 池田 四郎(東京) | 後藤 清(金澤) | 爲次(金澤) | 津 純三(大阪) | 栗原 詔一(大阪) | 不破 秀三(北海) | 陸郎(東北) | 和夫(東北) | 芳男(東北) | 俊彦(東北) | 春田 五雄(千葉) | 青木 政治(千葉) | 中澤美志郎(千葉) | 南川 金治(京都) | 誠一(京都) | 杉本 健(岡山) | 平山 健(大阪) | 長谷川高敏(大阪) | 田中 義憲(大阪) | 重信 政英(大阪) | 義田良之進(慶應) | 渡邊 謹吾(慶應) | 今牧甲子男(新潟) | 山下 憲治(京都) | 田川重三郎(東京) | 緒方 富雄(東京) | 齋藤 文雄(東京) | 成章(新潟) | 山本 守郎(九州) | 保夫(九州) | 梶浦毅四郎(九州) |
|--------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------|-----------|----------|--------|----------|-----------|-----------|--------|--------|--------|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------|----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------|-----------|--------|-----------|

- |           |           |            |           |          |         |           |           |           |          |          |          |           |           |           |          |          |          |           |          |           |          |           |           |        |           |           |            |           |          |           |          |           |           |           |           |           |           |           |           |          |           |           |         |
|-----------|-----------|------------|-----------|----------|---------|-----------|-----------|-----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|-----------|----------|----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|-----------|--------|-----------|-----------|------------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|---------|
| 山縣 健二(東京) | 大原 敏夫(東京) | 竹村 証一郎(東京) | 松本 茂雄(北海) | 藤波 薫(北海) | 林 茂(熊本) | 杉野 爲治(熊本) | 室原農夫藏(熊本) | 高折 隆一(京都) | 宇野 秀(京都) | 伊藤 康(千葉) | 莊司 康(千葉) | 渡邊祐一郎(慈恵) | 富田 幸藏(慈恵) | 和田 泰彦(東京) | 藤原 篤(九州) | 久留 勝(東京) | 中 泰司(東京) | 内田 東明(東京) | 久留 勝(東京) | 渡邊重治郎(東京) | 柳 國一(東京) | 米澤 隆之(大阪) | 堀内 成名(大阪) | 武 紅(宜) | 高見 卯吉(京都) | 廣田戸七郎(北海) | 山口 節三郎(北海) | 河村九十九(岡山) | 金野 巖(新潟) | 岩尾 忠治(長崎) | 安達 安(大阪) | 岩田 精一(九州) | 澤田眞佐男(九州) | 米田 正生(京都) | 竹廣 茂雄(京都) | 河内 專二(京都) | 清水源一郎(大阪) | 石川 正信(大阪) | 田村 鈴一(大阪) | 高橋 等(千葉) | 坂内 益藏(千葉) | 高杉 年雅(東京) | 井 謙(京都) |
|-----------|-----------|------------|-----------|----------|---------|-----------|-----------|-----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|-----------|----------|----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|-----------|--------|-----------|-----------|------------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|---------|

中村 需 (名古屋) 大澤 清水 (名古屋)  
 中西 正雄 (熊本) 田村孝一 (熊本)  
 橋本 博史 (岡山) 陶山三思郎 (岡山)  
 中島 勝美 (東京) 秋谷 良男 (東京)  
 中館 久平 (東京) 天引 忠定 (東京)  
 久保 虎雄 (大阪) 松岡 憲固 (大阪)  
 谷 信一 (大阪) 渡邊 福明 (新潟)  
 石母田文彦 (慈恵) 岡田 武 (慈恵)  
 齋藤 徳二 (慈恵) 竹内 養 (慈恵)  
 小穴 正徳 (慶應) 岩崎 秀之 (慈恵)  
 野村 禮之 (慶應) 小坂 一郎 (慶應)  
 助川 浩 (慶應) 山根 孝行 (京都)  
 三宅 宗詮 (京都) 森 忠男 (京都)  
 高橋 七郎 (京都) 秋吉 良文 (長崎)  
 藥師寺忠志 (岡山) 建 義郎 (岡山)  
 岡崎 卓一 (岡山) 香川 卓二 (岡山)  
 鈴木 謙二 (東北) 大島 直夫 (東北)  
 吉原リユウ (東北) 松本 正男 (東北)  
 酒井 保 (千葉) 須永 正 (千葉)  
 宮寺 卓爾 (千葉) 松村 竹雄 (千葉)  
 加藤 眞一 (名古屋) 榎江 善雄 (名古屋)  
 山本 徹雄 (名古屋) 小池 俊之 (大阪)  
 龍徳 (大阪) 香川 弘毅 (大阪)  
 西島 龍 (北海) 玉眞 俊雄 (北海)  
 平田 修 (北海) 安田鐵次郎 (京都)  
 中村 香苗 (京都) 尾崎正一郎 (京都)  
 中村 次郎 (慶應) 板津 三良 (慶應)  
 岸田 元秀 (慶應) 齋藤 悦朗 (慶應)  
 志田 敏孝 (九州) 原田 雄吉 (九州)  
 永野 信次 (九州) 藤崎 俊造 (九州)  
 千本 忍 (金澤) 高島 良輝 (金澤)  
 窪田 正利 (九州) 藤崎 俊造 (九州)  
 中村 陽三 (九州) 村上 清太郎 (九州)  
 豊田 一長 (大阪) 岩西 幸雄 (大阪)  
 田中 勉 (大阪) 河島 利恒 (大阪)

田邊 太郎 (名古屋) 栗原 清一 (名古屋)  
 堀江 頼貞 (慶應) 近藤捨太郎 (京都)  
 張乃 雲 (京都) 小泉 友典 (京都)  
 赤松秋太郎 (京都) 和田文治郎 (京都)  
 片山 義郎 (京都) 和島 正義 (北海)  
 水島 宣 (北海) 福島 五郎 (北海)  
 田村吉之助 (北海) 大澤 五郎 (北海)  
 松谷 正宗 (千葉) 花鳥 勇 (千葉)  
 宮原 博 (熊本) 鈴木健太郎 (熊本)  
 宮原 寛治 (熊本) 遠藤 壽太 (熊本)  
 勝田 功夫 (岡山) 中谷 隼男 (岡山)  
 高根 正二 (東京) 櫻井 盛二 (東京)  
 齋藤 良俊 (東京) 中島榮之助 (東京)  
 長井 忠 (大阪) 秋山 静一 (慶應)  
 山田 留雄 (慶應) 伊藤 四郎 (長崎)  
 平澤 益吉 (新潟) 橋本 茂雄 (新潟)  
 鈴木 眞一 (京都) 橋本 茂雄 (京都)  
 佐野 熊翁 (京都) 横田 亨 (京都)  
 大森 保彦 (京都) 雨宮 孟 (千葉)  
 徳村 佑一 (千葉) 原田 直幹 (京都)  
 氏家孝次郎 (慶應) 大森 民男 (九州)  
 山本 哲 (九州) 蘇 記 (九州)  
 西島 義一 (九州) 小野 定文 (九州)  
 兼重 孜 (東京) 池井 新彌 (東京)  
 濱野 秀作 (東京) 中村也伊司 (東京)  
 兵頭 周吉 (東京) 辻 千秋 (東京)  
 岩倉 三太郎 (大阪) 加藤 誠治 (大阪)  
 奈良橋越夫 (大阪) 河 和夫 (京都)  
 石田 巖 (京都) 小田 康 (京都)  
 佐藤 啓明 (千葉) 岡田 晋 (大阪)  
 富地 貞雄 (東北) 本村 辰男 (熊本)  
 赤尾 晃 (京大) 前田 長男 (熊本)  
 青山 茂吉 (熊本) 池邊 清 (長崎)  
 村田 茂 (京都) 横澤 辰雄 (京都)  
 大木 文雄 (北海) 高橋 重勝 (岡山)

飯田 健正 (長崎) 山之内秀三 (長崎)  
 佐々木憲介 (北海) 小西 秀雄 (名古屋)

田端 圭二 (慶應) 大野順之助 (慶應)  
 吉田 貫一 (岡山) 佐藤 秋雄 (慶應)  
 石川 常雄 (東京) 青木郁太郎 (九州)  
 村松 静 (岡山) 石原 貴一 (岡山)  
 藤間 保男 (金澤) 内藤 永二 (京都)  
 二木 健一 (京都) 笠島 榮次 (京都)  
 清水 一夫 (京都) 三谷 萬一郎 (京都)  
 水谷 健三 (京都) 上村 雄 (大阪)  
 古澤 一夫 (大阪) 眞鍋 英一 (京都)  
 田村 治 (大阪) 飯塚 忠治 (京都)  
 水野 國治 (京都) 小岩井宗忠 (新潟)  
 和田 卓郎 (大阪) 徳山 康秀 (東北)  
 泉 正一 (東北) 古澤 平作 (東北)  
 濱田 英五 (長崎) 向野 定一 (金澤)  
 深堀 保郎 (長崎) 鴨川 知周 (長崎)  
 原口 榮 (長崎) 黒澤 俊祐 (北海)  
 川名 定孝 (東京) 津田 修二 (千葉)  
 田代 勝洲 (名古屋) 平松眞兵衛 (名古屋)  
 山崎 要 (名古屋) 足立享太郎 (名古屋)  
 布施 亥治 (東京) 橋本 正 (東京)  
 井上 愛民 (東京) 岡本 矢一 (東京)  
 八木 明 (東京) 尾崎 忠彦 (千葉)  
 堀井五十雄 (京都) 八田 拾二 (京都)  
 福井 恒夫 (京都) 安元 獲 (京都)  
 小島 些久 (東京) 義江 義雄 (東京)  
 高橋 正彌 (京都) 上坂 敏雄 (京都)  
 戸田古一郎 (京都) 森本 博 (京都)  
 前田 直一 (九州) 清 軍太郎 (九州)  
 引地興五郎 (九州) 岡田 高迪 (九州)  
 加藤 明敏 (京都) 宇山 芳郎 (九州)  
 中山儀太郎 (東北) 佐藤 龍雄 (東北)  
 山崎 武治 (千葉) 坂本 光 (千葉)  
 馬場 義一 (長崎) 谷川 久治 (千葉)  
 柴田 義一 (大阪) 山口 達也 (長崎)  
 門馬 健次 (大阪) 久保 利一 (大阪)

本多 稔 (岡山) 大庭九一郎 (岡山)  
 佐野 進 (岡山) 林 義雄 (慶應)  
 戸野原健児 (慶應) 横山 虎雄 (慶應)  
 小坂 義一 (慶應) 三方 悦誠 (慶應)  
 入江 義一 (東京) 近藤藤三郎 (慶應)  
 山上 鑑夫 (東京) 田村 豊 (東京)  
 玉置 恪三 (東京) 吉澤 龜藏 (東京)  
 弘中 進 (東京) 瀧川 清一 (京都)  
 都谷 豊太郎 (京都) 後藤 建介 (千葉)  
 貫 文三郎 (千葉) 宇都宮信夫 (千葉)  
 近江 文男 (東北) 篠原 一幸 (北海)  
 中本慶太郎 (京大) 井上 留雄 (岡山)  
 日下 連 (岡山) 渡邊 雅男 (岡山)  
 藤本弘治郎 (金澤) 小森 俊彦 (大阪)  
 大坪 徳一 (大阪) 川島 長雄 (大阪)  
 荒川 美三 (京都) 西村 榮一 (府立)  
 佐藤 幸吉 (北海) 森野 野太郎 (名古屋)  
 竹内 茂代 (東京) 今井忠次郎 (東京)  
 岡見 義濟 (東京) 西山 義雄 (東京)  
 奥山 通世 (東京) 岡山 義一 (千葉)  
 秋元 不二 (千葉) 石丸 重信 (金澤)  
 華岡陽之助 (金澤) 山下 清吉 (金澤)  
 泉 恒雄 (北海) 徳水 守成 (北海)  
 武内三三郎 (北海) 小村 榮三 (慈恵)  
 村木金之助 (慈恵) 神崎 勳 (慈恵)  
 小野 眞之進 (慈恵) 金 夏 (京都)  
 池田 正文 (京都) 齋藤 政信 (京都)  
 脇田 誠一 (京都) 奥田惣三郎 (京都)  
 久世 洵 (京都) 松本 亮一 (名古屋)  
 矢澤俊一郎 (九州) 外山 準一 (九州)  
 石橋 徹 (九州) 松田 康三 (九州)  
 齋藤 紫朗 (九州) 增田 康三 (九州)  
 阿部 經重 (九州) 小橋 茂穂 (京大)  
 水口 耕治 (大阪) 置鹽 萬三 (大阪)

甲斐 第二 (大阪) 石井 要 (大阪)  
 齋藤 順一 (大阪) 中島 猷 (金澤)  
 關 三五 (金澤) 齋藤勘四郎 (金澤)  
 木村 承三 (岡山) 高橋 敬 (東北)  
 藤原 角一 (岡山) 三谷 登 (岡山)  
 徳丸 喬 (熊本) 原 庸藏 (熊本)  
 本郷 孝久 (熊本) 加藤 信治 (新潟)  
 藤恒喜重郎 (京都) 渡邊 重吉 (新潟)  
 森岡 甚吾 (府立) 土井 人雄 (慶應)  
 久崎 章 (府立) 永井 鐵 (慶應)  
 高橋 三郎 (慶應) 喜早 圭吾 (慶應)  
 石田 二郎 (慶應) 藤田 裕 (慈恵)  
 陸 四郎 (大阪) 川連 周治 (東北)  
 泉 治郎 (東北) 内木 宗八 (東北)  
 黄丙 丁 (東北) 塚原 仲光 (京都)  
 有本邦太郎 (京都) 忽那 将愛 (京都)  
 佐々木 誠二 (京都) 錦織 修藏 (京都)  
 藤森 賢而 (京都) 中村 勉 (北海)  
 美津津三三 (京都) 坂本 久雄 (千葉)  
 谷村 久男 (京都) 青沼 久郎 (千葉)  
 岩川 旭九 (京都) 坂本 久郎 (千葉)  
 石井 佐次郎 (京都) 坂本 久郎 (千葉)  
 落田 学 (京都) 日向 三雄 (慈恵)  
 今川 芳樹 (京都) 高橋 三雄 (慈恵)  
 小柴 竹虎 (京都) 日下 三雄 (慈恵)  
 關口 正郎 (京都) 松山七五郎 (慈恵)  
 葛原 輝 (九州) 高岡 六郎 (九州)  
 藤原 昭 (九州) 門田 義 (九州)  
 池田 潤造 (大阪) 仁木 堯 (九州)  
 宇田 哲郎 (大阪) 戸倉 毅士 (九州)  
 進藤 哲郎 (大阪) 櫻井 一 (九州)  
 結城 英夫 (岡山) 櫻井 一 (九州)  
 板倉 泰三 (岡山) 岩切 友美 (長崎)  
 森 泰三 (岡山) 橋本 友志 (九州)  
 國武 保夫 (名古屋) 宮地 利彦 (東京)  
 淺尾 健正 (長崎) 山之内秀三 (長崎)

中田 雄二 (東京) 岩田 龍生 (長崎)  
 三井 圭造 (東京) 小此木藤吉 (慶應)  
 田中 壽 (北海) 山内 吉雄 (慶應)  
 重松 保彦 (北海) 朽原 潤 (慶應)  
 小野 昌信 (北海) 窪田 幸記 (慶應)  
 田谷 利男 (北海) 岩浦 卓一 (慶應)  
 深水 助一 (北海) 岩竹 團藏 (慶應)  
 中岡伊一郎 (東京) 明樂治部輔 (慶應)  
 長竹 正春 (東京) 弓削 浩 (慶應)  
 增子 豊 (東京) 杉島 一郎 (東京)  
 市田 賢吉 (金澤) 正津 正榮 (東京)  
 藤田久富郎 (京都) 荒瀬 進 (京大)  
 大澤 潤平 (慈恵) 三上 正夫 (京大)  
 佐藤 廣吉 (慈恵) 村上 隆 (熊本)  
 高木 秀雄 (慈恵) 美野喜久郎 (東京)  
 今井 寅雄 (岡山) 幸島 春夫 (千葉)  
 香取 正倫 (岡山) 矢野 豊 (千葉)  
 藤谷 成利 (岡山) 和田 正系 (千葉)  
 川上 義隆 (岡山) 長谷川信六 (東京)  
 賀美 隆美 (京都) 中村寅四郎 (東京)  
 片岡 英生 (長崎) 大島 金光 (東京)  
 井關 敏則 (長崎) 中島義四郎 (東京)  
 富井 虎吉 (長崎) 竹内 芳信 (東京)  
 松田 文夫 (長崎) 林 芳信 (慶應)  
 高田 千秋 (大阪) 中村 敏郎 (慶應)  
 木村菊太郎 (大阪) 牧 虎明 (慶應)  
 曾谷 俊爾 (大阪) 玉木 紘熙 (慶應)  
 行岡 忠雄 (大阪) 村瀬 武雄 (慶應)  
 谷口奈良治 (大阪) 金 河 澄 (京大)  
 吉田 武夫 (九州) 都筑 千秋 (名古屋)  
 水澤 正 (九州) 鈴木 義一 (名古屋)  
 藤本 正 (九州) 白木 西一 (東京)  
 平山 茂樹 (九州) 内野 節造 (東京)  
 竹田 末吉 (九州) 青木 豐生 (東京)  
 佐藤 佐一 (九州) 劉 名 貴 (北海)  
 佐々木憲介 (北海) 小西 秀雄 (名古屋)

谷藤八太郎 (北海) 宮澤 千春 (慶應) 角本 永一 (京大) 渡邊 二三 (京大) 舟田秀太郎 (金澤) 遊佐 良雄 (東北) 井田 敏雄 (北海) 伊藤 平格 (北海) 佐藤民三 (慶應) 須田 宗夫 (京大) 加藤 新一 (九州) 岡田 宗夫 (京大) 秋田 良雄 (岡山) 石橋 俊實 (北海) 野原義明 (九州) 砂田 外治 (金澤) 須田 小弘 (九州) 岡田 宗夫 (京大) 藤倉 一夫 (東京) 古寺 金剛 (東北) 北 義保 (岡山) 木下秀一郎 (新潟) 馬屋原 茂 (九州) 水野 恒之 (九州) 安部 谷人 (九州) 勝呂 進 (京大) 藤倉 新一 (九州) 吉田政次郎 (京大) 河村榮太郎 (金澤) 志賀 秀敏 (名古屋) 岩瀬 祐一 (京大) 江口 恒 (九州) 堤 貞雄 (九州) 成松 清敏 (九州) 北岡 正見 (東京) 田崎 勇三 (東京) 藤倉 新一 (九州) 吉田政次郎 (京大) 平井 正民 (東京) 岩谷 耕二 (慶應) 東 三平 (京大) 川畑 靜彦 (九州) 芝崎 文秋 (名古屋) 郭 松根 (九州) 奥源之助 (京大) 中條 利平 (東京) 矢田部貞介 (慶應) 吉川 吉次 (京大) 三好 清夫 (千葉) 須田信濃夫 (東京) 松本清太郎 (京大) 橋本 義雄 (名古屋) 永井 良政 (慶應) 川西 英雄 (岡山) 吉浦 秀作 (慶應) 田中屋清人 (岡山) 櫻本 一郎 (千葉) 河島憲之助 (京大) 高文 龍 (京大) 岡本 東海 (名古屋) 脇田 善一 (岡山) 池内 章俊 (慶應) 永井 良政 (慶應) 村瀬 涉 (慶應) 清水 勝 (岡山) 富家 義一 (岡山) 武水 重親 (熊本) 新居 恒市 (京大) 阿藤 昇 (熊本) 高木 義雄 (京大) 森本 貞治 (名古屋) 中川日出雄 (北海) 山本 義一 (大阪) 濱田 與久 (京大) 船橋 高信 (京大) 鬼怒川親雄 (東北) 渡邊 一久 (大阪) 小島 伯信 (大阪) 中井 義一 (大阪) 田村 鐵吉 (京大) 柏村 憲章 (熊本) 新居 恒市 (京大) 中村 宇一 (京大) 久野順二郎 (北海) 山本 清一 (大阪) 濱田 與久 (京大) 阿藤 昇 (熊本) 高木 義雄 (京大) 森本 貞治 (名古屋) 中川日出雄 (北海) 吉田 知邦 (大阪) 富家 義一 (岡山) 武水 重親 (熊本) 新居 恒市 (京大) 阿藤 昇 (熊本) 高木 義雄 (京大) 森本 貞治 (名古屋) 中川日出雄 (北海) 吉田 知邦 (大阪) 富家 義一 (岡山) 武水 重親 (熊本) 新居 恒市 (京大) 阿藤 昇 (熊本) 高木 義雄 (京大) 森本 貞治 (名古屋) 中川日出雄 (北海) 山本 清一 (大阪) 濱田 與久 (京大) 阿藤 昇 (熊本) 高木 義雄 (京大) 森本 貞治 (名古屋) 中川日出雄 (北海)

松田 彰 (東京) 許 信 (京大) 河本 清 (熊本) 坂本 征夫 (東京) 加野 太郎 (名古屋) 花輪 盛 (東北) 小原 四郎 (東京) 木村 圭一 (東北) 金澤信太郎 (熊本) 坂本 十司 (岡山) 吉田 松一 (東北) 渡藤 恭助 (東北) 三浦 良雄 (京大) 岡田 啓吾 (大阪) 岡留 芳文 (九州) 森 和夫 (岡山) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 矢崎 正 (慈恵) 石山 隆 (千葉) 佐々木 實米 (九州) 安本 道雄 (府立) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 橋間 範爾 (慈恵) 木村 支洋 (名古屋) 小川 辰雄 (北海) 渡邊 久 (九州) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 立橋 貞 (慈恵) 村田 文雄 (慈恵) 小川 支一 (北海) 藤井 一夫 (大阪) 李 好 (慶應) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 大橋 貞 (慈恵) 堀 榮一郎 (慈恵) 小川 支一 (北海) 藤井 一夫 (大阪) 李 好 (慶應) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 新堀 慎 (京大) 青山 有一 (慈恵) 高柳 博明 (千葉) 五雄 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 八木 富一 (京大) 長内 若石門 (北海) 佐藤 幸 (京大) 藤井 一夫 (大阪) 李 好 (慶應) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 松本 泰雄 (府立) 越山 誠造 (大阪) 飯田 義士 (名古屋) 橋本 安太郎 (東京) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 竹田 仁 (大阪) 福澤 不雄 (千葉) 白文 豊 (京大) 朝比奈 徳一 (名古屋) 橋本 安太郎 (東京) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 加藤 静市 (千葉) 橋本 鐘爾 (千葉) 持田 治郎 (名古屋) 黄 演 煥 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 渡邊 由松 (慶應) 神野 三郎 (慶應) 山代 義雄 (新潟) 岡部 英一 (東北) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 加藤 清雄 (慶應) 青木 延春 (東京) 芳賀 由男 (新潟) 谷口 正弘 (北海) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 宮田 重雄 (慶應) 吉中佳辰夫 (東京) 岸岡 精華 (東京) 大山 恭次郎 (北海) 松原 直義 (東京) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 毛受 治郎 (慶應) 小林 軍二 (東北) 水上 秀雄 (北海) 原田 三三 (東京) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 吉田 榮一 (慶應) 關口 利一 (東北) 藤原 敬三 (岡山) 緒方 洪平 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 池田 進 (慶應) 金子 太郎 (東北) 藤原 敬三 (岡山) 緒方 洪平 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 鈴木 文雄 (慶應) 佐藤 清一 (東北) 藤原 敬三 (岡山) 緒方 洪平 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 武田 幸夫 (東京) 今野 清一 (東北) 藤原 敬三 (岡山) 緒方 洪平 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 比企 能達 (東京) 森村 鹿之助 (東北) 藤原 敬三 (岡山) 緒方 洪平 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 庭瀬 信太郎 (大阪) 鈴木 才次 (千葉) 藤原 敬三 (岡山) 緒方 洪平 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 但野 走馬 (京大) 齋藤 行藏 (千葉) 藤原 敬三 (岡山) 緒方 洪平 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 前田 隆三郎 (京大) 野口 憲三 (千葉) 藤原 敬三 (岡山) 緒方 洪平 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 飯尾 純三 (京大) 櫻本 憲孝 (千葉) 藤原 敬三 (岡山) 緒方 洪平 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 飯尾 純三 (京大) 櫻本 憲孝 (千葉) 藤原 敬三 (岡山) 緒方 洪平 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 前田 洲 (長崎) 青木市太郎 (北海) 藤原 敬三 (岡山) 緒方 洪平 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 三井 欣藏 (長崎) 神保 代松 (新潟) 藤原 敬三 (岡山) 緒方 洪平 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 香川 景久 (長崎) 牧 常彦 (新潟) 藤原 敬三 (岡山) 緒方 洪平 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 村尾 鍊志 (長崎) 谷向 茂彦 (大阪) 藤原 敬三 (岡山) 緒方 洪平 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 小野 潤太郎 (千葉) 川又 選太郎 (北海) 藤原 敬三 (岡山) 緒方 洪平 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 宮田 計三 (大阪) 池澤 實 (東京) 藤原 敬三 (岡山) 緒方 洪平 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北) 中山 幹 (大阪) 池澤 實 (東京) 藤原 敬三 (岡山) 緒方 洪平 (京大) 山田 元治 (慶應) 鈴木 裕亮 (東北)